

ISSN 1881-6770

横浜美術館

研究紀要

第 23 号

Bulletin of Yokohama Museum of Art No.23

Bulletin of Yokohama Museum of Art No.23

横浜美術館 研究紀要 第23号

Bulletin of Yokohama Museum of Art No.23 2022

目次

【研究ノート】

1920-40年代の在米日本人写真家たちに関する基礎調査
—日本人カメラ・ピクトリアリスト・オブ・カリフォルニアに
関する概要と年表

大澤 紗蓉子 | 9

Research Notes

Basic Research on U.S.-resident Japanese Photographers in the 1920s-1940s :
An Outline and Chronology of the Japanese Camera Pictorialists of California

Osawa Sayoko | 135

1960年代の横浜における美術館構想

—横浜美術館コレクション展

「ヨコハマ・ポリフォニー：1910年代から60年代の横浜と美術」補論

片多 祐子 | 29

A Plan for Creating a Museum in Yokohama in the 1960s

– Addendum to *Yokohama Museum of Art Collection*,
Polyphony : Artists and Yokohama in the 1910s-1960s

Katada Yuko | 136

【事業報告】

横浜美術館写真コレクションによる

「昭和の肖像—写真でたどる『昭和』の人と歴史」から

「Hanran : 20th-Century Japanese Photography」まで

木村 絵理子 | 49

Project Report

Three Photography Exhibitions Drawn from the Yokohama Museum of Art Collection

Kimura Eriko | 137

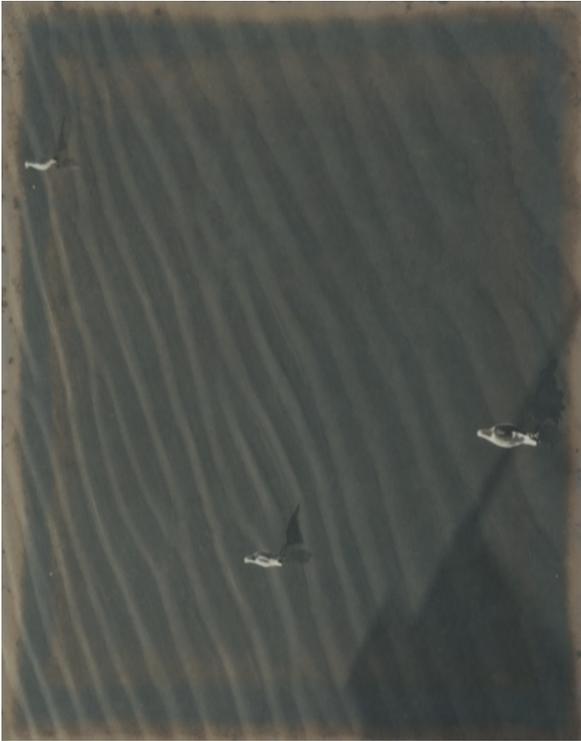
『ペリー艦隊日本遠征記』から抽出する画家と写真家の仕事

—「挿絵総目録」の作成と考察、記述にあらわれる画家と写真家—

端山 聡子 | 99

A Study of the Illustrators of *Narrative of the Expedition of an American Squadron
to the China Seas and Japan* with a Full List of Illustrations

Hayama Satoko | 138



図版1 河野浅八《静寂》1929(昭和4)年頃、26.5×33.8cm
Asahichi Kono, *Serenity*, ca. 1929



図版2 河野浅八《無益な猛り》1932(昭和7)年、26.3×33.7cm
Asahichi Kono, *Futile Rage*, 1932



図版3 福山秀治《ミルク瓶のふた》1930-35(昭和5-10)年頃、26.7×34.2cm
Hideharu Fukuyama, *Milk Tops*, ca. 1930-35



図版4 福山秀治「題名不詳」1930-35(昭和5-10)年頃、25.5×32.5cm
Hideharu Fukuyama, Title unknown, ca. 1930-35

図版1~4はすべて、ゼラチン・シルバー・プリント、横浜美術館蔵(荒木田愛彦氏寄贈)

All works in this page : gelatin silver print, Yokohama Museum of Art (donated by Mr. Arakida Yoshihiko)



図版5 斎藤義重《内部》(部分)1981年、ラッカー・木・ボルト・紐、サイズ可変、横浜美術館蔵 撮影：加藤健
Saito Yoshishige, *Inside* (detail), 1981, lacquer, wood, bolt and rope, dimensions variable, Yokohama Museum of Art, Photo: Kato Ken



図版6.7 アーツ前橋巡回展会場風景、2018年 撮影：木暮伸也
Installation view, *Showa Portraits : Tracing the People and History of the Showa Era through Photography*, 6 July to 3 September, 2018, Arts Maebashi.
Photo : Kigure Shinya



図版8.9 カナダ巡回展会場風景、2019年 撮影：NGC



Installation view, *Hanran : 20th-Century Japanese Photography*, 11 October 2019 to 22 March 2020, National Gallery of Canada, Ottawa. Photo : NGC



図版10 ヴィルヘルム・ハイネ《下田《下田、石橋と寺院への入口》石版画 挿絵【1】『ペリー艦隊日本遠征記』(1856年、横浜美術館蔵) p.402 画像番号4403
 Wilhelm Heine, *BRIDGE OF CUT STONE & ENTRANCE TO A TEMPLE, SIMODA*, 1856, Lithograph

【研究ノート】

1920-40年代の在米日本人写真家たちに関する基礎調査 —日本人カメラ・ピクトリアリスト・オブ・カリフォルニアに 関する概要と年表

大澤 紗蓉子

はじめに

横浜美術館では、第二次世界大戦前にアメリカ西海岸に渡り、移民として暮らしながら写真家として芸術写真を制作したふたりの人物の作品を2018(平成30)年度に受贈した。ひとりめは河野浅八(1876-1943)、ふたりめは福山秀治(1905-78)である¹。いずれの作家の作品も、かつて日本郵船が保有した横浜・サンフランシスコ間を結ぶ貨客船・秩父丸などで船長を務めた荒木田良亮氏が所蔵していたものだ。

河野は、1896(明治29)年に単身渡米し、主にロサンゼルスを拠点に活動した写真家である。欧米のピクトリアリズムに影響を受け、1920年代中頃よりロサンゼルスおよび欧米各地の写真サロンで作品を発表した²。1934(昭和9)年、58歳のときに郷里の熊本県宇土郡大見村(現・宇城市不知火町大見)に帰国し、以降は後進の育成に務めたとされる³。国内においては、河野の死後に旧生家で1,500枚におよぶネガアルバムと68点のプリントが発見され、この作品・資料群は現在、宇城市不知火美術館の所蔵となっている⁴。また、東京都写真美術館には河野のプリント53点が収蔵されている。

一方の福山については、現在のところ多くのことが分かっていない。クリーブランド州立大学の教授で、写真家でもあった日系アメリカ人マズミ・ハヤシの研究によると、福山は1905(明治38)年に日本で生まれているが、生地や渡米時期は不明。1942(昭和17)年2月19日の大統領行政命令9066(Executive Order 9066)の発布にともない、家族とともにヒラ・リバー戦争移住センターに収容される。そして経緯は不明だが、同センターの公式写真家として活動。戦後はロサンゼルスに戻り、73歳のときに同地で没している⁵。これまでのところ、日本の公立美術館に福山の収蔵作品はなく、当館に寄贈された2点は極めて貴重な作例といえる。

ここまでの、2018(平成30)年時点の作品調査において、ほんのわずかに知り得た情報をまとめたものである。福山については、彼がアメリカで市民権を得たのかさえ不明であるが、当館では同地で没した経緯にもとづき、外国人作家として作品登録している。その後、この河野・福山両名に焦点をあて、国内外の先行研究を調べていくうちに、ふたりの共通点がみえてきた。それは、両者がともにカリフォルニア州ロサンゼルスのリトル・トーキョー近郊に暮らしていたこと⁶。そして、同地で結成された日本人の写真家クラブ「日本人カメラ・ピクトリアリスト・オブ・カリフォルニア(Japanese Camera Pictorialists of California)」(以下「JCPC」)⁷の周辺で活動していたということである。とくに後者については、2016(平成28)年にロサンゼルス of the 全米日系人博物館(Japanese American National Museum)で開催された展覧会「Making Waves: Japanese American Photography, 1920-1940」のカタログに河野に関する記述があること、掲載された同クラブの集合写真のなか



挿図1 撮影者不詳「河野浅八」1930(昭和5)年頃、コウノ・ファミリー・コレクション(『Making Waves: Japanese American Photography, 1920-1940』p.3より引用)



挿図2 佐多忠直「日本人カメラ・ピクトリアリスト・オブ・カリフォルニア集合写真」1930年代、サタ・ファミリー・コレクション(『Making Waves: Japanese American Photography, 1920-1940』p.15より引用)
写真後列右端の人物が福山秀治。マスミ・ハヤシのウェブサイトに掲載された福山の家族写真に写る男性と同一人物と判断できる

に福山の姿が確認できたことで判明した(挿図1、2)。

この展覧会は、ロサンゼルス・ヴァリー・カレッジ名誉教授で、写真史家のデニス・リード(Dennis Reed)によって企画されたもので、JCPCや、同時期にシアトルで結成されていた「シアトル・カメラ・クラブ(Seattle Camera Club)」に所属した写真家らを中心に、戦前に国際サロンで芸術写真を発表した在米日本人の作品とプロフィールを数多く紹介している(残念ながら福山の作品・プロフィールは掲載されていない)⁸。

また、河野の国際サロンでの活躍はよく知られているが、本稿執筆時点までに調べがついた限りでは、福山については、最も早い時期で1931(昭和6)年に全日本写真連盟が主催した「第5回国際写真サロン」のカタログのなかで、入選作品《歸家》⁹および漢字名「福山秀治」が確認された(挿図3)。また、シアトル・カメラ・クラブの創設者のひとりで、医師・俳人・写真家であった小池晩人(本名・小池恭)の遺品からなるワシントン大学図書館の「Kyo Koike Photograph Collection」のなかにも、福山が1937(昭和12)年に撮影した同クラブメンバーの集合写真があることも判明した¹⁰。

いずれにしても、福山についてはまだ不明な点が多く、引き続きの調査が必要である。以上の経緯を記したうえ、本稿では河野、そして福山を知るための基礎的な資料と



挿図3 福山秀治《歸家》1931(昭和6)年頃、所在不明(『第5回国際写真サロン』p.189より引用)

なるよう、デニス・リードによる展覧会カタログ『Making Waves: Japanese American Photography, 1920-1940』を主要参考文献とし、ふたりの活動をつなぐJCPCの動向を概観する年表を作成する。そのうえで、今後おこなうべき調査や検討すべき課題を記載したい。

日本人カメラ・ピクトリアリスト・オブ・カリフォルニアの概要と年表(設立から解散まで)

アメリカ合衆国国務省の「移民統計報告」によると、最初にアメリカ国内で記録された日本人の移民は、1861(文久元)年1月～3月にサンフランシスコに上陸した20～25歳の男性召使であったという。その後、1869(明治2)年に会津藩士40名が明治政府公認のもと、カリフォルニア州エルドラド郡ゴールドヒルに入植し、農場建設を計画するが挫折。1874(明治7)年には、カリフォルニア州に男子67名、女子8名、幼児4名の日本人がいたとされる。やがて日本国内では、出稼ぎを目的とする労働者と、新興国アメリカで新しい知識や技術を習得しようとする学生らによる渡航熱が高まり、若い独身男性を中心にハワイやアメリカ西海岸地域への移住者が増加する。そして1920(大正9)年には、およそ2万人の日本人がロサンゼルスのリトル・トーキョー近郊に暮らしていたとされる。

そのリトル・トーキョーで日本人向けに発行されたのが、現在まで続く新聞『羅府新報(Rafu Shimpō)』である(1903年創刊)。1920年代初頭、同紙の宣伝部長であり写真家の進藤虎龍(Thomas Koryu Shindo)は、アメリカ西海岸地域に暮らすアマチュア写真家のためのコンペティションおよび展覧会を立案。1924(大正13)年には、羅府新報主催による初のコンペティションおよび写真展が実現する。この展覧会において、河野浅八が『Evening Breeze』で副賞を受賞。こうした一連の動向がリトル・トーキョー近郊に暮らす芸術写真家たちを刺激し、羅府新報主催の展覧会に出品した写真家を中心に、1926(大正15/昭和元)年、JCPCの前身が組織される。

JCPCは、1926(大正15/昭和元)年に、ロサンゼルスのリトル・トーキョーで「日本人カメラ・クラブ・オブ・ロサンゼルス(Japanese Camera Club of Los Angeles)」という名称で結成された。創設メンバーは、当地の写真家コミュニティで指導的立場にあった下島勝信(Kaye Shimojima)を中心に、時計店を営む板野利藻(Riso Itano)、商業写真館を営んでいた泉尾榮實(Shigemi Izu)、乾物商であった木村久雄(Hisao E. Kimura)、清掃員をしながら写真家としても活動していた前田寅二(Toraji Maeda)、自動車のセールスマンであり庭師でもあった向井タクジ(Takuji Mukai)、食品製造業に携わっていた中村憲太郎(Kentaro Nakamura)、リトル・トーキョーにあった岩田美術店(T. Iwata Art Store)で働いていた佐多忠直(James Tadanao Sata)らであった。結成にあたっては進藤虎龍がロゴをデザインし、翌1927(昭和2)年には名称をJCPCに変更する(進藤は1928年に正式に会員となる)。現在確認されている限りでは1940(昭和15)年までの15年間に、原則として年に一度、会員らによる展覧会を実施し、カタログを発行した。

以下の年表では、①JCPC、およびリトル・トーキョー近郊で活動した日本人写真家の動向と、②参考用に日本・欧米の社会および写真・美術界のごくわずかな事項を記した。また、横浜美術館が所蔵する在米日本人写真家の作品で判明している事項を記載した。

年	JCPCおよびその周辺	社会、写真・美術界
1903 明治36	<ul style="list-style-type: none"> ■南カリフォルニア大学の学生・山口正治、渋谷清次郎、飯島敬一郎が『羅府新報』を創刊 	<ul style="list-style-type: none"> ■1月 アルフレッド・スティューグリッツ『カメラ・ワーク』創刊(1917年休刊)
1913 大正2	<ul style="list-style-type: none"> ■8月 写真家タイゾウ・カトウ(Taizo Kato)の作品《A Spring Outing》がアメリカの雑誌『Photo-Era』(vol. XXXI, no. 2, August 1913)に掲載され、3等賞を受賞する。ロサンゼルスに住む日本人写真家の芸術写真が雑誌に掲載された最も早い事例 	
1914 大正3	<ul style="list-style-type: none"> ■のちに羅府新報主催のコンペティションで審査員を務める写真家マーガレット・マーザー(Margrethe Mather)が、エドワード・ウェストンらとともに「カメラ・ピクトリアリスト・オブ・ロサンゼルス(Camera Pictorialists of Los Angeles)」を結成 	<ul style="list-style-type: none"> ■ピューリッツァー賞設立
1915 大正4	<ul style="list-style-type: none"> ■下津佐正志がカリフォルニア州サンディエゴに写真スタジオを構える 	
1916 大正5	<ul style="list-style-type: none"> ■のちにシアトル・カメラ・クラブを創設する小池晩人がシアトルに移住 	
1918 大正7	<ul style="list-style-type: none"> ■写真家アーサー・F・ケールズ(Arthur F. Kales)がカメラ・ピクトリアリスト・オブ・ロサンゼルスに参加。マーザー、ウェストン、ケールズらは、のちにJCPCを結成する写真家や宮武東洋らと交流する。この年から始まった同会主催の国際サロンでは、在米日本人の写真もしばしば入選した ■写真家ハリー・K・シゲタ(重田欣二)がリトル・トーキョーに写真館および写真学校を開設。のちに宮武東洋が学生となる ■この頃までに進藤虎龍が『羅府新報』の宣伝部長になる 	<ul style="list-style-type: none"> ■3月 中山岩太が東京美術学校臨時写真科を卒業(第1期生)。翌年ニューヨークで写真館経営に携わる(1926年渡仏、1929年帰国) ■11月11日 第一次世界大戦終結
1920 大正9	<ul style="list-style-type: none"> ■クレランス・H・ホワイト、ゲルトルード・ケゼビアーらによる「ピクトリアル・フォトグラファー・オブ・アメリカ(Pictorial Photographers of America)」が雑誌『Pictorial Photography in America』を発行(1929年まで)。Vol.4(1926年)とVol.5(1929年)には板野利藻らJCPC会員の写真が掲載される 	
1921 大正10	<ul style="list-style-type: none"> ■『世界写真年鑑(Photograms of the Year)』1921年版にタイゾウ・カトウの作品《Sunlight and Shadow》が掲載される(Plate. XLI) 	<ul style="list-style-type: none"> ■4月 高桑勝雄ら『カメラ』(アルス)創刊 ■中山岩太と鈴木らかんがニューヨークで「ラカン・スタジオ(Laquan Studio)」を設立
1922 大正11		<ul style="list-style-type: none"> ■日本人芸術家が主催するアメリカで初めての展覧会がニューヨークで開催(主催: Japanese Artists Society of New York)。国吉康雄、清水登之らが出品。次いでサンフランシスコでも日本人芸術家らの展覧会が開催される。のちに赫土社を結成するトキオ・ウエヤマ(Tokio Ueyama)、小圃千浦らが出品
1923 大正12	<ul style="list-style-type: none"> ■下島勝信ら、のちにJCPCを結成するメンバーの会合が始まる ■画家トキオ・ウエヤマがリトル・トーキョーで赫土社(shakudo-sha)を結成。写真家タイゾウ・カトウや宮武東洋も参加 ■9月 宮武東洋がリトル・トーキョーにスタジオを構える。宮武はJCPC会員にはならなかったが、会員外として1926年以降の展覧会に出品した ■『世界写真年鑑』1923年版に在米日本人写真家による作品が2点掲載される¹⁾。同書にアーサー・ケールズがアメリカ西海岸の芸術写真家の動向に関する文章を寄稿。そのなかで、当地で活動する日本人写真家を紹介する(ケールズは亡くなる1936年版まで文章を寄せ、ほぼ毎回日本人写真家らについても記述した) 	<ul style="list-style-type: none"> ■9月1日 関東大震災

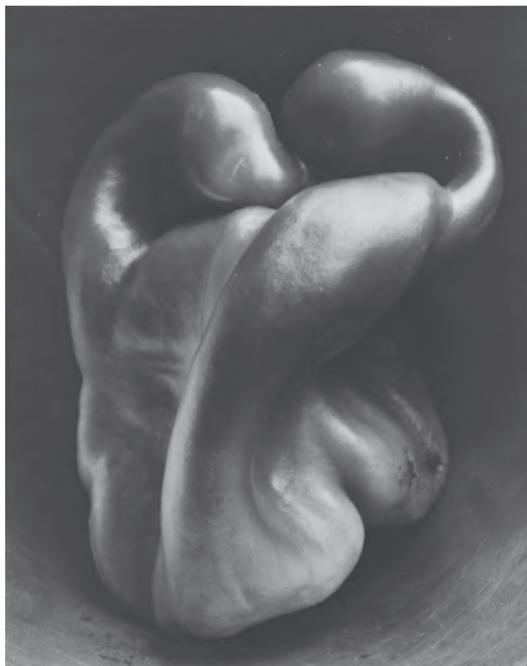
年	JCPCおよびその周辺	社会、写真・美術界
1924 大正13	<ul style="list-style-type: none"> ■ 羅府新報主催によるコンペティション形式の写真展が初めて開催される。ロサンゼルスやサンフランシスコ近郊に住む写真家らの作品が入選。大賞はサンフランシスコの写真家、副賞は河野浅八(Evening Breeze)。同展カタログとして『アートグラム』刊行¹²。進藤虎龍のほか、下島勝信ら、のちのJCPCメンバーの作品も複数入選。審査員はマーガレット・マーザー、アーサー・ケールズのほか、カメラ・ピクトリアリスト・オブ・ロサンゼルスに所属していたウィル・コネル(Will Connell)、フレッド・アーチャー(Fred Archer)が務めた ■ 小池晩人、写真家の吉良弘(Hiromu Kira)らがシアトル・カメラ・クラブを創設。会報誌『Notan』刊行 ■ ハリー・K・重田がリトル・トーキョーのスタジオを閉店しシカゴに移住 ■ タイゾウ・カトウが36歳で死去 ■ 『世界写真年鑑』1924年版において、イギリスの写真家兼批評家F・C・ティルニー(F. C. Tilney)が同誌に掲載された日本人(在米日本人ではない)の写真について、欧米人の感覚に合うかどうかを基準に作品を評価する文章を寄せる¹³ 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 3月 木村専一ら『フォトタイムス』(フォトタイムス社)創刊 ■ 福原信三が『日本写真会』を創設。下島勝信は1929年の帰国後に会員となり、同会とJCPCをつなぐ役割を担う
1925 大正14	<ul style="list-style-type: none"> ■ 3月 小池晩人がF・C・ティルニーの『世界写真年鑑』1924年版での批判を引用しつつ、日本人写真家の制作態度に関する文章をアメリカの雑誌『Camera Craft』(XXXII, no. 3, March 1925)に寄稿¹⁴ ■ 9月25日 第1回コダック懸賞(Kodak Contest)で写真家シゲミ・ウエダ(Shigemi Uyeda)が1等を受賞 ■ 8月 エドワード・ウェストンがリトル・トーキョーでの初個展を開催(主催:赫土社)。ウェストンのリトル・トーキョーでの3回の個展開催には宮武東洋が赫土社会員として尽力する ■ 『世界写真年鑑』1925年版に下島勝信の作品《Design Japonica》が掲載される(Plate. XVI) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 3月 普通選挙法成立 ■ 4月 治安維持法成立 ■ ラースロー・モホイ=ナギ『絵画・写真・映画』刊行
1926 大正15 昭和元	<ul style="list-style-type: none"> ■ 2月 『羅府新報』英語版の発行開始 ■ JCPCの前身となる日本人カメラ・クラブ・オブ・ロサンゼルスが結成される。会員らによる展覧会を開催(開催日不明) ■ 羅府新報主催のコンペティション展開催。『アートグラム』刊行 ■ 吉良弘がシアトルからロサンゼルスに移住 ■ 宮武東洋が羅府新報の契約カメラマンになる ■ 『世界写真年鑑』1926年版に在米日本人写真家による作品が6点掲載される 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 『アサヒカメラ』創刊 ■ 沖田定之助が『アサヒカメラ』10月号の「芸術写真の新傾向」においてモホイ=ナギ『絵画・写真・映画』を紹介
1927 昭和2	<ul style="list-style-type: none"> ■ 5月 全日本写真連盟主催「第1回国際写真サロン」開催。朝日新聞社が発行した同展カタログに、在米日本人写真家による作品が14点掲載される¹⁵ ■ 7月 エドワード・ウェストンのリトル・トーキョーでの2回目の個展開催(主催:赫土社) ■ 日本人カメラ・クラブ・オブ・ロサンゼルスが日本人カメラ・ピクトリアリスト・オブ・カリフォルニアに改名 ■ 9月10日~18日 JCPC展。同展に出品された下島勝信《埃の小道》と同じイメージのプリントを東京都写真美術館が所蔵している(実際に出品されたプリントかは未確認) ■ 12月 F・C・ティルニーが日本人の写真表現に対する批判を再び雑誌『American Photography』(vol. XXI, no.12, December 1927)に寄せる ■ 下津佐正志《婦人》がシアトル・カメラ・クラブの展覧会に、《冥想》がフランスのベトゥーン国際写真サロン(Salon International D'Art Photographique Béthune)に入選 ■ この頃、下津佐正志が帰国 ■ 『世界写真年鑑』1927年版に在米日本人写真家による作品が9点掲載される。アーサー・ケールズが寄稿文のなかで羅府新報のコンペティションやJCPCの活動を指すと思われる在米日本人の活動について記述する 	

年	JCPCおよびその周辺	社会、写真・美術界
1928 昭和3	<ul style="list-style-type: none"> ■5月 全日本写真連盟主催「第2回国際写真サロン」開催。同展カタログには、JCPC会員12名含む在米日本人の作品が19点掲載される ■7月21日～29日 JCPC展 ■8月 吉良弘がアメリカの雑誌「Camera Craft」(vol.XXXV, no.8, August 1928)にエッセイ「Still Life Photography」を寄稿 ■9月 小池晩人がF・C・ティルニーの批判に回答する文章をアメリカの雑誌「Photo-era Magazine」(vol. LXI, no.3, September 1928)などに寄稿 ■『世界写真年鑑』1928年版に在米日本人写真家による作品が9点掲載される。アーサー・ケルズが寄稿文のなかでロサンゼルス近郊の日本人写真家たちがここ数年でもっとも革新的な芸術写真を発表していると記す 	
1929 昭和4	<ul style="list-style-type: none"> ■下島勝信が帰国。東京にスタジオを構える ■3月23日～4月22日 河野浅八《静寂》(図版1)が「第16回ピッツバーグサロン」に入選(同一イメージのプリントを宇城市不知火美術館が所蔵) ■5月～6月 全日本写真連盟主催「第3回国際写真サロン」開催。同展カタログにはJCPC会員12名含む在米日本人の作品が19点掲載される ■7月21日～28日 JCPC展 ■8月 『日本写真会会報 光と其諧調』(第7巻1号)において、下島勝信が福原信三の推薦で同会同人となる ■9月 下島勝信が「日本写真会会報 光と其諧調」(第7巻3号)より「欧米写真芸術界鳥瞰」の連載を開始(全6回／第7巻3号～5号、第8巻1号～2号、4号) ■9月頃 ダンサー伊藤道郎がロサンゼルスに居を構える。宮武東洋が伊藤の専属カメラマンとなる ■10月 シアトル・カメラ・クラブが解散 ■12月 『日本写真年鑑 昭和3-4年』第5年版に下島勝信の作品《トルコの女》が掲載される ■『世界写真年鑑』1929年版に在米日本人写真家による作品が6点掲載される 	<ul style="list-style-type: none"> ■5月 シュトゥットガルトで「映画と写真国際展」開催。モホイ＝ナギ、マン・レイ、アレクサンダー・ロトチェンコ、エドワード・ウェストンらの作品を展示(31年日本巡回) ■9月 世界恐慌
1930 昭和5	<ul style="list-style-type: none"> ■5月～6月 全日本写真連盟主催「第4回国際写真サロン」開催。同展カタログにはJCPC会員7名含む在米日本人の作品が13点掲載される ■7月1日～15日 JCPC展。この年の展示には、福原信三、福原路草、下島勝信ら、日本在住の写真家24名の作品40点も出品。ロサンゼルスで初めて日本在住の芸術写真家の作品が展覧される ■12月 『日本写真年鑑 昭和4-5年』第6年版に下島勝信の作品《ジブシー》が掲載される ■日本写真会主催「First International Invitation Salon」が日本で開催。中川奏(Susumu Nakagawa)や下津佐正志のほか、JCPC会員の前田寅二、進藤虎龍らが出品 ■福原信三編「Cameragraphs of the Year 1930」(日本写真会)に板野利藻、木村久雄の作品が掲載。両名は同会員として記述される ■『世界写真年鑑』1930年版に在米日本人写真家による作品が3点掲載される(進藤虎龍の作品《Still Life》が掲載されているが活動地はJapanとなっている) 	<ul style="list-style-type: none"> ■中山岩たらが「芦屋カメラクラブ」を創設。フォトグラムやモンタージュなどヨーロッパの前衛表現を導入し始める ■11月 新興写真研究会発足。機関紙『新興写真研究会』刊行

年	JCPCおよびその周辺	社会、写真・美術界
1931 昭和6	<ul style="list-style-type: none"> ■カメラ・ピクトリアリスト・オブ・ロサンゼルスが国際サロンにあわせて発行した『The Pictorialist』1931年版に河野浅八《絶えざる動き》が掲載される(同一イメージのプリントを宇城市不知火美術館、東京都写真美術館が所蔵) ■5月～6月 全日本写真連盟主催「第5回国際写真サロン」開催。同展カタログにはJCPC会員9名含む在米日本人の作品が14点掲載される ■6月 『日本写真会会報 光と其諧調』(第10巻6号)にJCPC会員進藤、泉尾、加藤らの集合写真が掲載され、日本写真会の在米会員として紹介される ■9月20～27日 JCPC展。この年の展示には、福原信三、福原路草、下島勝信ら、日本在住の写真家40名の作品が出品される ■10月16日 イギリスの写真家で批評家のハーバート・ランバート(Herbert Lambert)が英国王立写真協会(Royal Photographic Society)で、F・C・ティルニーが日本人の批判に使った「stunt」という言葉の意味を問うディスカッションを行う。このなかで河野浅八《池の幻想》が作例として言及される(同一イメージのプリントを宇城市不知火美術館、東京都写真美術館が所蔵) ■11月 エドワード・ウェストンのリトル・トーキョーでの3回目(最後)の個展開催(主催:赫土社)。ペッパーを写した一連の作品が出品される(挿図4)。息子チャンドラーとプレットも出品。11月7日付『羅府新報』によれば東京と大阪にも巡回したとされる ■12月 『日本写真年鑑 昭和5-6年』第7年版に下島勝信の作品《デプシーの占ト者》が掲載される ■『世界写真年鑑』1931年版に在米日本人写真家による作品が5点掲載される(下島勝信の作品《Conversation》も掲載される) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ヴァルター・ベンヤミン「写真小史」連載開始 ■4月13日～22日 朝日新聞社主催「ドイツ国際移動写真展」開催。これにより日本国内で新即物主義やヨーロッパ前衛美術に影響を受けた「新興写真」が盛んになる
1932 昭和7	<ul style="list-style-type: none"> ■カメラ・ピクトリアリスト・オブ・ロサンゼルスが国際サロンにあわせて『The Pictorialist』1932年版を刊行 ■5月～6月 全日本写真連盟主催「第6回国際写真サロン」開催(カタログ未確認) ■12月 『日本写真年鑑 昭和6-7年』第8年版に下島勝信の作品《トンネル風景》掲載 ■河野浅八《無益な猛り》(図版2)撮影(同一イメージのプリントを宇城市不知火美術館が所蔵) ■JCPC展開催有無不明 ■福山秀治がコダック懸賞を受賞 ■『世界写真年鑑』1932年版に在米日本人写真家による作品が4点掲載される。アーサー・ケールズが寄稿文のなかで、アメリカ人、日本人を問わず、西海岸地域のサロンに以前ほど特筆事項がなく、新鮮味がなくなってきたと記す 	<ul style="list-style-type: none"> ■7月30日～8月14日 ロサンゼルスオリンピック ■エドワード・ウェストン、アンセル・アダムス、イモーゼン・カニガムら「f/64」結成 ■中山岩太、木村伊兵衛、野島康三らが写真雑誌「光画」創刊
1933 昭和8	<ul style="list-style-type: none"> ■日付不明 『羅府新報』英語版が「London Salon Honors Nine Photo Artists of LilTokio」や「Paris Photo Salon Choose Local Camera Art Works: Eighteen Prints Out of 559 Are Angeleno Japanese」といった記事を掲載。在米日本人写真家の活躍を伝える ■JCPC展開催有無不明 ■『世界写真年鑑』1933年版に在米日本人写真家による作品が2点掲載される。アーサー・ケールズが寄稿文のなかで日本人以外いずれのクラブもスランプに陥っていると記述 	<ul style="list-style-type: none"> ■3月 日本が国際連盟を脱退 ■7月 名取洋之助、木村伊兵衛、原弘、伊奈信男、岡田桑三が「日本工房」設立

年	JCPCおよびその周辺	社会、写真・美術界
1934 昭和9	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1月 『日本写真年鑑 1932-33』昭和9年版に下島勝信の作品《寒村風景》(1930年撮影)掲載 ■ 河野浅八が帰国 ■ 5月 河野浅八の作品展が郷里で開催される¹⁶ ■ 10月 全日本写真連盟主催「第7回国際写真サロン」開催。同展を特集した「アサヒカメラ臨時増刊・第7回国際写真サロン集 世界写真傑作集」にはJCPC会員2名含む在米日本人の作品が6点掲載される ■ JCPCが「ニッポニーズ・カメラ・ピクトリアリスト・オブ・カリフォルニア (Nipponese Camera Pictorialist of California)」(以下「NCPC」)に改名 ■ 10月21日-28日 NCPC展(福山秀治はこの年から参加) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 5月 木村伊兵衛、原弘、伊奈信男らが日本工房を脱退し「中央工房」を設立 ■ 名取洋之助が日本工房(第2次)を設立。10月「NIPPON」刊行。後に土門拳、藤本四八などの写真家、亀倉雄策などのグラフィック・デザイナーらが参加 ■ 11月27日～35年1月10日 野田英夫がホイットニー美術館で開催された「Second Biennial Exhibition of Contemporary American Painting」に出品
1935 昭和10	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1月 『日本写真年鑑 1934-35』昭和10年版の写真家一覧に写真関係者として下島勝信の名前が掲載 ■ 11月3日～10日 NCPC展。福山秀治出品。日本から福原信三、福原路草、下島勝信らも作品を出品 ■ ハリー・K・シゲタ《Soak Pit》(挿図5)が「フォト・ピクトリアリスト・オブ・ミルウォーキー (Photo Pictorialists of Milwaukee)」の国際サロンに入選 ■ 下津佐正志《インプレッション》がロンドン写真サロン(London Salon of Photography)の展覧会に入選 ■ 『世界写真年鑑』1934-35年版に在米日本人写真家による作品が4点掲載される。アーサー・ケールズが寄稿文のなかで、サロンが変わりゆくなか、日本人のカメラクラブの展示はまだ見る価値があると記す 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ドロシヤ・ラングがFSAプロジェクトのためカリフォルニア海岸部と中西部の農村地帯の取材を始める(1939年まで)
1936 昭和11	<ul style="list-style-type: none"> ■ 11月 全日本写真連盟主催「第8回国際写真サロン」開催。同展を特集した「アサヒカメラ臨時増刊・第8回国際写真サロン集 世界写真傑作集」にはJCPC会員2名含む在米日本人の作品が7点掲載される ■ 11月1日～8日 NCPC展。福山秀治出品 ■ アーサー・F・ケールズ死去 ■ 『世界写真年鑑』1936年版に在米日本人写真家による作品が1点掲載される(下島勝信の作品《Conversation》も掲載される)。ケールズが最後に寄稿した文章では、前年からサンフランシスコ周辺ではサロン活動が下火になったと伝える。理由として、小型カメラが普及し、アマチュア写真家の表現にも変化が起こっていることを挙げる。在米日本人の活動は、これまでほど盛んではないが、着実に技術をあげ、すばらしい作品を発表していると記す 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 11月 『ライフ』創刊 ■ ヴァルター・ベンヤミン『複製技術時代の芸術』発表
1937 昭和12	<ul style="list-style-type: none"> ■ NCPC展開催有無不明 	<ul style="list-style-type: none"> ■ エドワード・ウェストンが写真家として初めてグッゲンハイム奨学金を授与される ■ 3月17日～4月18日 ニューヨーク近代美術館でポーモント・ニューホールによる展覧会「写真：1839-1937」開催
1938 昭和13	<ul style="list-style-type: none"> ■ 11月 モホイ=ナギの著書『The New Vision: Fundamentals of Design』にシゲミ・ウエダの《Oil Ditch》が掲載される ■ NCPCが名称を再びJCPCに戻す ■ 11月6日～13日 JCPC展。福山秀治出品 ■ 12月 全日本写真連盟主催「第9回国際写真サロン」開催(在米日本人の入選未確認) 	
1939 昭和14	<ul style="list-style-type: none"> ■ JCPC展開催有無不明 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 第二次世界大戦勃発
1940 昭和15	<ul style="list-style-type: none"> ■ 11月10日-17日 JCPC展(現在確認されている最後の展覧会)。福山秀治出品 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ニューヨーク近代美術館が写真部門を設置

年	JCPCおよびその周辺	社会、写真・美術界
1941 昭和16	<ul style="list-style-type: none"> ■ 11月 全日本写真連盟主催「第10回国際写真サロン」開催。同展を特集した『アサヒカメラ編・第10回国際写真サロン集 世界写真傑作集』には在米日本人の作品が1点掲載される ■ JCPC展開催有無不明 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 12月 真珠湾攻撃
1942 昭和17	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1月 地元警察やFBIによるリトル・トーキョー近郊の在米日本人の家宅捜索が始まる。一方で、カメラ・ピクトリアリスト・オブ・ロサンゼルスによる第25回国際サロンにおいて吉良弘、進藤虎龍らの作品が入選・展示される ■ 2月 大統領行政命令9066 (Executive Order 9066) が発布。在米日本人の排斥運動および強制収容所送還にともないJCPCの活動も終了 ■ 8月 およそ11万人の日本人・日系アメリカ人の各地への収容が完了したとされる 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ドロシア・ラングがグッゲンハイム奨学金を辞退し、戦時転住局 (War Relocation Authority) の職員として在米日本人の強制収容所を取材する職に就く。マンザナー強制収容所などを取材 ■ 1月～3月 イサム・ノグチがカリフォルニアで「日系二世作家および芸術家の民主主義への動員」を組織。ニューヨークとワシントンD.C. で在米日本人強制移住の窮地を訴える ■ 5月 イサム・ノグチが志願してポストン戦争強制収容センターに入所 (11月退所)。同センターには進藤虎龍、泉尾榮實、シゲミ・ウエダらがいた
1943 昭和18	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1月 カメラ・ピクトリアリスト・オブ・ロサンゼルの第26回国際サロンにロサンゼルス・カウンティ美術館のコレクションから吉良弘の作品が展示される。このとき吉良はヒラ・リバー戦争移住センターにいた ■ 11月 エドワード・ウェストンがマンザナー強制収容所にいる宮武東洋に手紙を送る ■ 河野浅八が病気のため郷里で死去 	<ul style="list-style-type: none"> ■ アンセル・アダムスがマンザナー強制収容所の取材を始める ■ イサム・ノグチ、国吉康雄らが「民主主義のための日系二世芸術協議会」を結成
1944 昭和19	<ul style="list-style-type: none"> ■ ウェストンの働きかけを契機に宮武東洋がマンザナー強制収容所で写真スタジオを構える。同所にいた木村久雄が手伝う ■ 福山秀治がヒラ・リバー戦争移住センターで公式写真家として活動。また、同センターで佐多忠直が美術クラブを主宰し、写真展も開催したとされる 	<ul style="list-style-type: none"> ■ アンセル・アダムスがマンザナー強制収容所に収容された日本人を取材した『Born Free and Equal : The Story of Loyal Japanese-Americans』刊行
1945 昭和20		<ul style="list-style-type: none"> ■ 8月 広島、長崎への原爆投下 ■ 9月 第二次世界大戦終結



挿図4 エドワード・ウェストン《ペッパーNo.30》1930(昭和5)年(1981年プリント)、横浜美術館蔵



挿図5 ハリー・K・シゲタ《Soak Pit》1935(昭和10)年頃、横浜美術館蔵(トム・ジェイコブスン氏寄贈)

おわりに(今後の課題について)

1926(大正15/昭和元)年にリトル・トーキョーで結成されたJCPCは、1940(昭和15)年の日本人排斥運動までのおよそ15年間、非常に濃い密度で活動をおこなった。会員は月に1点の作品制作を期待され、会合を通してお互いの作品を講評しあったとされる¹⁷。JCPCの最初の10年間にあたる1926(大正15/昭和元)年から1935(昭和10)年は、年表の事項の多さもさることながら、巻末資料にまとめた『世界写真年鑑』や『国際写真サロン』での作品掲載数の多さからも、その熱量が伝わってくる。

デニス・リードによれば、河野浅八はJCPCの周辺にはいたものの、会員にはならず、展覧会にも一度も出品しなかった。しかしながら1920年代には、河野はすでにこの地域で名前の知られた写真家のひとりであった。河野は、佐多忠直と同じく岩田美術店¹⁸で働いており、旅行やキャンプが好きで、どこへ行くにもカメラを持ち歩いていたと記録される¹⁹。進藤虎龍や、初回のみ会員であった浅石清(Kiyoshi Asaishi)、シアトルからロサンゼルスに移住した吉良弘らとも親しく付き合っていた。リトル・トーキョー近郊を拠点とした写真家のなかでは、最も多くの場所で作品が展示されたひとりで、アメリカ、日本のみならず、ロンドン写真サロン(London Salon of Photography)や英国王立写真協会(Royal Photographic Society)、パリの国際写真サロン(Salon International d'Art Photographique de Paris)などに入選した経歴をもつ。

一方の福山秀治については、1934(昭和9)年にJCPC会員となり、1940(昭和15)年の最後の展覧会まで、現在確認されている限り毎回作品を出品した(1934-36年、1938年、1940年/計5回)。また、一番早い作例として、1931(昭和6)年の全日本写真連盟主催「第5回国際写真サロン」への入選作があることから、芸術写真家としての活動は少なくとも1931(昭和6)年から1940(昭和15)年の10年間におよぶといえる。

横浜美術館が所蔵する福山の作品《ミルク瓶のふた》(図版3)と「題名不詳」(図版4)は、プリントに年記がなく、撮影年不詳であるが、現在確認できた福山の一番早い活動歴と、本作旧所蔵者の荒木田船長が1935(昭和10)年のサンフランシスコ航路便・秩父丸でもって乗船履歴を終えていることから、1930~35(昭和5~10)年頃に撮影された写真として年代を絞りこめるかもしれない。補足すると、河野作品を含め、福山の写真がどのように荒木田船長の手に渡ったのか、詳細は不明である。しかしながら、同氏の旧蔵品で横浜美術館に寄託されている藤田嗣治の水彩画《マドレーヌ》(1933年)は、画中に「為船長/嗣治 Foujita 1933/madeleine」という書き込みがある。藤田は、1930(昭和5)年1月に横浜港から日本郵船の太洋丸でアメリカに向かい、1933(昭和8)年11月17日に秩父丸で当時の恋人マドレーヌと横浜港に帰港した。《マドレーヌ》は、荒木田が船長を務めていた秩父丸の船内で、藤田が贈ったものといえるだろう。この作品の来歴を鑑みると、荒木田の手元にあった美術作品は、船長時代に入手したものである可能性が高い。そのため、河野・福山の作品も、なんらかの経緯で荒木田が船長時代に写真家本人、あるいはその知人などから贈られたものと仮定したうえでの、撮影年代の絞り込みである。

また、本稿執筆時点までにさらに2点、福山の作品が確認できた。1934(昭和9)年の全日本写真連盟主催「第7回国際写真サロン」の入選作《浪》と、1936(昭和11)年の「第8回国際写真サロン」の入選作《かもめ》である²⁰。この第7~8回国際写真サロンにおいて、福山は漢字名を「福山英春」としている。この漢字名の変更に関する詳細・経緯は不明である。本稿では最も早い作例の漢字を採用するが、この「英春」名は、推測の域を出ないが雅号であろうか。

河野、福山の作品を起点として、本年表を作成するまでに至ったが、この作業の過程でもうひとり、横浜美術館の収蔵作家であり、1920-40年代の在米日本人写真家として調査が望まれる作家が見えてきた。それは、JCPC会員ではなかったが、彼らが活動していた頃にカリフォルニア州サンディエゴで写真スタジオを経営していた下津佐正志(1885-1959)である。

下津佐は、日本の公立美術館では横浜美術館が唯一、作品を所蔵している写真家である。1905(明治38)年に渡米。ニューヨークの美術学校で学び、1908(明治41)年にロサンゼルスに移住した後、1915(大正4)年から1927(昭和2)年までサンディエゴにスタジオを構えた(427 East Street, San Diego, CA)。1927(昭和2)年頃に帰国し、東京でスタジオを開業。サロンに出品を続けながら、1934(昭和9)年には丸の内の日本劇場で上演されたアメリカの「マークス・ショー」出演者らを撮影するなど、様々な方面で活躍した。JCPCの展覧会に出品したかは不明であるが、『Making Waves: Japanese American Photography, 1920-1940』カタログでは、個人蔵の作品1点とプロフィールが掲載されている。そのほか、『世界写真年鑑』において、サンディエゴ滞在期を含め3回にわたり作品が取り上げられている(1927年版、1928年版、1932年版)。また、当館所蔵作品《婦人》(挿図6)は、1927(昭和2)年シアトル・カメラ・クラブの展覧会に出品されていたことも改めて確認した²¹。現在、遺族の手元には下津佐の滞米期から帰国後の資料が残されており、その調査が望まれている。1920-40年代の在米日本人写真家たちに関する調査研究をおこなう上では、下津佐もまた重要な写真家である。

またもうひとり、年表のなかで登場するアメリカ人写真家マーガレット・マーザー(1886-1952)も、当時の在米日本人と白人写真家のコミュニティをつないだ人物として注目したい。マーザーは、孤児で



挿図6 下津佐正志《婦人》1927(昭和2)年、横浜美術館蔵

あり、娼婦であり、写真家であり、エドワード・ウェストンのみならず、男女問わず多くの恋人がいたとされる(挿図7、8)。リトル・トーキョーを頻繁に訪れていた1916(大正5)年頃のマーザーの作品には、日本傘を持った白人女性のモデルが写されている。彼女は、エドワード・ウェストンをカメラ・ピクトリアリスト・オブ・ロサンゼルスに招



挿図7 エドワード・ウェストン《マーガレット》1920(大正9)年(1981年プリント)、横浜美術館蔵



挿図8 イモーゲン・カニンガム《エドワード・ウェストンとマーガレット・マーザー》1923(大正12)年(後年のプリント)、横浜美術館蔵

き入れたほか、1924(大正13)年に羅府新報主催のコンペティションで審査員を務めた。アメリカ国内でも、ベス・ゲイツ・ウォレン(Beth Gates Warren)の書籍『Artful Lives: Edward Weston, Margrethe Mather, and the Bohemians of Los Angeles』(J. Paul Getty Trust、2011年)の出版を契機に、再評価が進んでいる写真家でもある²²。

そして最後に、今後の課題として挙げられるのが、実作の調査である。しかしながら、1920年代から40年代に活動した在米日本人写真家らの作品については、当館所蔵でも河野、福山、下津佐、シゲタの4作家32点と限られる。日本国内において、戦前の在米写真家らの作品はほとんど残されておらず、アメリカでもまた、第二次大戦中の日本人・日系アメリカ人排斥運動で多くが失われてしまった。アメリカ国内に残された作品・資料は、デニス・リードらによってまとめられており、こうした作品群にアクセスする必要がある。

デニス・リードは、1985(昭和60)年に在米日本人写真家らの歴史的な位置づけについて、以下のように記している。

写真史においては、後年のピクトリアリズムは問題にもされず、せいぜいアマチュアのレベルに追いやられてしまうことが多い。確かにそうであったと言える。しかし、このムーブメントは、実に幅広く多様であったのだ。(中略)

在米日本人写真家たちは、ピクトリアリズムを自分たちなりに解釈していた。ピクトリアル写真のそもそもの多様性がここに現われており、彼らの表現にはアメリカン・ピクトリアリズムに沿ったものも、そして、非常に冒険的なものもあり、完全にピクトリアル・スタイルを踏襲したものも、そうでないものもあったのだ²³。

おおざっぱに言えば、日本人の写真家たち(筆者註：戦前に日本国内で活動した写真家たち)はみな両極端な二つのうちのどちらかに方向づけられていた。すなわち、モダン化から後退して回顧的ロマンティシズムの方向をとるか、あるいはモダン化を活かしながら積極的にその新しい形態を創造しようとするか、のどちらかであった。一方では、アメリカの日本人たちはこの極端な二つの間の中間になんとなく位置していた。彼らの最も大胆な者ですらピクトリアリズム運動の流れの内側で仕事をしていたのである。²⁴

ここでいうアメリカの日本人たちの表現の「多様性」や「極端な二つの間の中間になんとなく位置していた」という曖昧さは、確かに傑出した写真家を取りあげていく歴史の記述においては、扱いが難しいものであったかもしれない²⁵。

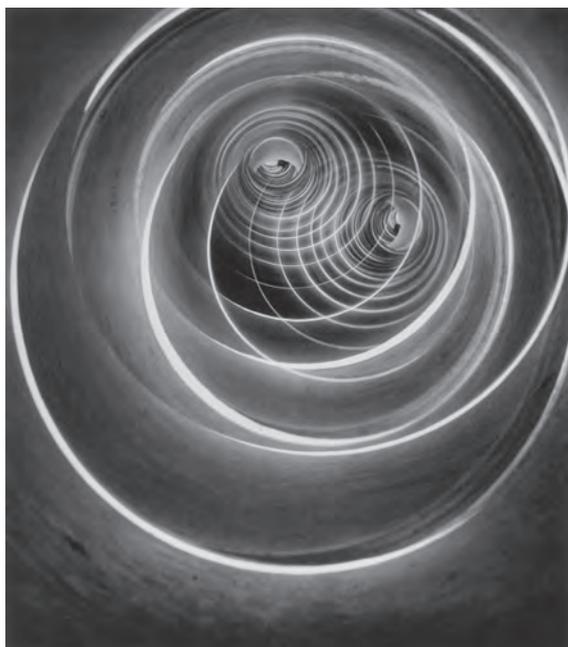
一方でリードは、在米日本人写真家らの作品の基調をなす傾向として、「カメラを下向きにする視点(a downward point of view)」「印象的な陰影と模様表現(striking shadows and patterns)」「ドラマチックな曲線形態(a dramatic curving form)」「点景としての人物(figures as mere accents to the composition)」を挙げている²⁶。また、1925(大正14)年頃には、カリフォルニアの日本人写真家らの多くがソフト・フォーカス・レンズを使用していなかったこと、また、フィルムをトリミングして部分を強調するモダニズム的ビジョンを提示する作品を制作していたことも伝えている²⁷。こうした写真表現は、文字通り、サロンのピクトリアリ

ズム運動のなかでモダニズムを志向するという、「両極端の方向の中間に位置していた」在米日本人写真家の特徴を体現するものといえるだろう。

また、本稿では詳しく述べないが、河野浅八の《絶えざる動き》(挿図9)や、シゲミ・ウエダ、中村憲太郎らが生み出した在米日本人写真家による抽象・半抽象の表現が、ピクトリアリズムにおける抽象を前進させただけでなく、ステレオタイプ化していたサロンを変えたとも、当時より指摘されている²⁸。

こうした分析や言説を正確に把握し、理解するためにも、1920-40年代の在米日本人写真家らの実作調査と、当時の批評家らの言説確認が必要となる。筆者としては、今後も国内で確認できる作品・資料・文献調査を継続し、戦前にアメリカで活躍した日本人写真家に関する記述の蓄積に努めたい。

(横浜美術館学芸員)



挿図9 河野浅八《絶えざる動き》1931(昭和6)年、個人蔵(『Making Waves: Japanese American Photography, 1920-1940』p.111より引用)同一イメージのプリントを宇城市不知火美術館、東京都写真美術館が所蔵

- 1 本稿で記す米日本人写真家らの漢字名は、『国際写真サロン』カタログ(第1回～第5回、朝日新聞社、1927-31年)のなかで確認できたものを典拠としている。なお、後述の佐多忠直については『日本写真会会報 光と其諧調』第10巻3号(日本写真会、1931年3月1日)を典拠とする。漢字名が判明しなかった写真家については、カタカナで名・姓の順で記した。
- 2 後述するデニス・リードの研究によれば、河野の名前が最初に確認されるのは1924(大正13)年。羅府新報社主催の写真展に出品した《Evening Breeze》において副賞を受賞した際である。この写真は、アメリカ国内に個人蔵のものがあるが、同一イメージのプリントを宇城市不知火美術館も所蔵している。
- 3 河野の作品を所蔵する東京都写真美術館が収蔵時に作成した資料では、「指導したアマチュア写真家たちに楠田宗光、吉津良臣、雄川幸太郎、井上幾雄、大森元道らがあり、パリやロンドンのサロンの入賞経験者を生み出した。第二次世界大戦前、日本における海外の国際写真サロン入賞者の6割以上を熊本勢が占めるなど、戦前の写壇に大きな影響を与えた。」とある。
- 4 河野の概要については、宇城市不知火美術館のウェブサイトにて記述がある。
<https://kumamoto-museum.net/shiranuhi/archives/393>(参照2021-12-27)
- 5 「Masumi Hayashi Photography: Family Album Project」
<https://www.masumihayashi.com/html/famalbum.html>(参照2021-12-27)
ハヤシは、1945(昭和20)年にフクヤマが収容されていたヒラ・リバー戦争移住センターで生まれた。戦後に全米各地の元日系人収容所や関係者を調査し、フクヤマを発見する。なお、ハヤシは2006(平成18)年に事故で亡くなった。
- 6 当館が所蔵する河野作品の裏面には、アメリカでの居住地を示すと思われる住所の記載がある。「A. Kono / 151 No. Chicago St / Los Angeles, Calif. / U.S.A.」。この住所は、リトル・トーキョー中心地区から東へ2km程度離れたエリアである。福山作品の裏面には、次の住所の記載がある。「Hideharu. Fukuyama / 307 E. First St. / Los Angeles Calif.(原文ママ)」。この住所は、現在では全米日系人博物館などが建ち並ぶエリアにあり、リトル・トーキョーの中心地区にあたる。
- 7 本稿で取り上げる「Japanese Camera Pictorialists of California」の日本語名については、デニス・リード『日本人写真家たちの航跡 Japanese Photography in AMERICA 1920-1940』(高野育郎、幸松菊子訳、JICC出版局、1986年)において「カリフォルニア・日本人カメラ・ピクトリアリスト(JCPOC)」(p.40)と記載されているが、本稿内では他のクラブとあわせて、英語表記の順に沿って「日本人カメラ・ピクトリアリスト・オブ・カリフォルニア」とし、略称をJCPCとした。
- 8 脚注7に記した文献は、デニス・リードが2016年以前に企画した米日本人写真家に関する展覧会の日本巡回時のカタログ

である。残念ながら同書にも福山に関する記述はない。

- 9 本稿での作品名については、①作家存命中に書籍、雑誌、年鑑等に記載された日本語タイトルが確認できた場合はそれを優先した。次いで、②横浜美術館および東京都写真美術館で日本語タイトルが付されている場合はそれを採用した(一部修正したものもある)。①②いずれにもあてはまらない作品は英語タイトルのみ記載した。
- 10 「University of Washington Libraries: Digital Collections」
<https://digitalcollections.lib.washington.edu/digital/collection/hupy/id/6929/rec/1>(参照2021-12-27)
この「Kyo Koike Photograph Collection」については、現在京都工芸繊維大学大学院博士後期課程在学／京都市立芸術大学非常勤講師の芦高郁子氏が、シアトル・カメラ・クラブに所属した写真家福光太郎に関する調査をまとめた「福光太郎調査報告」(『東京都写真美術館 紀要』No.17、2018年)のなかで言及している。シアトル・カメラ・クラブの概要については同氏の調査報告のなかで分かりやすくまとめられている。このほか、本稿を書くにあたり、多くの点で同氏の報告を参考にした。ここに記して感謝を申し上げる。以下、東京都写真美術館ウェブサイト参照。
https://www.topmuseum.jp/contents/images/info/journal/kiyou_17/03.pdf(参照2021-12-27)
- 11 本年表の時期に『世界写真年鑑(Photograms of the Year)』(Iiffe & Sons Limited)に掲載された在米日本人写真家の作品リストは文末の資料にまとめた。
- 12 1924(大正13)年に発行された『アートグラム』は、『Making Waves: Japanese American Photography, 1920-1940』p.14に書影が掲載されている。その表紙には日本語で「アートグラム／1924」とある。本稿ではそれを典拠に、同誌はカタカナで表記した。なお、リードによれば、『アートグラム』は1924(大正13)年と1926(大正15／昭和元)年に発行されている。
- 13 A racial bent for decoration leads the Japanese photographers to select arrangements that are not pictorial in our sense of the word, but queer rather. The “Snow Flower” (XII) by E. Tankai Suzuki, is the kind of things that would be interesting to an observant nature-lover; but how many of us would think it worth a plate and a print? The print above it (XII) by K. Sugimoto, called “Autumn,” adds another factor to mere decoration in the shape of effective aerial perspective. Its tone variations are engaging also. The print therefore makes some appeal to the Western mind.
F. C. Tilney, “Pictorial Photography in 1924,” *Photograms of the Year, 1924*, Iiffe & Sons Limited, p.7
- 14 Photographic Art was imported from the West, but there is no reason we must swallow it whole. We are old enough to digest it. Moreover, why can we not make the taste good according to our own cooking method?”
Dr. K. Koike, “Japanese Art in Photography,” *Camera Craft*, vol. XXXII, no. 3, March, 1925, p.110.(Dennis Reed, *Making Waves: Japanese American Photography, 1920-1940*, Japanese American National Museum, p.29より引用)
- 15 本年表の時期に『国際写真サロン』関連書籍・雑誌(朝日新聞社)に掲載された在米日本人写真家の作品リストは文末の資料にまとめた。
- 16 「各国のサロンに入選實に數百回 熊本縣松合町出身の河野淺八氏作品展」『九州日日新聞』1934(昭和9)年5月20日
- 17 Reed, *Making Waves*, p.17
- 18 岩田美術店は、岩田タマサブロウ(Tamasaburo Iwata)が経営した店で、カメラや写真の資機材を販売していた(256 East First Street, Los Angeles, Calif.)。リトル・トーキョー近郊で活動する写真家らの交流や打ち合わせ場所になったほか、河野、佐多、吉良などはこの店の道具を借りて写真をプリントしていたとされる。また、彼らはほかの写真家からフィルム現像なども依頼され、岩田美術店の道具や設備を使って対応していたという。
- 19 Reed, *Making Waves*, p.144-145
- 20 《浪》：『アサヒカメラ臨時増刊・第7回国際写真サロン集 世界写真傑作集』朝日新聞社、1934年、ページ番号なし(作品番号250)
《かもめ》：『アサヒカメラ臨時増刊・第8回国際写真サロン集 世界写真傑作集』朝日新聞社、1936年、ページ番号なし(作品番号142)
- 21 作品に付属しているサロン出品票には以下の記載がある。
「Seattle Camera Club／(ロゴ)／The Third Annual International Exhibition of Pictorial Photography 1927／Accepted and Hung／Catalogue No. 95」
- 22 マーザーの名称については、日本で定まったカタカナ表記がなく、当館でもウェストンの作品では「マルグレート」、カンガムの作品では「マルグレート・マザー」と表記されていた。そこで本稿では、バス・ゲイツ・ウォレンのレクチャーを参照し、マーガレット・マザーと表記することにした。以下、ロサンゼルス公共図書館(Los Angeles Public Library)の動画を参照。
<https://vimeo.com/76439163>(参照2021-12-27)
- 23 リード著、高野・幸松訳、前掲書、p.16
- 24 リード著、高野・幸松訳、前掲書、p.60

- 25 『日本写真全集2 芸術写真の系譜』では、「ピクトリアリズムは、結局のところ、大衆運動であり、人数の多さのみがその強みであった」(p.137)とも記される。
- 26 Reed, *Making Waves*, p.17
- 27 リード著、高野・幸松訳、前掲書、p.50
- 28 It is becoming an acceptable belief that American Japanese are not only advancing in abstract pictorialism but are impressing something national, something decidedly characteristic upon our art and in certain cases are transforming the stereotypical Salon.
Sigismund Blumann, "Our Japanese Brother Artists," *Camera Craft*, vol. XXXII, no. 3, March, 1925, p.109. (Reed, *Making Waves*, p.51より引用)

【資料】

『世界写真年鑑 (Photograms of the Year)』(Ilfie & Sons Limited)および全日本写真連盟主催『国際写真サロン』関連書籍・雑誌(朝日新聞社)に掲載された在米日本人写真家の作品リスト

凡例：

- 2021年12月現在までに筆者が実際に確認した範囲を記載。
- 資料内にページ番号がないものは作品番号(Plate. または No.)を記した。

- 『世界写真年鑑』1921年版

Taizo Kato (Los Angeles), *Sunlight and Shadow*, Plate. XLI

- 『世界写真年鑑』1923年版

G. S. Akasu (Skampscott), *No-tan Japanesque*, Plate. VII

F. J. Ogasawara (Portland), *A Portrait of Mrs. B.*, Plate. XXXVI

- 『世界写真年鑑』1925年版

Kaye Shimojima (Los Angeles), *Design Japonica*, Plate. XVI

- 『世界写真年鑑』1926年版

H. Mayeda (California), *Design*, Plate. XXVII

S. K. Katsu (Los Angeles), *Water*, Plate. XXVII

T. Miyatake (Los Angeles), *Torioi*, Plate. XXIX

H. Miyamoto (Los Angeles), *Line Study*, Plate. XLII

K. Ota (California), *The Vine*, Plate. XLVIII

K. Asaishi (Los Angeles), *Jars*, Plate. XLIX

• 『世界写真年鑑』1927年版

- H. Onishi (Seattle), *Silver and Glass*, Plate. IV
K. Nakamura (California), *Evening Waves*, Plate. V
M. Shimatsusa (California), *Aurora*, Plate. XV (挿図10)
P. Y. Homma (Los Angeles), *Finding Shadows*, Plate. XX
K. Tanaka (Los Angeles), *Water Lily*, Plate. XXI
Takeshi Kimura (Los Angeles), *The Green Beam*, Plate. XXI
S. Uyeda (California), *Oil Dith*, Plate. XXXIII
T. K. Shindo (Los Angeles), *Nigasa*, Plate. XLVII
K. Asaishi (Los Angeles), *Lines and Angles*, Plate. XLVII



挿図10 下津佐正志《オーロラ》1927(昭和2)年頃、横浜美術館蔵

• 『世界写真年鑑』1928年版

- A. Furukawa (Hawaii), *Her Trinkets*, Plate. XXII
T. K. Shindo (Los Angeles), *Still Life*, Plate. XXII
A. Kono (Los Angeles), *Summer Time*, Plate. XXVI(同一イメージのプリントを宇城市不知火美術館が所蔵)
T. Mayeda (Los Angeles), *Design Study*, Plate. XXVIII
T. K. Tsukane (San Francisco), *Serpentine and Dado*, Plate. XXX
H. Kira (Los Angeles), *Phials*, Plate. XXXIV
K. Ota (California), *Wire*, Plate. XXXIV
H. Onishi (Seattle), *In the Danger Zone*, Plate. XLI
K. Ohara (Los Angeles), *The Harbour*, Plate. XLVI

* 下津佐正志の作品《The Shadow》(Plate. XXIX)も掲載されている。活動地はJapan。

• 『世界写真年鑑』1929年版

- K. Nakamura (Los Angeles), *Breaking Wave*, Plate. XV
T. K. Shindo (Los Angeles), *Summer Emotion*, Plate. XVIII
Hiromu Kira (California), *An Arrangement*, Plate. XIX
Kichiji Ohara (Los Angeles), *Evening Shadows*, Plate. XXIX
T. Maeda (California), *Whirlpool of Oil Bubbles*, Plate. XXXII
Satsuma Nakagawa (Los Angeles), *Departure*, Plate. XL

• 『世界写真年鑑』1930年版

- Hiromu Kira (Los Angeles), *Curves*, Plate. XXII
R. M. Yaginuma (Los Angeles), *Still Life*, Plate. XXIII
R. Morita (Seattle), *Twilight Pattern*, Plate. XXXVIII

* 進藤虎龍の作品《Still Life》(Plate. XLVI)が掲載されているが活動地はJapanになっている。

• 『世界写真年鑑』1931年版

T. K. Shindo (Los Angeles), *The Shadow*, Plate. II

A. Kono (Los Angeles), *Pond Fantasy*, Plate. XII (同一イメージのプリントを宇城市不知火美術館、東京都写真美術館が所蔵)

T. Nihora (San Francisco), *Japanese Jar*, Plate. XIV

H. E. Kimura (Los Angeles), *The Aviator*, Plate. XXI

Rinzo Oshima (U.S.A.), *The Daybreak*, Plate. XXI

• 『世界写真年鑑』1932年版

T. Mayeda (Los Angeles), *Design*, Plate. III

R. M. Yaginuma (California), *Repose*, Plate. IV

T. K. Shindo (Los Angeles), *Oil and Water*, Plate. XXV

K. Nakamura (California), *The Dancer*, Plate. XXXIV

* 下津佐正志の作品《The Bat》(Plate. XXIII)も掲載されている。活動地はJapan。

• 『世界写真年鑑』1933年版

S. Izumi (California), *The Shadow*, Plate. XXVII

T. K. Shindo (Los Angeles), *Dragon-fly*, Plate. LI

• 『世界写真年鑑』1934-35年版

S. Tada (Cape Town), *Wandering in Fairyland*, Plate. XXVIII

S. Nakagawa (Los Angeles), *Light on the Street*, Plate. XLIV

K. Matsuki (Washington), *Water*, Plate. XLVII

T. K. Shindo (Los Angeles), *Bowman*, Plate. LV

• 『世界写真年鑑』1936年版

K. Wakasa (San Francisco), *Higasa*, Plate. L

• 『第1回国際写真サロン』1928年

小池晩人《日光の戯れ》/Dr. K. Koike, *Playing Sunlight*, p.96

ヒデオ・オーニシ《銀と瑠璃》/Hideo Onishi, *Silver and Glass*, p.101

多田茂《水の精》/S. Tada, *Mizu No Sei*, p.104

角南莊一《ウオルター・キイスミラー》/Soichi Sunami, *Walter Kethmiller*, p.107

丹下榮次郎《夢の郷》/Geo. Y. Tange, *Dream Vision*, p.108

守永章男《港》^{原文ママ}/Yukio Morinaga, *In the Harbor*, p.111

國重淺吉《隱退》/F. A. Kunishige, *Retreat*, p.113

漆間鶴依《カーテンの前》／T. H. Uruma, *Front of the Curtain*, p.114
大原吉二《静物》／Kichiji Ohara, *Still Life*, p.117
エス・ナクラ《海に働くもの》／S. Nagakura, *Toilers of the Sea*, p.121
仙田壽之吉《影》／Junokichi Senda, *Shadow*, p.164
橋本洋《海邊》／Yo Hashimoto, *Seashore*, p.165
古川章《輪轉機》^{原文ママ}／Sho Furukawa, *Rotary Printing Machine*, p.166
井村新一《勝利》／Shinichi Imura, *Victory*, p.167

• 『第2回国際写真サロン』1927年

國分巳之太郎《吾等の村》／M. Kokubun, *Our Village*, p.60
中川奏《屋根》／Susumu Nakagawa, *Three Roofs*, p.61
加藤金重《階段》／Kaneshige Kato, *The Stair Way*, p.70
菅原鎮雄《光と影》／Sidzuo Sugahara, *Light and Shadow*, p.71
板野利藻《落陽》／Riso Itano, *Setting Sun*, p.72
泉尾榮實《朝の光》／Shigemi Izuo, *Morning Light*, p.78
古川章《静物》／Akira Furukawa, *Still Life*, p.79
勝清三《光と集合》／S. K. Katsu, *Light and Mass*, p.83
下島勝信《顔習作》／Kaye Shimojima, *Head Study*, p.85
大原吉次《或る夏の日》／Kichiji Ohara, *One Summer Day*, p.86
木村久雄《停車場》／Hisao E. Kimura, *Railway Station*, p.87
古屋富久《驟雨の後》／Tomihisa Furuya, *After Shower*, p.89
漆間鶴依《地球》／T. H. Uruma, *The Earth*, p.90
向井ティー《光と影》／T. Mukai, *Shade and Light*, p.94
本間萬《かもめ》／P. Y. Homma, *Sea Gulls*, p.95
小池恭《春の日暮れ》／Kyo Koike, *Late in Spring Day*, p.98
高木銀次郎《ポートレート》／Ginjiro Takagi, *Portrait*, p.100
浅石清《書籍》／Kiyoshi Asaishi, *Books*, p.102

• 『第3回国際写真サロン』1929年

河野浅八《平和な村》^{原文ママ}／S. Kawano, *Peaceful Village*, p.155(同一イメージのプリントを宇城市不知火美術館、東京都写真美術館が所蔵)
古屋富久《或る朝》／T. Furuya, *A Morning*, p.156
古川章《荷》／A. Furukawa, *The Cargoes*, p.159
國分巳之太郎《日暮れ時》／M. Kokubun, *Evening*, p.160
木村久雄《残照》／H. Kimura, *Last Light of Day*, p.161
松木楠寅《キング街驛》／K. Matsuki, *King St. Station*, p.166

本間萬《風景》／Y. Homma, *Landscape*, p.170
板野利藻《駢雨》／R. Itano, *Pigeon in Storm*, p.171
中村憲太郎《嵐の後》／K. Nakamura, *After the Storm*, p.174
中川奏《渚の木》／S. Nakagawa, *Seaside Trees*, p.175
アイ・ケイ・田中《かもめ》／I. K. Tanaka, *Sea Gull*, p.178
山岸貞造《浪》／T. Yamagishi, *Wave*, p.179
小林貞樹《ベニス》／S. Kobayashi, *Venice*, p.183
進藤虎龍《静物》／T. Sindo, *Still Life*, p.186
吉良弘《習作(紙細工)》／H. Kira, *Study-paper Work*, p.187
八木沼宗清《堰》／M. Yaginuma, *Dam*, p.188
大原吉次《朝の影》／K. Ohara, *Morning Shadow*, p.189
安原宏《舗道》／H. Yasuhara, *Promenade*, p.192
小池恭《一本松》／Dr. K. Koike, *Lonely Pine Tree*, p.195

• 『第4回国際写真サロン』1930年

小林貞樹《空》／Sadaki Kobayashi, *The Sky*, p.175
齋藤文一《マック氏の像》／Bunichi Saito, *Portrait of P. Mac*, p.179
國分巳之太郎《影》／Minotaro Kokubun, *Light Shade*, p.181
八木沼宗清《待ち》／M. Yaginuma, *Waiting*, p.190
中川憲太郎《丘上の木》／Kentaro Nakagawa, *Trees on the Hill*, p.194
小池恭《郊外》／Dr. Kyo Koike, *In the Suburb*, p.194
吉良弘《夜の地下道》／Hiromu Kira, *Subway at Night*, p.196
板野利藻《崖下》／Riso Itano, *Hill Side*, p.200
松木楠寅《可愛い連合ひ》／Kusutora Mutsuki, *A Little Couple*, p.201
進藤虎龍《雪解け》／Koryu Simdo, *Snow Breaks*, p.205
中川奏《山の手の驛》／Susumu Nakagawa, *Hill Side*, p.208
太田糸藏《雨後》／Kumezo Ota, *After the Rain*, p.208
河野淺八《小波》／Asahachi Kono, *Ebb-tide*, p.216(同一イメージのプリントを宇城市不知火美術館が所蔵)

• 『第5回国際写真サロン』1931年

進藤虎龍《模様》／T. K. Sindo, *Pattern*, p.167
エヌ・松本《果物籠》／N. Matsumoto, *The Fruit Basket*, p.167
エッチ・ケー・^{原文ママ}繁田《構成》／H. K. Shigeta, *Composition*, p.169
小林貞樹《海に遊ぶ》／Teiju Kobayashi, *Playing with the Sea*, p.172
柑本吉次《引汐》／Kichiji Kojimoto, *Eddies*, p.173
板野利藻《波》／Riso Itano, *Wave*, p.178

エス・クリタ《壁上の影》／S. Kurita, *Shadow on the Wall*, p.188

福山秀治《歸家》／Hideharu Fukuyama, *Coming Home*, p.189

河野浅八《絶えざる動き》／Asahachi Kono, *Perpetual Motion*, p.194(同一イメージのプリントを宇城市不知火美術館、東京都写真美術館が所蔵)

和泉新作《トンネルの夜》／Shinsaku Izumi, *Tunnel at Night*, p.195

松本楠寅《讀書》／Kusutora Matsuki, *Pleasure of the Reading*, p.196

中川奏《朝の光》／Susumu Nakagawa, *Morning Light*, p.201

前田寅二《砂漠》／Toraji Maeda, *The Desert*, p.209

貝居次郎《反映》／Jiro Kai, *Reflection*, p.216

• 『アサヒカメラ臨時増刊・第7回国際写真サロン集 世界写真傑作集』1934年

古川勝三郎《砂の交響楽》／K. Furukawa, *Sand Symphony*, no.109

松本延榮《静物》／M. Matsumoto, *Still Life*, no.124

K. 太田《階段》／K. Ota, *Stairway*, no.144

小林貞樹《おう寒う》／T. Kobayashi, *Oh Yee Cold*, no.193

K. 松木《水》／K. Matsuki, *Water*, no.224

福山英春《浪》／H. Fukuyama, *Wave*, no.250

• 『アサヒカメラ臨時増刊・第8回国際写真サロン集 世界写真傑作集』1936年

小池晩人《春の河》／K. Koike, *River in Spring*, no.118

小路本吉次《仔猫》／K. Kojimoto, *Kittens*, no.140

福山英春《かもめ》／H. Fukuyama, *Life in The Sky*, no.142

H. Y. 林田《泡》／H. Y. Hayashida, *Water Bubbles*, no.163

貝居次郎《愛猫》／J. Kai, *Our Pet*, no.183

松本楠寅《曇れる日の出》／K. Matsuki, *Sunrise of Unsettled Day*, no.186

若狭一夫《カバリエロ》／K. Wakasa, *Covalliero*, no.189

• 『アサヒカメラ編・第10回国際写真サロン集 世界写真傑作集』1940年

貝居次郎《獵人達》／J. Kai, *Hunters*, no.66

1960年代の横浜における美術館構想 —横浜美術館コレクション展「ヨコハマ・ポリフォニー： 1910年代から60年代の横浜と美術」補論

片多 祐子

序

開館以来はじめての改修工事による長期休館を前に、横浜美術館では2020(令和2)年11月から翌年2月に、コレクションを生かした2本の展覧会を同時開催した。公立美術館3館の連携による企画展「トライアローグ：横浜美術館・愛知県美術館・富山県美術館 20世紀西洋美術コレクション」と横浜美術館コレクション展「ヨコハマ・ポリフォニー：1910年代から60年代の横浜と美術」である。後者の企画にあたっては、前者との対比や、その補完を念頭においた。横浜美術館のコレクションの収集方針には、「横浜開港当時のヨーロッパ近代美術と日本近代美術の相互影響の足跡がたどれる作品」¹との一節がある。そのため企画展において20世紀西洋美術の歴史が語られるならば、コレクション展においては同時代の日本近代美術の動きを示す必要性を感じた。そして美術館のリニューアルという節目に、地元の横浜に目を向けたいと考えた。そこで「鼎談」を意味する「トライアローグ」に想を得て、横浜ゆかりの美術家たちの声や創作に耳を傾けることを企図し、多声音楽を意味する「ポリフォニー」という言葉をタイトルに掲げた。

「ヨコハマ・ポリフォニー」展で横浜をテーマに据えたことには、再開館に向けてこの地における横浜美術館の立ち位置について改めて確認したいとの目論見もあった。しかし同展では、時代区分を設けたことと、所蔵品を出発点とし物理的な諸条件のもとに構成したことで、現在の美術館の成り立ちに関わる問題にまでは触れられなかった。そこで本稿では同展の概要を記した上で²、展覧会においては十分に語りきれなかった60年代に胚胎した横浜現代美術館構想について補いたい。この構想は横浜市の施策の中でどのように具現化されたのか。そして1989(平成元)年に開館した横浜美術館とはどのような関係にあるのだろうか。横浜美術館が現代美術のみならず近代美術にも活動の軸足をおいてきたことで、60年代の構想と横浜美術館の繋がり、これまであまり認識されてこなかった³。しかし両者の関係を紐解くことは、横浜の地における美術館の役割を知る上で何らかの示唆をもたらしてくれるに違いない。そしてこれらの問いに向き合うことは、美術館の立ち位置を見つめ直そうとした、同展の当初の目的にも適うものであるだろう。

はじまりとおわり：激動の60年

20世紀西洋美術の流れと相対させ、横浜と美術の歴史をたどるには、どのような時代設定がよいだろうか。西洋美術が横浜に移植されたのは、1859(安政6)年の横浜開港後の幕末明治期とされる。イギリスから来日したチャールズ・ワグマン(Charles Wirgman)が1861(文久元)年から91(明治24)年まで横浜居留地に滞在し、

そこで高橋由一や五姓田義松らが西洋の絵画技法を会得したことは、日本洋画草創期を語る上で重要な転機のひとつだ。横浜美術館では「幕末・明治の横浜展 新しい視覚と表現」(1999年)や「大・開港展」(2009年)など開港期の横浜を主題にした企画展やコレクション展を通じこの時代の美術を紹介してきた。

一方で、由一や五姓田派が活躍した幕末・明治時代では、西洋絵画の技術が、江戸時代の文化や複製技術と地続きの中で受容された。そして日本において、西洋由来の「美術」という概念そのものや、20世紀美術の動向に通底する思想となるモダニズムへの理解が深まるのはもう少し時代が下ってからである。それは、複製技術の急速な発展により普及した雑誌というメディアを通し、西洋美術の動向がすばやく日本へ伝えられるようになったこととも深く関係している。そこで本展では、その象徴として横浜生まれの画家・有島生馬と彼が活躍した雑誌『白樺』に着目し、展覧会の起点を『白樺』創刊年にあたる1910(明治43)年に定めた。有島は、ポール・セザンヌ(Paul Cézanne)の存在を日本に知らしめた人物としても知られる。その功績もあって、明治末期から大正期の日本人画家のセザンヌへの傾倒ぶりは、「極東の青年画家を狂わせしめざれば止まざらんとする程の勢」⁴と表現されるほどであった。こうした当時の熱狂ぶりを踏まえ、本展では序章を「憧れの西洋美術」と題し、セザンヌによる夫人像と、有島がセザンヌからの影響も受けた後、滞仏中に描いた女性像を冒頭に飾ることにした(挿図1)。そして先ごろ創立100周年を迎えた横浜美術協会が1919(大正8)年に組織されたという意味においても、1910年代は横浜において近代美術を志す作家たちの自律的な動きが萌芽した時代と言える。

対する展覧会の終着点は、横浜美術館の誕生を予感させる時代までを射程に入れたいと考えた。そして、1964(昭和39)年開館の横浜市民ギャラリーで始まったアニュアル形式の現代美術展「今日の作家展」を横浜美術館誕生の布石のひとつとして位置づけることにした。その理由や時代背景は本稿後半で述べたい。こうして本展では、横浜美術館のコレクションを拠りどころとしながら、およそ60年間にわたる横浜と美術の歴史



挿図1 「序章 憧れの西洋美術」展示風景

をたどることにした(表1)。1910年代から60年代の間、日本では明治から大正、さらには昭和と元号が変わった。そして横浜にとってこの60年間は、関東大震災と第二次世界大戦により2度にわたって灰塵に帰し、そこから復興を成し遂げた激動の時代であった。この時代は、コレクションによってどのように語ることが出来るのであろうか。次に本展の構成について概括したい。

「ヨコハマ・ポリフォニー」展概観

展覧会の章構成にあたっては、まずコレクションの中でも厚みのある作品群を抽出し、各作品群に見出せる横浜との繋がりをテーマとして立ち上げ、時代順に並べるという手順をとった。また、各章に含まれる横浜ゆかりの作家たちに、その章の代表的な語り部としての役割を担ってもらうべく、彼らの証言をピックアップし、それらを切文字で展示することにした(挿図2)。下記に、10章からなる章構成について、各章における横浜との接点に焦点を定めながらその概要を記す。

「第1章 横浜美術協会創設前後－川村信雄とその周辺」では、洋画家・川村信雄の歩みを中心に据えた。川村は、岸田劉生とフェウザン会を結成し、同会解散後に横浜へ移り住んだ。そして1919(大正8)年に横浜市商



挿図2 「第1章 横浜美術協会創設前後－川村信雄とその周辺」展示風景

工課が主導した横浜美術協会の発足に携わった⁵。また川村は、横浜弘明寺に戦前の横浜では唯一であったという画塾も開設し、多くの後進を育てた功績も大きい⁶。

「第2章 フランスへの旅立ち」では、海外との窓口として機能した横浜港から、多くの美術家が留学に旅立ったことに焦点を当てた(挿図3)。とりわけ1910年代から30年代にはフランスへ旅立ち、パリで学んだ作家が多くあり、その代表として1913(大正2)年に渡仏した藤田嗣治や、1918(大正7)年に渡仏した横浜生まれの長谷川潔らを紹介した。

「第3章 関東大震災からの復興」では、1923(大正12)年9月に発生した震災により横浜が受けた壊滅的な被害



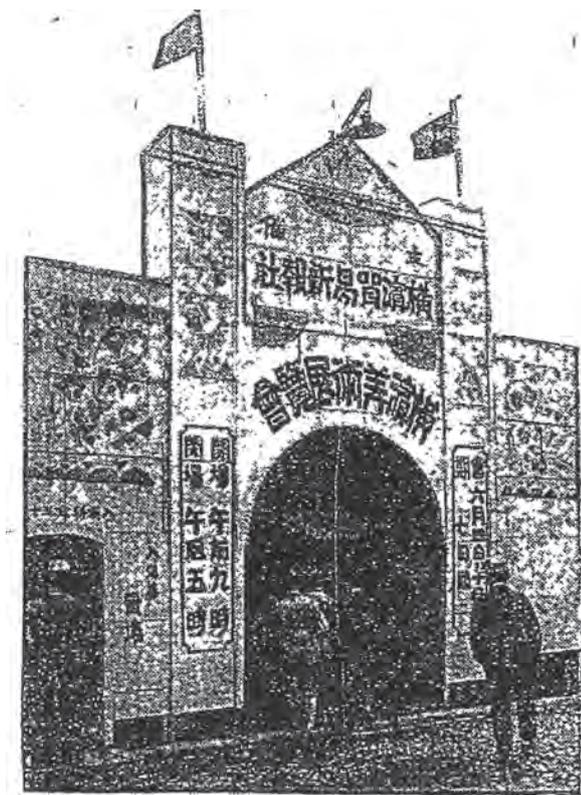
挿図3 「第2章 フランスへの旅立ち」展示風景



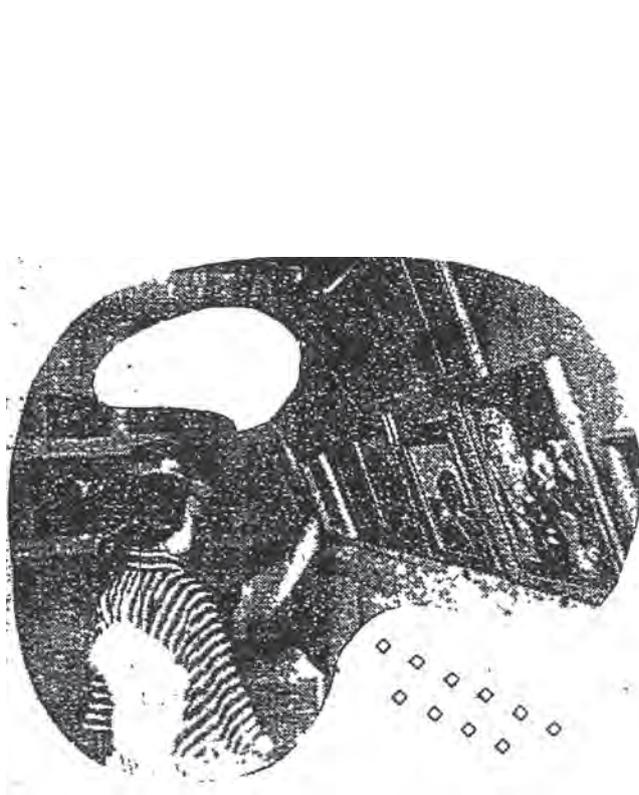
挿図4 中島清之《関東大震災画卷》(部分)1923年、紙本淡彩・卷子、27.8×770.5 cm、横浜美術館蔵、中島清之氏寄贈

を描き留めた作品を展示した(挿図4)。加えて、この章では震災から2年後の1925(大正14)年6月に、桜木町駅前の仮市庁舎跡で開かれたふたつの展覧会に着目した⁷。第一に、神奈川新聞社の前身にあたる横浜貿易新報社が「芸術的復興の門出」⁸として「復興横浜の新意気を表現」⁹するために企画した第1回横浜美術展覧会である¹⁰。ここでは同展を報じた新聞記事の複製も掲出した(資料1、2)。また第二に、フランス人美術商のエルマン・デルスニス(Herman d'Oelsnitz)が創業した日仏藝術社による、横浜での初の本格的なフランス美術展「仏蘭西現代絵画展」¹¹であり、同社主催の展覧会活動の資料も展示した(挿図5)。

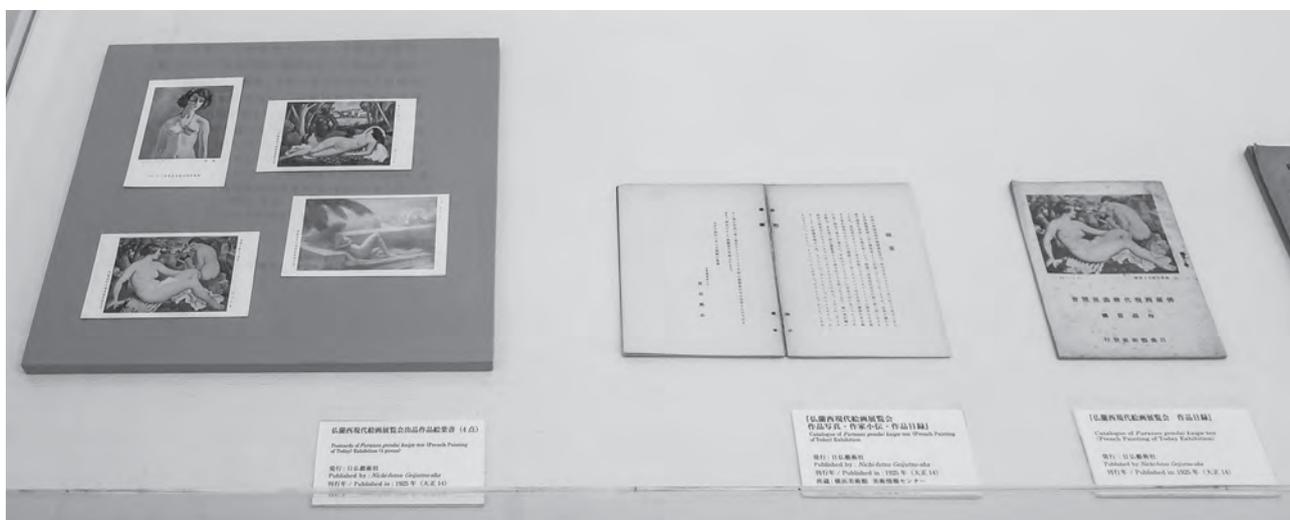
「第4章 新版画の興隆－鏑木清方から石渡江逸まで」では、新版画を創始した版元の渡辺庄三郎が、そのキャ



資料1 第1回横浜美術展覧会入口(「ゆったりとした気分で熱心に鑑賞」『横浜貿易新報』1925年6月6日)



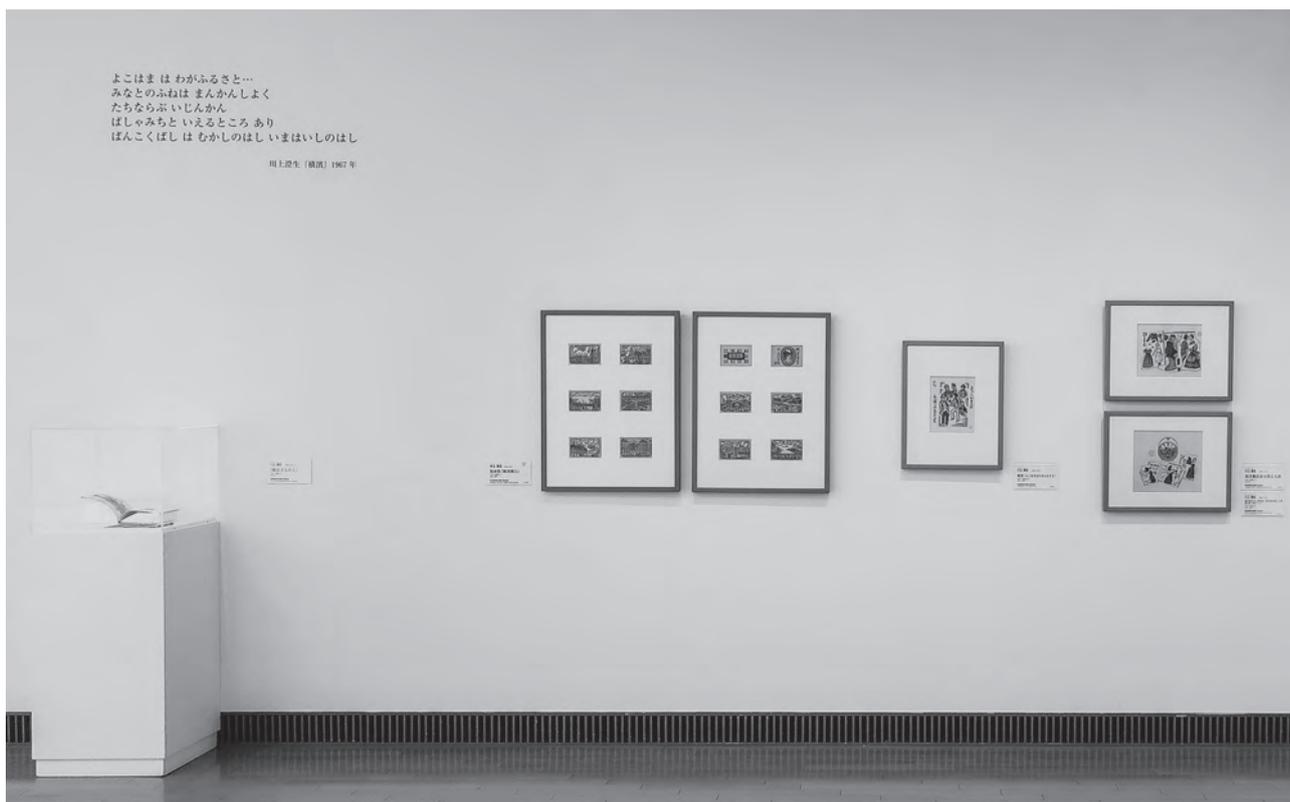
資料2 第1回横浜美術展覧会会場内風景(「快晴に祝福されて本社主催美術展覧会開く」『横浜貿易新報』1925年6月5日)



挿図5 「仏蘭西現代絵画展」関連資料展示風景

リアの出発点に浮世絵商・小林文七の蓬枢閣横浜支店で務め、主に外国人に対して浮世絵を販売したことに着目した¹²。その横浜支店に広重の古版本が持ち込まれ、海外向けの復刻を依頼されたことが契機となり、渡辺は技術の継承が危ぶまれていた錦絵の復興へと踏み出している。ここでは、渡辺と協同した画家たちの系譜を辿り、伊東深水の師匠で横浜・金沢に別荘「遊心庵」を構えた鏑木清方から、川瀬巴水の門下で横浜に住みこの地の風景に取材した石渡江逸までを紹介した。

「第5章 横浜懐古－川上澄生の世界」では、1895(明治28)年に横浜紅葉坂に生まれた川上澄生の版画に焦点を当てた(挿図6)。幼くして転出したものの、横浜の地は川上にとって重要なモチーフであり続けた。この章では、一貫して異国的なるものへの憧れを主題に取り組んだ、その創作を展観した。



挿図6 「第5章 横浜懐古－川上澄生の世界」展示風景



挿図7 奥村泰宏《ベビーブーム》1950年(1988年プリント)、ゼラチン・シルバー・プリント、40.0×46.7cm、横浜美術館蔵



挿図8 常盤とよ子《待合室》1956年(1988年プリント)、ゼラチン・シルバー・プリント、32.8×49.8cm、横浜美術館蔵、常盤とよ子氏寄贈



挿図9 「第7章 ニューヨークでの活躍－岡田謙三とイサム・ノグチ」展示風景、撮影：加藤健

「第6章 横展写真部創設」では、第3期となる横浜美術展覧会(通称・横展)に写真部が創設されたことに光を当てた¹³。これは、福原信三や野島康三らによる国画会写真部創設にも先行し、全国の美術団体に先駆けた動きであった¹⁴。本展では、戦後のハマ展写真部で活躍することとなる錦古里孝治や安藤不二夫が、美術としての写真表現を模索し取り組んだ戦前の芸術写真とともに、多数の占領軍兵士が駐留した戦後まもない横浜のありのままの姿が焼き付けられた奥村泰宏(挿図7)や常盤とよ子(挿図8)らの作品を展示した¹⁵。

続く「第7章 ニューヨークでの活躍－岡田

謙三とイサム・ノグチ」では、戦後に美術の中心がパリからニューヨークへ移っていくなかで、同地のアートシーンで名を成した数少ない日本育ちの芸術家となったイサム・ノグチ(Isamu Noguchi)と岡田謙三を紹介した。岡田は横浜市初音町生まれ、ノグチは同市山手町にかつてあったセント・ジョセフ・インターナショナル・スクールに学んでおり、ともに横浜とのゆかりは深い。さらにこのふたりは、1910(明治43)年に南高輪幼稚園と南高輪尋常小学校(いずれも現在横浜市緑区にある森村学園の前身)が開設されると、前者にはノグチが入園、後者には岡田が転入したという縁も持つ。展示では両者の作品を同じ空間に並べ(挿図9)、1950(昭



資料3 岡田謙三とイサム・ノグチ、岡田謙三のアトリエにて、1950年6月30日、撮影：三木淳

和25)年、岡田の渡米直前に撮影されたふたりの写真もパネルで掲示した(資料3)。

「第8章 前衛美術のパイオニア—斎藤義重」では、1930年代頃より半立体的な抽象表現を手掛け始め、戦後には国内外で活躍した斎藤義重を取り上げた。「もの派」を中心に多数の後進を育て、戦後美術を牽引した斎藤は、1961(昭和36)年に横浜へ転居し、翌々年にアトリエ併設の終の住処を南区六ツ川に構えた。本展では、斎藤によって戦後に再制作された1930年代の作品とともに、「今日の作家81年展」のために制作された《内部》を展示した(図版5)。

「第9章 ハマ展の洋画家と彫刻家」においては、章の冒頭に戦後直後に描かれた兵藤和男《自画像》を据えた(挿図10)。作者自身が「罹災者で生活一変の暗い日常ながら、戦い、凶らずも死を脱した二十五才の混沌の前途に何か屈折した、しかし強烈な光も感じ得た青春」¹⁶と述べたその作品には、敗戦直後の日本人の絶望とともに、未来へ託した希望が映し出されている。本作が描かれた翌年6月には、震災や戦争により中断しながらも継続されてきた横浜美術協会による横浜美術展覧会がハマ展として復活を遂げた。そして、このハマ展出品作家の中には、制作の拠点は横浜にありながらも、東京の画廊や美術団体にも所属し、精力的に活動する作家もいた。そうした熱気の中、洋画家・山中春雄と兵藤の発案により、1950(昭和25)年には無鑑査の第1回神奈川アンデパンダン展が野毛山科学館跡にて開催された¹⁷。

50年代の横浜では、戦後復興に伴い画廊や百貨店といった発表の場も増えていった。例えば、終戦に伴い店舗敷地が進駐軍に接収されていた有隣堂は、1956(昭和31)年になって伊勢佐木町通りに、ギャラリーを設けた専門店ビルを完成させた。同じく進駐軍に接収されていた株式会社松屋の横浜支店が1953(昭和28)年に接収解除によって再開、さらに1959(昭和34)年には横浜高島屋が新設された。こうした商業施設では展覧会が顧客動員の施策のひとつとして盛んに開かれ、作家たちに作品発表の場を提供した。加えて1961(昭和36)年には、江見絹子や竹中恵美子らによって神奈川県女流美術家協会が結成され、女性作家が活躍する場も育まれた。

そして最終章では、60年代の「今日の作家展」に参加した作家の所蔵品を展示した¹⁸(挿図11)。この章の時代背景は、次項で述べる。

このように60年間という区切りを設け、横浜と関わりのあった作家たちに焦点を当てながらその活動を概ね編年的にたどってみると、横浜では、東京を中心とした美術史の大きな流れと連動した多様な表現が生み出されたことが分かる。同時に彼らの連綿とした営みからは、1919(大正8)年の横浜美術協会発足後、美術家たちがさまざまな形で発表の場を求めた様相も透けて見えてくる。横浜ではこの間、進取の気性に富んだ港町ならではの個性ゆたかな才能が多く生まれ、人的ネットワークが形成され、さらには彼らの創造的な営為を支える環境もまた育まれていったのである。



挿図10 兵藤和男《自画像》1945年、油彩・カンヴァス、43.5×36.0cm、横浜美術館蔵、兵藤敏枝氏寄贈



挿図11 「第10章 『今日の作家展』」展示風景

「ヨコハマ・ポリフォニー」展補遺 1：横浜現代美術館構想

ここからは同展の補遺として、展覧会では語り得なかった横浜現代美術館構想について、残された資料を整理し、その経緯を確認したい¹⁹。前項で触れた通り戦後になって小規模な展示会場は増えたものの、ハマ展をはじめとする団体展の安定した継続開催のために、作家たちはより広い恒常的な会場を必要とした²⁰。その強い要望を受け、東京オリンピック開催間近の1964(昭和39)年4月、桜木町駅前の旧中区庁舎に、市民の創作発表を主目的とした横浜市民ギャラリーが開設された。その開設からまもない同年6月以降、横浜現代美術館の設立に関するニュースを複数のメディアが報じていることが目を引く。たとえば同年6月1日付けの『毎日新聞』では、「『横浜現代美術館』設立へ」という見出しのもと、次のように報じた。

横浜市は横浜現代美術館設立の準備を進めているが、その前ぶれとして「今日の作家64年展」(六月十七日から七月八日まで)「全日本アンデパンダン展」(七月十一日から三十日まで)を、桜木町駅前の市民ギャラリー(旧中区役所)で開く。

現代美術館設立については、美術評論家の針生一郎、東野芳明、滝口修造、中原佑介、瀬木慎一氏らが準備委員となり、候補地を捜し、ここ二年以内に東京上野国立西洋美術館級の規模のものをつくるように考えている²¹。

「今日の作家展」は、当時第一線の美術評論家が推薦する気鋭の作家が作品を発表し、日本の現代美術界の登竜門として重要な役割を担った。ここでは、その選考委員会が横浜現代美術館開設準備委員の役割も担っていたこと、美術館の設立目標が2年後とかなり直近であることが報じられている。同年6月27日付けの『朝日新聞』紙上に掲載された「今日の作家64年展」の紹介記事も、「ゆくゆくは、横浜現代美術館の開設をも計画しているというが、とにかく、このギャラリーは現代美術に対する市当局の意欲の最初のあらわれ」²²と、現代美術館開設が仄めかされる。

また同年7月の『みづゑ』でも、「横浜現代美術館設立問題」が取り上げられる。この記事は、前年に第17代横浜市長となった飛鳥田一雄が「横浜現代美術館をつくります」と公約したと述べ、その発言を「快挙」と高く評価する²³。そして、準備委員が「現代美、なかんづく反芸術とかアバンギャルドの理解者たち」であることに注目しつつ、同時に現代美術は「スポンサーがつきにくい」ことを難点とした上、「横浜市民の進取性、もしくは度量と寛容の精神如何にカギがかかっている」と文章を締めくくる²⁴。

ここで指摘されるように、当時はまだ現代美術が社会に受け入れられ、市民権を得ていたとは言い難い。それにもかかわらず、横浜ではなぜ現代美術館が構想されたのであろうか。ここでは当時の現代美術をめぐるいくつかの動きに着目したい。

ひとつ目は、東京における「読売アンデパンダン」展の中止である。1949(昭和24)年に、無審査で自由出品形式の年次展覧会「日本アンデパンダン」展として始まった同展は、主催者の読売新聞社の名を掲げ「読売アンデパンダン」展と改称された後も、公募団体に属さない作家たちの重要な発表の場として機能した。とりわけ1958(昭和33)年開催の第10回展以降、不快な音や悪臭を放つ作品や、公衆衛生を乱す表現など、既存の美術を逸脱しようとする表現の傾向が顕著となり、会場であった東京都美術館による作品撤去の事態も生じた。東野芳明によって「反芸術」と評されたこうした表現はやがて大きな潮流となり、東京都美術館は「陳列作品規格基準要項」を制定した。しかし状況は変わらず、1964(昭和39)年の第16回展の開催直前には、主催者によって中止が通達されるに至った。こうした中、現代美術の創作の担い手や彼らを擁護する批評家たちからは、近代美術を扱う保守的な美術館ではない、現代美術に特化した発表の場を求める声が強くなった。

さらに、同年日本で初めて館名に「現代美術」を掲げた長岡現代美術館が開館したことも無視できない。横浜現代美術館開設準備委員の針生は、私設の現代美術館の登場は、「各地に反響をよびおこし」、足利市や新潟市でも現代美術館建設の構想が持ち上がったと述べる²⁵。そして針生は、横浜市に至っては「すでに建設敷地も内定」したと証言している²⁶。

またこれらの当時の報道を裏付けるかのように、同準備委員のひとりの中原は、後年になって「今日の作家展」の開催委員についての質問に次のように答えている。

われわれ『横浜現代美術館開設準備委員』という肩書をもって、飛鳥田さんも出席されて、どういう美術館を作ればいいのかという話を何回かやりまして、そのつなぎという言い方はおかしいのですが、実際に美術館が設立されるまで、桜木町の旧中区役所の建物を現代美術館の前段階の施設として使おうということだったわけです。(中略)飛鳥田さんは非常に文化に興味を持たれる方だったので、単なる美術館というよりも、現代美術ということにアクセントをおいて発想されたわけで、われわれもそういうことに非常に共感したわけです²⁷。

この中原の証言からは、横浜現代美術館開設準備委員の会合が飛鳥田も同席のもとに複数回行われたこと、そして「今日の作家展」は、当初は「前段階」として横浜市民ギャラリーを会場に開催されたが、やがては新たに設立されるはずの美術館での開催が目論まれていたことが分かる。すなわち中原の言葉を借りれば、「今日の作家展」には、横浜市民ギャラリーから横浜現代美術館開設までの「つなぎ」としての役割も期待されていたようだ。そして現代美術館という発想が「単なる美術館」とは一線を画すように言い表されていることに注目される。この表現は、近代以前の作品を収集対象とした当時の他の多くの美術館の状況を逆説的によく映し出す。さらに飛鳥田自身も、「今日の作家展」の開催そのものや、新進気鋭の美術評論家たちと意見交換することで、現代美術に対する理解を深めていったであろうこともまた推察される。

当時の美術をめぐるこうした状況を顧みると、60年代は、既存の美術の枠組みを逸脱する表現が生まれた一方で、それを支える新たな制度も必要とされた時代であったと言えるだろう。そうした風潮が飛鳥田の革新的な思想や政策方針にも合致したことで、横浜市民ギャラリー開設と「今日の作家展」の始動が実現され、その先に横浜現代美術館開設が構想されていたようだ。

「ヨコハマ・ポリフォニー」展補遺 2：横浜の都市計画と美術館

さて各メディアから注目を浴びた横浜現代美術館構想は、横浜市の実策としてはどこまで具現化されたのであろうか。次に、飛鳥田が推進した横浜市の都市計画と、美術館構想の接点を探ってみたい。

日本では第二次世界大戦後の復興の中で全国的な国土開発が目指される中、各地方自治体による長期的な都市計画が練られていった。横浜市においては、1950(昭和25)年に制定された横浜国際港都建設法に基づき、用途地域計画、用地用水、交通運輸などを含めた都市の基本インフラの整備のため、1957(昭和32)年に「横浜国際港都建設基幹計画」が策定された。

しかしその後、高度経済成長期に突入し、横浜市は急激な人口増加と経済成長を迎えると、基幹計画作成当時には予測ができなかった都市公害、犯罪の増加、交通難、福祉施設や社会施設の未発達といった諸問題が60年代になって表面化していった。そのため1964(昭和39)年10月に、社会福祉部会、都市衛生部会、教育文化部会の3部からなる横浜市福祉計画策定研究調査会が立ち上がり、「横浜国際港都建設総合計画」のうち「福祉計画(素案)」が作成された。そしてこの素案の「社会教育施設の充実」という項目の中に、公民館、図書館、博物館、音楽堂、文化会館、社会教育研修センター(教育館)、勤労青少年センターとともに、美術館の記述も見られる。少し長くなるが以下にその計画を引用する。

ここにいう美術館は博物館法第2条に規定される博物館のうち特に美術に関する資料を収集し、保管し、展示して教育的配慮のもとに一般公衆の利用に供する機関をさすもので、本市においては昭和39年に横浜市民ギャラリーの開設をみたが、これは単に展覧会場としての性格をもつものである。しかしながら、会場難に苦しむ美術、その他の関係者にとっては、唯一の拠点を果たしたことになり、芸術活動仲展のために資するところ大である。本県の美術館としては、県立近代美術館があるが、願わくは市民のために美術[の]殿堂として、古代[、]現代美術品を鑑賞しうる美術館を建設し展覧会場を併設、市内

美術家の作品買上等の積極的方向に進むことは、本市文化の向上発展のために大切である²⁸。

ここからは、横浜市が発表の場としての市民ギャラリーとは別に、コレクションを収集、保管し、公開する機能を備えた美術館設立の構想を抱いていたことが分かる。そして構想にあたっては、1951(昭和26)年に日本で最初の公立近代美術館として鎌倉に開館した神奈川県立近代美術館との差別化も意識されたことが読み取れる。そのことを反映するかのようには、横浜市の美術館では、「近代」を除く、「古代」と「現代」の美術品を対象と定めたようだ。そして収集にあたっては「市内美術家の作品買上」が想定されており、市内在住作家の作品の収蔵が念頭にあったことが示唆される。

同計画は、1965(昭和40)年4月に「福祉計画(原案)」として改訂され、青少年センターや図書館、文化会館と植物園などの新設、既存の野毛山動物園や三溪園の整備とともに文化の向上を担う施設として、「博物館併設」の美術館建設の計画も記載される²⁹。基本的な構想は素案のままに、用地が8,250㎡、2階建の床面積が9,900㎡、総事業費として11億円が算出され、より具体化されたことが分かる³⁰。そしてこの美術館設立を含む計画は、「都市生活における人間性の回復、すなわちすべての市民が人間らしく生きられる都市環境をつくる」³¹ことを目標に掲げ、「横浜国際港都建設総合計画」として同年に策定された(資料4)。

しかし手広い事業が華々しく構想された同計画は、策定からほどない1969(昭和44)年には、「横浜国際港都建設中期計画」によって規模が縮小されてしまう。この中期計画は「総合計画の成果を率直に反省し、あらゆる施策を現時点に立ってその必要性・重要性・緊急性を再検討し、再編成したもの」であり、文化施設に関わる計画も図書館や三溪園の整備のみに絞られ、美術館設立の計画も除外された³²。

この「横浜国際港都建設総合計画」の中で目指された美術館が、前項の横浜現代美術館構想と同一であると明示された記述は今のところ見当たらない。しかし各メディアが後者を報じてから、わずか4ヶ月後に前述の「福祉計画(素案)」が作成されており、古代との併記ではあるものの当時は珍しかった「現代美術品を鑑賞する美術館」と明記されていることから、両者は飛鳥田の同じ構想をもとにした計画とみるのが自然であろう。

このように一度は計画から除外された美術館構想であるが、やがて飛鳥田が推進した別の横浜市の施策と結びついていくこととなる。それは、1965(昭和40)年に飛鳥田が都市づくりの具体的な戦略事業として提案した「6大事業」である。この大規模な都市計画は、戦争とその後の米軍の接収により荒廃した横浜市の都市基盤の整備を推進するための6つの事業で構成されており、そのうちのひとつが横浜駅周辺と関内地区を一体化させることを目論んだ都市部強化事業であった。本事業は1980年代以降、現在「みなとみらい21」と呼ばれるようになった地区の開発と造成として本格化するが、当該地区の文化拠点のひとつとして構想されたのが横浜美術館であった³³。



資料4 『横浜国際港都建設総合計画 1965-1975』表紙

1981(昭和56)年6月に横浜市美術館基本構想委員会が設置されて第1回会合が開かれ、翌年3月に「横浜市美術館の基本構想のあり方について」の答申が出された³⁴。この答申で示されたのが、本稿冒頭においてその一節を引用した現在の横浜美術館の収集方針である³⁵。そこでは収集対象の時代区分が、1859(安政6)年の「横浜開港」期から「現代美術」まで、すなわち近代から現代と規定された。そして同方針は、「横浜国際港都建設総合計画」の中で謳われた美術館とも目指すところの一部を共有し、「横浜ゆかりの代表的作家の作品」という一節も含む。この方針に基づき開館以降、横浜美術館の収集活動が積み重ねられてきたのであり、言うまでもなく「ヨコハマ・ポリフォニー」展もそのコレクションを活用した事業のひとつである。

本稿で確認してきたように、飛鳥田は1964(昭和39)年に横浜現代美術館構想を抱き、同年に作成され始めた「横浜国際港都総合計画」にも、一時は美術館設立が組み込まれていた。この計画はすぐには実現されなかったものの、ほぼ時を同じくして提案された6大事業の延長線上に、後のみなとみらい21地区の開発があり、美術館は同地区の拠点のひとつに据えられた。つまり、飛鳥田が「二十年、三十年たつと将来初めて美術館をつくり得るかもしれない」³⁶との信念を60年代半ば以降持ち続け、その意志が1978(昭和53)年に次代市長となった細郷道一に引き継がれたことで、横浜美術館開館が成し遂げられたとも言えよう。すなわち、一見すると横浜現代美術館構想は60年代に断絶したかにも見えるのであるが、横浜の都市計画の進展を補助線として60年代から80年代の美術館構想を捉えなおすと、そこにはひとつの連続性が見出せる。「ヨコハマ・ポリフォニー」展では、横浜美術館のコレクションを通じて、異文化の窓口となった開港地に培われた、開かれた精神の発露とも言うべき作家たちの創作や活動を60年間という時代区分を設けて見てきた。さらに本稿で60年代以降の美術館構想の連なりを確認したことで、横浜美術館もまた同じ風土の中で作家たちによる創作活動の蓄積の上に育まれてきたひとつの組織であり、同時にこの土地の美術にまつわる記憶をアーカイブし、発信していく装置であるとの性格が改めて認識される。

一方で同展では、コレクションの特徴を踏まえて構成したため、横浜と美術の歩みのごく一部を垣間見たに過ぎない。コレクションの中でも日本画をはじめとし、掬いきれなかった動きも多く、偏りがある。また横浜と一口に言っても、新興地区であるみなとみらい21地区から見えるこの土地と、開港以前からの歴史を持つ場所から眺めた横浜は、また別の姿をしているはずだ。言い換えれば、コレクションから紡ぎ出せる土地の語りは幾通りもあるはずで、今回はそのうちのひとつの試みでしかない。リニューアル後もこの地における美術館の立ち位置を時に振り返り確かめながら、この場所から新たな歴史が紡がれてゆくことに期待したい。

(横浜美術館主任学芸員)

- 1 横浜市美術館基本構想委員会「横浜市美術館の基本構想のあり方について」1982年3月18日、1頁。
- 2 同展の概要と章立ては、『令和2年度 横浜美術館年報』(横浜美術館編集・発行、2021年、16-17頁)に掲載されているが、他の近年のコレクション展と同様に図録や小冊子は作成していない。出品リストについては、公式ホームページに掲載されているので、ここでは割愛する。<https://yokohama.art.museum/exhibition/archive/2020/20201114-568.html>(参照2021-11-10)
- 3 たとえば横浜現代美術館設立準備委員のうち唯一、横浜市美術館基本構想委員会も務めた中原佑介は「飛鳥田さんの『現代美術館構想』というのは、市長をお辞めになったから立ち消えになって、美術館はまったく別の形で実現したと述べる。中原佑介・針生一郎・石川美枝子「第1部 1964-1976座談会 70年代中頃までを振り返って」今日の作家展1964-1989編集委員会・横浜市民ギャラリー編『今日の作家展：1964-1989』横浜市教育委員会、1990年、23頁。
- 4 「セザンヌを懐ふ」『白樺』第3巻第9号、1912年、191頁。
- 5 横浜美術協会は、当初は手工芸輸出作品の質の向上を図り、図案の美意識の向上を目的に横浜市商工課の主導で1919年に設立された。横浜市商工課は、川村信雄ら市内在住の洋画家に呼びかけ、同年12月に市主催による初の横浜美術展覧会を開催した。しかし第5回展を開いた年に関東大震災が起り中断した。
- 6 「神奈川県名鑑」(横浜貿易新報社、1935年12月、44頁)によると、川村は1927年に横浜市中区弘明寺に美術研究所を開設したと記載される。
- 7 仮市庁舎跡は3代目市庁舎として使用された建物。関東大震災により2代目市庁舎が焼失したことを受け、火災を免れた桜木町駅前に建てらればかりの中央職業紹介所が、震災後2年間、仮市庁舎として使用された。
- 8 「災後初頭の横浜美術展覧会」『横浜貿易新報』1925年4月12日、1面。
- 9 「横浜美術展覧会 出品募集」『横浜貿易新報』1925年4月13日、1面。
- 10 註5に記載した横浜美術展覧会に続く、通称・第2期横浜美術展覧会。横浜貿易新報社社長の三宅磐が川村信雄と日本画家の牛田雞村に相談し、石井柏亭、川端龍子、前田青邨らを審査員に招き、一般公募形式で開かれた。日本画85点、洋画325点の応募があった。
- 11 エルマン・デルスニスは、1922年から31年まで東京と大阪を中心に仏蘭西現代美術展覧会(通称「仏展」)をほぼ毎年開催した。1924年には、黒田鵬心と日仏藝術社を設立、第4回仏展は「仏蘭西現代絵画展」として初の地方巡回をし、4月に福岡、5月に金沢、6月には横浜へと巡回した。
- 12 渡辺庄三郎の経歴については、次の文献を参照。渡辺規編『渡辺庄三郎』渡辺木版美術画舗、1974年。
- 13 註10に記した第2期横浜美術展覧会は、5回展までで終了したため、1932年には、再び市主催による第3期横浜美術展覧会(通称・横展)として再出発した。横展は戦争により10回展で廃止され、戦後にハマ展として再興した。
- 14 横浜美術協会発行の『第76回ハマ展出品目録』(2020年)掲載の「横浜美術協会史」によると、横展は1933年開催の第2回展から、写真部が隣接した会場で作品展を開いたとの記述がある。なお戦後には、1948年開催の第4回ハマ展で写真部も復活した。
- 15 1952年開催の第8回ハマ展写真部会員に、安藤不二夫、錦古里孝治、奥村泰宏の名前がある。横浜美術風土記編集委員会編『横浜美術風土記』横浜市教育委員会、1982年、78頁。
- 16 内山淳子「兵藤和男と山中春雄 青春昂揚の1950-60年代 -戦後ヨコハマに交叉した二つの異彩-」『横浜市民ギャラリーコレクションを中心とする企画展 兵藤和男と山中春雄』横浜市民ギャラリー、2000年。
- 17 神奈川アンデパンダン展は画家たちの仲違いにより2回展で打ち切りとなったものの、新人や無名作家の発掘を意図した革新的な展覧会であった。終了後も、同展を契機に生まれた研究会が母体となり、1954年に神奈川美術協議会主催の全神奈川アンデパンダン展が横浜に生まれ、1963年開催の第10回展まで継続した。
- 18 当館には出品作品そのものの所蔵がないため、出品作家による別作品の展示となった。
- 19 横浜現代美術館構想と「今日の作家展」については、主に次の資料を参照。
中原・針生・石川、前掲書、22-31頁。
- 20 1959年9月から1963年8月まで横浜美術協会の委員長を務めた洋画家・森兵五は、次のように述懐している。「私が横浜美術協会の事務所を担当して(…)困った事のひとつに、作品陳列の会場の無いことでした。(…)そこで事務所を担当して一年ぐらい経ったころ、会員のなかからも市へ陳情したらどうかという話も出て、市当局への陳情となりました。当時の幹部のかたがたに面会してお話してみると、くよしわかった。今に立派な美術館を建てましょう。(…)」
とってはくれるのですが、何時建てるといことはいってはくれません。(…)「いいえ、そんな立派なものでなくてよいのです。かなり足の便利なところで、美術館というと大変ですからギャラリーでよいのです」といって、「ギャラリーってどんなものですか」という情けない返事だったことを覚えております。『横浜美術風土記編集委員会編、前掲書、118頁。
- 21 「『横浜現代美術館』設立へ 機運盛り上げ二つの展覧会開く」『毎日新聞』(夕刊)1964年6月1日、3面。
- 22 「ビジョン追求の努力 今日の作家64年展」『朝日新聞』1964年6月27日、11面。

- 23 松岡寿衛「美術界展望」『みづゑ』713号、1964年7月、96頁。
- 24 同前。
- 25 針生一郎「はじめて建った私設現代美術館」『芸術新潮』1964年9月号、新潮社、64-66頁。
- 26 同前書、66頁。
- 27 中原・針生・石川、前掲書、23頁。
- 28 横浜市「横浜国際港都建設総合計画 福祉計画(素案)」1964年10月、38頁。[]内は可読性を高めるため、「横浜国際港都建設総合計画 福祉計画(原案)」の記述に合わせ執筆者が補った。
- 29 横浜市計画局「横浜国際港都建設総合計画 福祉計画(原案)」1965年4月、110頁。
- 30 1989年に開館した横浜美術館は、敷地面積が19,803㎡、延床面積26,829㎡であり、1965年に構想された美術館はおおよそ半分の規模であった。一方で、1951年に既に開館した神奈川県立近代美術館の旧鎌倉館は、敷地面積が4,243.12㎡、延床面積1,575㎡であったことを鑑みると、当時としては巨大な施設として構想されたことも理解される。
- 31 飛鳥田一雄「発刊にさいして」『横浜国際港都建設総合計画 1965-1975』横浜市、1966年。
- 32 「横浜国際港都建設中期計画資料」横浜市、1969年3月。
- 33 1981年の「都心臨海部総合整備計画(中間案)」の中には、「都市としてのアメニティを高める(文化、アミューズメントの場の整備-市民文化の興隆)」を整備目標として、「文化施設」として「美術館、博物館、コンサート・ホール、芸術センター」の建設計画が謳われていることが確認できる。横浜市企画調整局都心臨海部総合整備計画担当編「都心臨海部総合整備基本計画」1981年、52頁。
- 34 横浜市美術館基本構想委員会、前掲書。
- 35 同前書、1-2頁。「(1)西洋文化の流入窓口であった横浜開港当時からのヨーロッパ近代美術と日本近代美術の相互影響の足跡がたどれる作品」に続けて、「(2)①現代美術の展開と流れの眺観に役立つ作品」、「②今日の美術が内包する問題点を明確に表わしている作品」、「③近代美術の一分野としての写真の代表作品」、「④現代の市民生活に密着した分野(デザイン、工芸、建築、ビデオ)の代表作品」(3)横浜ゆかりの代表的作家の作品、「①岡倉天心との関係を含めて、原三溪に庇護された、日本近代美術の発展に寄与した作家の作品」、「②その他、横浜ゆかりの代表的作家の作品」、「(4)以上の美術に関連する資料」とある。
- 36 飛鳥田一雄・佐々木基一「文化への新しいこころみ」『明日への文化提言』オリジン出版センター、1978年、200頁。飛鳥田は本書のインタビューで、美術館開館に向けた収集活動を次のようにも語っている。「美術館をつくれといわれるのですが、一点億単位の絵を今横浜市が買い入れていけるはずないんです。ですからギャラリーで若い人たちが展覧会をやったりする中で、これだと思う方には話をして寄贈してもらったり、あるいは安く買い入れて、その人が将来どのくらい伸びるかに賭けているんです。そういうものはたまっていますね。」

**表1 1960年代の横浜における美術館構想—横浜美術館コレクション展
「ヨコハマ・ポリフォニー：1910年代から60年代の横浜と美術」補論 略年譜**

本表の「横浜における美術・都市計画の動向／横浜ゆかり作家の主な動向」の項は「横浜美術関連略年表」「横浜美術風土記」（横浜市教育委員会、1982年、125-175頁）を主に参照した。特記事項のない限り、継続的な展覧会は第1回展の情報のみ記載した。

西暦	和暦	横浜における美術・都市計画の動向／ 横浜ゆかり作家の主な動向	美術、社会の主要な動向
1910	明治43		4月、『白樺』創刊。
1912	明治45/ 大正元		6月、旧白馬会の中沢弘光、三宅克己ら光風会創立。 6月、岡田三郎助、藤島武二、本郷洋画研究所設立。 10月、高村光太郎、岸田劉生、川村信雄らヒュウザン会結成。
1915	大正4	9月、五姓田義松没。	6月、伊東深水ら郷土会結成。 10月、岸田劉生、木村荘八、椿貞雄ら草土社創設。
1916	大正5	5月、初代宮川香山没。	5月、鎗木清方ら金鈴社結成。 11月、長谷川潔ら日本版画倶楽部結成。
1917	大正6	7月、開港記念横浜会館（現・横浜市開港記念会館）開館。	8月、大倉集古館開館。
1919	大正8	12月、第1回横浜美術展覧会開催（会場：開港記念横浜会館／主催：横浜市）。洋画部のみ。以後、1923年の第5回展まで継続開催。	9月、帝国美術院創設。 10月、第1回帝国美術院展覧会（帝展）開催。
1920	大正9	5月、第2回横浜美術展覧会（会場：開港記念横浜会館／主催：横浜市）で日本画部を新設。	10月、ロシア未来派画家ヴィクトール・パリモフ、ダヴィド・ブルリューク来日。
1923	大正12	5月、第5回横浜美術展覧会（会場：開港記念横浜会館／主催：横浜市）では、審査員に下村観山、岡田三郎助らを迎える。 9月、関東大震災。	5月、第1回春陽会展開催。 7月、マヴォ結成。
1924	大正13	9月、中島清之、第11回院展初入選。 11月、川村信雄らにより横浜美術会発会。	2月、『アトリエ』創刊。 10月、三科造形美術協会結成。
1925	大正14	6月、第1回横浜美術展覧会開催（会場：桜木町駅前仮市庁舎跡／主催：横浜貿易新報社）。以後、1930年の第5回展まで継続開催。 6月、仏蘭西現代絵画展開催（会場：桜木町駅前仮市庁舎跡／主催：日仏芸術社）。 この年、川村信雄が弘明寺に転居。翌々年に自宅併設の画塾を開く。	5月、築地小劇場にて前衛劇「劇場の三科」上演。
1926	大正15/ 昭和元	この年、第1回津登比会開催（会場：野澤屋）。中島清之ら市内在住の日本画家が結成。 この年、第1回浜交会開催（会場：野澤屋）。加山四郎、岩田栄之助ら出品。	3月、国画創作協会第2部（洋画）設置。 5月、1930年協会結成。 5月、東京府美術館開館。
1928	昭和3	6月、第3回横浜美術展覧会（会場：横浜貿易新報社屋講堂／主催：横浜貿易新報社）でロダン《鼻の潰れた男（ビビの肖像）》を特別陳列。 この年、加山四郎、第6回春陽会で春陽会賞受賞。	7月、国画創作協会第1部（日本画）解散、第2部（洋画）は国画会として再スタート。椿貞雄、河野通勢ら参加。
1930	昭和5	5月、下村観山没。 9月、片岡球子、第17回院展初入選。	11月、大原美術館、倉敷に開館。 11月、独立美術協会創立。
1931	昭和6	3月、松島一郎ら独立美術協会系の洋画家たちにより横浜新興洋画研究所設立。	1月、日本版画協会結成。 9月、満州事変。
1932	昭和7	10月、第1回横浜美術展覧会（通称・横展）開催（会場：興産館／主催：横浜市、横浜美術協会）。以後、1941年の第10回展まで継続開催。	5月、前衛写真雑誌「光画」創刊。

西暦	和暦	横浜における美術・都市計画の動向/ 横浜ゆかり作家の主な動向	美術、社会の主要な動向
1933	昭和8	5月、加山四郎滞欧作品展開催(会場：興産館)。 10月、第2回横展(会場：興産館／主催：横浜市、横浜美術協会)で、写真部が隣接した会場で作品展の開催を始める。	3月、京都市美術館開館。 12月、名取洋之助ら日本工房創立。
1938	昭和13	11月、第7回横展開催(会場：開港記念横浜会館／主催：横浜美術協会、横浜芸術写真協会、横浜市防衛部)。 入選作品を出動軍人後援会へ寄贈。	9月、二科の前衛派によって九室会結成。 この年、瀧口修造ら前衛写真協会結成。
1939	昭和14		9月、第二次世界大戦開戦。滞欧作家の帰国相次ぐ。 この年、国画会第14回展に福原信三、野島康三らが写真部新設。
1941	昭和16	3月、第1回彩友会展開催(会場：尾上町朝日ビル)。独立美術協会系の松島一郎、兵藤和男ら出品。以後、第3回展まで継続開催。 11月、第10回横展開催(会場：横浜商工奨励館／主催：神奈川県文化翼賛連盟、横浜美術協会、横浜芸術写真協会／後援：神奈川県、横浜市、大政翼賛会県市支部、横浜商工会議所、湘風会)。	12月、太平洋戦争開戦。
1942	昭和17	11月、横展は廃止となり、横浜美術家連盟は解散、横浜市翼賛美術連盟結成。 この年、井上信道、第7回新制作派協会展で新作家賞受賞。	5月、大日本美術報国会結成。東方社、『FRONT』創刊。 12月、東京府美術館にて第1回大東亜戦争美術展開催。
1945	昭和20	5月、横浜大空襲。	8月、広島、長崎に原爆、終戦。 9月、二科会再建。 10月、大日本美術報国会解散。 この年、美術家の節操論争起こる。
1946	昭和21	6月、第1回ハマ展開催[招待展](会場：本町国民学校講堂／主催：横浜美術協会、横浜市教育委員会)。以後、現在まで継続開催。 11月、第2回ハマ展開催[公募展](会場：旧女子専修学校講堂)。横浜芸能コンクール絵画展として開催。	3月、第1回日本美術展覧会(日展)開催。 4月、日本美術会創立。 9月、再興院展復活。
1947	昭和22		2月、女流画家協会発足。
1948	昭和23	11月、第4回ハマ展(会場：YMCA体育館)にて日本画、洋画、彫刻部門に加え、写真部が設置される。	1月、『美術手帖』創刊。
1949	昭和24	8月、神奈川県に美術館建設計画。貿易博覧会跡野毛科学館が建設予定地となる(1951年に鎌倉に開設)。	2月、第1回日本アンデパンダン展(1957年に読売アンデパンダン展に改称)。 5月、東京美術学校と東京音楽学校を統合し、東京藝術大学発足。
1950	昭和25	3月、神奈川県美術家懇話会発足。伊東深水、鍋木清方、安井曾太郎、高間惣七ら参加。 4月、第1回神奈川アンデパンダン展開催(会場：貿易博覧会跡野毛科学館／主催：神奈川新聞社)。山中春雄、兵藤和男らが企画に参加。 10月、横浜国際港都建設法施行。	9月、モダンアート協会結成。 この年、土門拳、リアリズム写真を提唱。
1951	昭和26	4月、第2回神奈川アンデパンダン展開催(会場：湘南デパート／主催：神奈川新聞社)。同展は第2回展で解散、終了。	8月、実験工房結成。 10月、第1回サンパウロ・ビエンナーレにて日本が戦後初の国際展参加。 11月、神奈川県立近代美術館開館。
1952	昭和27	9月、片岡球子、第37回院展で院賞(大観賞)受賞。 9月、江見絹子、第7回行動美術展で行動美術賞受賞。	1月、ブリヂストン美術館開館。 12月、東京国立近代美術館開館。
1953	昭和28	5月、初のハマ展会員によるハマ展春季小品展を開催。以降、春は会員展、秋は公募展の形式により継続。	9月、二科会に絵画部、彫刻部、デザイン部に並び写真部新設。

西暦	和暦	横浜における美術・都市計画の動向/ 横浜ゆかり作家の主な動向	美術、社会の主要な動向
1954	昭和29	6月、第1回全神奈川アンデパンダン展開催(会場：横浜松屋／主催：神奈川県美術協議会)。以後、1963年の第10回展まで継続開催。 11月、鍋木清方、文化勲章受章。 この年度、横浜美術協会、第3回横浜文化賞受賞。	7月、具体美術協会結成。
1955	昭和30	9月、ワシントンのコーコラン美術館でイサム・ノグチと岡田謙三の二人展開催。 10月、森兵五、第23回独立展で独立賞受賞。	11月、ル・コルビュジエ来日。
1956	昭和31	7月、神奈川県日本画協会発足。片岡球子、中島清之、小島一谿、牛田雞村ら参加。 9月、第1回国展ハマグループ展開催(会場：有隣堂ギャラリー)。中村好宏、錦古里孝治、安藤不二夫ら国画会の絵画部と写真部でハマグループを結成。以後、毎年有隣堂ギャラリーで展覧会を開催。	6月、棟方志功、第28回ヴェネチア・ビエンナーレで版画大賞を受賞。 12月、吉原治良、「具体美術宣言」を『藝術新潮』に発表。
1957	昭和32	2月、新進大家美術工芸展開催(会場：有隣堂ギャラリー／主催：神奈川県美術振興会)。伊東深水、片岡球子ら出品。 10月、第1回太平洋神奈川展開催(会場：全日本海員会館)。川村信雄ら出品。 10月、第1回青紅会開催(会場：野澤屋)。中島清之、牛田雞村、小島一谿らが参加。翌々年の第2回展後、1967年まで継続開催。 この年、「横浜国際港都建設基幹計画」を横浜市が発表。	2月、第9回読売アンデパンダン展で九州派、具体らの活躍。 6月、第1回東京国際版画ビエンナーレ開催。 この年、アンフォルメル作家ジョルジュ・マチュー、サム・フランシスら来日。
1958	昭和33	1月、第1回神奈川独立展開催(会場：有隣堂ギャラリー)。松島一郎、高間惣七、志村計介ら出品。 3月、木下孝則、第6回横浜文化賞受賞。 6月、岡田謙三、第29回ヴェネチア・ビエンナーレで受賞。 8月、第1回沢百合会洋画展開催(会場：野澤屋)。県内在住の有島生馬、木下孝則、高間惣七、志村計介、遠藤典太ら出品。第9回展まで継続開催。	3月、社団法人日展発足。 4月、ミシェル・タピエの企画で新しい絵画世界展—アンフォルメルと具体開催。 9月、具体美術協会の展覧会がニューヨークを皮切りに各地に巡回。
1960	昭和35	1月、高間惣七、第8回横浜文化賞受賞。 8月、神奈川県女流作家展開催(会場：P画廊)。江見絹子を中心に、県下女性洋画家13名、彫刻家1名参加。 10月、斎藤義重、グッゲンハイム国際美術展で優秀賞受賞。同展には江見絹子も出品。	4月、第1回ネオダダイズム・オルガナイゼーション展開催。
1961	昭和36	3月、片岡球子、第11回芸術選奨文部大臣賞受賞。 4月、神奈川県女流美術家協会結成。江見絹子、竹中恵美子ら13名参画。 9月、斎藤義重、第6回サンパウロ・ビエンナーレで日本人として初の国際絵画賞受賞。 10月、第1回神奈川女流美術家協会展開催(会場：横浜高島屋)。 10月、林敬二、第29回独立展で独立賞受賞。 11月、片岡球子、第46回院展で文部大臣賞受賞。	
1962	昭和37	9月、第1回県展開催(会場：横浜高島屋／主催：神奈川県美術家協会)。 11月、山中春雄没。	3月、第14回読売アンデパンダン展にて東京都美術館が「陳列作品規格基準要項」を制定し、作品撤去問題が噴出。 10月、山手線事件。先鋭的ハプニングの展開。

西暦	和暦	横浜における美術・都市計画の動向/ 横浜ゆかり作家の主な動向	美術、社会の主要な動向
1964	昭和39	4月、横浜市民ギャラリー開館。 6月、第1回今日の作家展開催(会場：横浜市民ギャラリー)。針生一郎他9名の横浜現代美術館開設準備委員による企画。以後、2004年まで継続開催。 7月、第1回全日本アンデパンダン展開催(主催：神奈川県美術協議会、全日本アンデパンダン展運営委員会/会場：横浜市民ギャラリー)。 10月、「横浜国際港都建設総合計画 福祉計画(素案)」が作成される。 11月、有島生馬、文化功労者となる。 12月、浅田孝、田村明らにより「横浜市将来計画に関する基礎調査報告書」が作成される。	1月、読売新聞社、読売アンデパンダン展中止を通告。 1月、赤瀬川原平、紙幣模造容疑で任意出頭。 8月、長岡現代美術館開館。 10月、東京オリンピック開催。
1965	昭和40	この年、飛鳥田一雄市長が横浜市六大事業の提案を行う。「横浜国際港都建設総合計画」策定。 この年度、川村信雄、第14回横浜文化賞受賞。	5月、MoMAの企画による日本の新しい絵画と彫刻展が全米7館巡回。
1966	昭和41	9月、岡本太郎展開催(会場：横浜市民ギャラリー/主催：横浜市、読売新聞社)。	11月、空間から環境へ展開催。 この年、山種美術館、出光美術館など企業美術館の開館相次ぐ。
1968	昭和40	11月、川村信雄没。	11月、もの派の先駆けとされる関根伸夫《位相-大地》が発表される。
1969	昭和44	3月、「横浜国際港都建設中期計画」が作成される。美術館建設が計画より除外される。 10月、中島清之画業50年回顧記念展開催(会場：横浜市民ギャラリー)。	8月、箱根彫刻の森美術館開館。

【事業報告】横浜美術館写真コレクションによる 「昭和の肖像—写真でたどる『昭和』の人と歴史」から 「Hanran : 20th-Century Japanese Photography」まで

木村 絵理子

横浜美術館の写真コレクションによって2017(平成29)年から2020(令和2)年にかけて横浜、前橋、オタワで開催された3つの展覧会「横浜美術館コレクション展2016年度第3期『全館写真』[第1部¹：昭和の肖像—写真でたどる『昭和』の人と歴史]」(横浜美術館/A)と「横浜美術館コレクション：昭和の肖像—写真でたどる『昭和』の人と歴史」(アーツ前橋/B)ならびに「Hanran : 20th-Century Japanese Photography」(ナショナル・ギャラリー・オブ・カナダ、カナダ写真研究所/C)は、自館の収蔵品によって構成された収蔵品展(A)が、後に、国内(B)と海外(C)へ巡回したものである。本稿は、展覧会カタログの出版には至ることのできなかつた本展について、成立の過程と、巡回にあたっての変化や特徴を明らかにし、そこから明らかになった課題を通して、当館の写真コレクションが目指すべき姿について考察しようとするものである。

■各展覧会の特徴と相違

まず、これら3つの展覧会の概要は次の通りである。

A. 展覧会名：「横浜美術館コレクション展2016年度第3期『全館写真』[第1部：昭和の肖像—写真でたどる『昭和』の人と歴史]」(以下、「コレクション展」)(挿図1)²

会期：2017(平成29)年1月4日(水)～2月28日(火)

会場：横浜美術館(コレクション展展示室のうち、展示室2と3を使用)

出品作品件数：278件

出品作家・資料種別数：33件

学芸担当：木村絵理子、金井真悠子、日比野民蓉

出品作家・資料名：秋山庄太郎、荒木経惟、安藤不二夫、石川真生、奥村泰宏、金村修、アンリ・カルティエ＝ブレッソン、木村伊兵衛、ロバート・キャパ、桑原甲子雄、渋谷龍吉、須田一政、土田ヒロミ、常盤とよ子、土門拳、中川一夫、中平卓馬、浜口タカシ、濱谷浩、林忠彦、原田正路、福田勝治、福原路草、藤本四八、堀不佐夫、緑川洋一、森村泰昌、師岡宏次、八木治、『アサヒグラフ』、『NIPPON』(復刻版)、日本工房による『NIPPON』他のためのコンタクト・プリント、『フォトアート』



挿図1 コレクション展会場風景、2017年

Installation view, The Exhibition of the Yokohama Museum of Art Collection 2006 Part3, 4 January to 28 February, 2017, Yokohama Museum of Art.

B. 展覧会名：「横浜美術館コレクション：昭和の肖像—写真でたどる『昭和』の人と歴史」

(以下、「前橋巡回展」／図版6, 7)³

会期：2018(平成30)年7月6日(金)～9月3日(月)

会場：アーツ前橋(地下ギャラリー)

出品作品件数：335件

出品作家・資料種別数：34件

学芸担当：木村絵理子、庄司尚子(横浜美術館)／今井朋、山田歩(アーツ前橋)

出品作家・資料名：秋山庄太郎、荒木経惟、安藤不二夫、石内都、石川真生、奥村泰宏、金村修、アンリ・カルティエ＝ブレッソン、木村伊兵衛、ロバート・キャパ、桑原甲子雄、渋谷龍吉、須田一政、土田ヒロミ、常盤とよ子、土門拳、中川一夫、中平卓馬、浜口タカシ、濱谷浩、林忠彦、原田正路、福田勝治、福原路草、藤本四八、堀不佐夫、緑川洋一、森村泰昌、師岡宏次、八木治、『アサヒグラフ』、日本工房による『NIPPON』
他のためのコンタクト・プリント、『フォトアート』、『NIPPON』(復刻版)

* 下線の作家は、Aには出品されず、BとCで出品されたものを示す。

* □で囲んだ作家は、AとBに出品された後、Cでは出品されなかったものを示す。

C. 展覧会名：「Hanran : 20th-Century Japanese Photography (氾濫：20世紀の日本写真)」

(以下、「カナダ巡回展」／図版8, 9)⁴

会期：2019年10月11日(金)～2020年3月22日(日)

*ただし新型コロナウイルス感染拡大の影響により、2020年3月14日以降は臨時休館。

会場：ナショナル・ギャラリー・オブ・カナダ、カナダ写真研究所ギャラリー(以下NGC)

出品作品件数：212件

出品作家・資料種別数：31件

学芸担当：木村絵理子、庄司尚子、相原佳奈子(横浜美術館)／

Ann Thomas, Jonathan Newman, Elizabeth Hale, (NGC)

出品作家・資料名：秋山庄太郎、荒木経惟、安藤不二夫、石内都、石川真生、奥村泰宏、金村修、木村伊兵衛、ロバート・キャパ、桑原甲子雄、渋谷龍吉、須田一政、土田ヒロミ、常盤とよ子、土門拳、中川一夫、中平卓馬、浜口タカシ、濱谷浩、林忠彦、原田正路、福原路草、堀不佐夫、緑川洋一、森村泰昌、師岡宏次、八木治、『アサヒグラフ』、日本工房による『NIPPON』他のためのコンタクト・プリント、『NIPPON』(復刻版)、『PROVOKE』(復刻版)

*下線の資料はAとBには出品されず、Cのみで出品されたものを示す。

Aのコレクション展とBの前橋巡回展は、基本的には同じ内容で、2部構成により、昭和を生きた著名人たちのポートレートと、昭和という時代そのものを映し出した風景・風俗写真を紹介するものであった。各章の構成(出品作家名)は次の通りである。

[A：コレクション展、B：アーツ前橋巡回展、共通の章立てと内容]

第1部 「人物：時代を彩った顔」

1章：芸能 (福田勝治、渋谷龍吉、林忠彦、木村伊兵衛、秋山庄太郎、日本工房による『NIPPON』他
のためのコンタクト・プリント)

2章：文学 (福田勝治、林忠彦、木村伊兵衛、アンリ・カルティエ＝ブレッソン、秋山庄太郎)

3章：美術 (堀不佐夫、木村伊兵衛、渋谷龍吉、福原路草、土門拳、藤本四八、安藤不二夫)

第2部 「時代の風景・風俗」

1章：1930年代の都市風景と新興写真 (堀不佐夫、渋谷龍吉、桑原甲子雄、木村伊兵衛、師岡宏次、
濱谷浩)

2章：戦争の影とフォト・ジャーナリズム (桑原甲子雄、八木治、林忠彦、日本工房による『NIPPON』
他のためのコンタクト・プリント、『NIPPON』(復刻版))

3章：敗戦と広島・長崎 (中川一夫、林忠彦、緑川洋一、浜口タカシ、土田ヒロミ、木村伊兵衛、原
田正路)

4章：戦後復興と写真のリアリズム (師岡宏次、常盤とよ子、奥村泰宏、林忠彦、福田勝治、緑川洋
一、『アサヒグラフ』、『フォトアート』)

5章：高度経済成長期のスナップ・ショット（木村伊兵衛、ロバート・キャパ、『フォトアート』）

6章：闘争と「戦後」の終わり（濱谷浩、浜口タカシ、須田一政、木村伊兵衛、石川真生、土田ヒロミ）

7章：アレ・ブレ・ボケとコンボラ写真、そして平成へ（中平卓馬、石内都、荒木経惟、金村修、森村泰昌、『アサヒグラフ』）

*下線は、Aには出品されず、Bで出品された作家を示す。

章の数からも明らかなように、第1部と第2部の作品数は均等ではない。第1部は、展覧会の導入として、昭和の各期を代表する著名人のポートレート写真で構成されたコンパクトな展示で、被写体となった著名人を、主に女優達を写した「芸能」と、小説家や詩人を扱った「文学」、画家や陶芸家などを含む「美術」の3分野に分けて、分野ごとに編年で紹介した。一方第2部は、日本の社会や風俗の変遷と、写真史上の動きを重ね合わせて構成したパートである。最後の第7章では大型のインスタレーションとして展開する作品が含まれていたこともあって、コンパクトな第1部に対して、第2部は展示空間の7割ほどを占めており、本展における本編ともいべきものであった。コレクション展とアーツ前橋巡回展の出品作品は基本的に同一で、相違点はアーツ前橋巡回展では第2部7章に群馬県出身の石内都が加わった点のみである。当初のコレクション展に石内の作品がなかった理由は、コレクション展が開催された翌年に横浜美術館が石内の個展を予定しており、個展に際してコレクション展でも特集展示を行うことが内定していたという展示スケジュールの調整によるものであった。従って、アーツ前橋巡回展は、より本来の企画趣旨が実現された形になったともいうことができる。

一方、カナダ巡回展では、以下のように章立てが第2部のみになった。最大の理由は、日本において機能する被写体の知名度が、カナダではほとんど通用しないためであったが、アーツ前橋巡回展までに第1部で出品したポートレート写真56点のうち20点は、カナダ巡回展においても第2部の各章に散りばめる形で展示された。

[C：カナダ巡回展での章立て]

1章：Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin（1930年代の都市風景と新興写真）

2章：Shadows of War and Photojournalism（戦争の影とフォト・ジャーナリズム）

3章：Japan's Defeat（敗戦）

4章：Postwar Restoration and Photographic Realism（戦後復興と写真のリアリズム）

5章：Snapshots from the Period of High Economic Growth（高度経済成長期のスナップ・ショット）

6章：Conflict and the End of "Postwar"（闘争と「戦後」の終わり）

7章：New Directions：Are-Bure-Boke and Kompura Shashin（新たな方向性の模索：アレ・ブレ・ボケとコンボラ写真）

またカナダ巡回にあたっての最大の変化に、展覧会タイトルの違いが挙げられる。「昭和の肖像—写真でたどる『昭和』の人と歴史」から「Hanran：20th-Century Japanese Photography（氾濫：20世紀の日本写真）」への変化である。そもそものタイトル「昭和の肖像」は、西暦1926～89年までの64年弱を示す元号であり時代を示

す言葉である「昭和」を主題に、ポートレート(肖像)の本来の意味としての「描写する」こと、そして写真によって切り取ることを重ね合わせたものである。加えて昭和は、銀塩写真や写真雑誌が全盛となった写真史上の一時代としても捉えることができる。即ち本展は、被写体としての昭和と、銀塩写真の時代としての昭和を重ね合わせた展覧会だったということである。

しかしカナダ巡回にあたっては、カナダ写真研究所のチーフ・キュレーターであるアン・トーマス氏より、このタイトルはカナダの観客には全く別の意味を帯びてしまう可能性があることを指摘された。日本の観客には説明がなくとも一定のイメージを共有できる「昭和/Showa」という音が、カナダでは「滅亡、破滅」を意味するヘブライ語に由来する第二次大戦中のユダヤ人虐殺を示す言葉「Shoah」と受け取られるかもしれないというものだ。結果、喜ばしくない誤解を避けるべくタイトルの再検討を行い、「イメージの氾濫」という多数の写真があふれている様子を暗示する言葉であり、また7章の中で存在感を示す中平卓馬が、かつて発表したインスタレーションのタイトルでもある「氾濫」という言葉をタイトルに据えることを横浜側から提案した。「Overflow」といった英語に訳すのではなく、日本語の音をそのままに「Hanran」と記したのは、明らかに外国語とわかり、俄かに意味を捉えられない言葉の方が、タイトルとしての訴求力が生まれるというカナダ側の希望による。サブタイトルとして「20世紀の日本写真」という説明が加わったことで、タイトルが示す時代は当初より36年ほど長くなってしまいう計算になるが、それについては趣旨説明の中で「1930年から1990年頃までを扱う」と明記することでよしとすることになった。

各章のタイトルについても、カナダ巡回展ではわずかに変化している。3章「敗戦と広島・長崎」→「敗戦」の変化は、「広島・長崎」という言葉が、カナダの観客には刺激的・挑発的に響くというカナダ側の判断があったものである。7章「アレ・ブレ・ボケとコンボラ写真、そして平成へ」→「新たな方向性の模索：アレ・ブレ・ボケとコンボラ写真」への変化は、展覧会タイトルから「昭和」が抜けたことで、「平成」という言葉も同時に役割を失ったことから、「銀塩写真全盛の時代から、森村泰昌のようにより多様な写真表現の時代へ」の変化を意味するような含みを持たせたタイトルとして設定した。

出品作品については、別表の通りである。石内都の作品が加わった以外、コレクション展とアーツ前橋巡回展の間に相違はないが、カナダ巡回にあたっては、展示面積がアーツ前橋の1000㎡を超える空間から、半分ほどのスペースに縮小する必要が生じたため、アン・トーマス氏と共に横浜美術館内で作品を実見しながら、大幅なリストの見直しを行った。ポートレート写真を扱った第1部を割愛したことに加えて、同一のシリーズから複数点を出品していたものを絞り込んでいる。一方で、アルバムのまま保存されている日本工房による『NIPPON』他のためのコンタクト・プリントや、書籍の形式である『NIPPON』(復刻版)などのケース内展示が中心であった2章と、そこに隣接する3章には、壁面を有効に使うため額装可能な作品を加えることになった。作品選定にあたっては、専門的な写真史の紹介や作家毎の分類は行わず、基本的には被写体を基準に編年で構成、写真史上のトピックは、被写体が示す社会的な歴史の流れと、ゆるやかに呼応するようなものとした。また本件は後述することになるが、女性の写真家が全出品作家30名中3名と極端に少ないことから、被写体としての女性、とりわけヌード以外の姿で働く女性や、女性の生活の様子が伝わる作品を多く選んでいる。

■ 展覧会の成立過程と経過

次に、本展の計画から実現までの道筋と政策的位置づけについて確認したい。収蔵作品を用いた展覧会を国内外へ巡回することについては、横浜美術館の指定管理者である公益財団法人横浜市芸術文化振興財団が、2012(平成24)年に横浜市に提出した「横浜美術館第二期指定管理事業計画書」の中で取組目標として示されている。この時点では、第二期指定管理期間(平成25～34年度)を3か年ごと3期の中期計画における1期目(平成25～27年度)の「発信力強化」の具体例の一つとして「コレクションによるパッケージ展の企画」が挙げられていたのみであった。より具体的な計画となるのは、2015(平成27)年に提出された「横浜美術館第二期指定管理事業計画書第Ⅱ期3か年計画(中期計画 平成28年度から30年度)」で、横浜市の政策目標「横浜美術館は国際都市横浜の魅力を牽引します」に対する重点的な取組の一つとして「海外との連携」の長期計画に「コレクションの活用：コレクションをベースとした企画展を立案し、国内外の美術館等にオファー」という記述と、第Ⅰ期中期計画として「コレクションによるパッケージ展を立案し、他の美術館での開催を有料でオファー」という方針を掲げた。そして、本展の計画は、第Ⅱ期中期計画の提出と同じ2015(平成27)年に、巡回のための企画として立案された企画案の一つであった。

2015(平成27)年度の初頭、指定管理者としての重点的な取組として掲げたコレクション巡回展を実現するため、まずは大手新聞社の文化事業部との協働の道を探ることになった。そのため担当窓口として副館長・柏木智雄と筆者がプロジェクト・チームを作り、全9案のコレクションによる企画案を作成した。企画案の多くは長谷川潔、ポール・ジャクレ、國領経郎、ロバート・キャパといった過去に横浜美術館で開催された個展であったが、その中で筆者が挙げた企画案の一つが「昭和の肖像—写真で見る『昭和』の人と歴史」であった。なお、この企画案作成にあたっては、2001(平成13)年に筆者が担当した写真展示室でのコレクション展の経験が下地となっている。横浜美術館では1990年代末から2000年代初頭にかけてのコレクション展で、1年を3期に分けて、「19世紀」「20世紀前半」「20世紀後半」と時代順に写真を紹介することを定型化していた。そこで2001(平成13)年に筆者が担当に割り振られた際、「20世紀後半」という時代の区切りだけを手掛かりに企画したのはスナップ・ショットに焦点をあてた日本の写真を紹介する展示であり、それを拡大したのが「昭和の肖像」だったのである。

従って、企画段階で大枠としての出品作家・作品の方向性は定まっており、タイトルの一部が「写真で見る」から「写真でたどる」に変化した他は、「肖像」「風景・風俗」の二部構成であることなど、その後実現した展覧会と差異はない。この時交渉していた新聞社とは、国内巡回の企画と、アジアを中心とする海外巡回の企画の2方向での協議を行い、国内向けの巡回候補の一つとして「昭和の肖像」展を進め、出品作品の中に、新聞社が所有する報道写真も織り込んでいくことが計画されていた。しかし、残念ながら新聞社側の担当者の異動により、新聞社と協働する実施計画は中断し、2016(平成28)年度の終わりに、まずは館内のコレクション展として開催した上で、巡回の道筋を探ることになった。

2016(平成28)年になって国内新聞社との企画協働が難航しはじめた頃、新たな道として横浜美術館はInternational Exhibition Organizers(国際展覧会オーガナイザー会議、IEO)に参加することを決める。IEOは、欧米やオーストラリア等を中心とする美術館の国際組織で、それぞれ巡回企画を持ち寄ったり、国際間の作品貸借にあたり発生する実務的な諸問題について議論する場でもある。コレクション展が閉幕した翌月であ

る2017(平成29)年4月、横浜美術館を代表してプロジェクト・マネージャーの帆足亜紀が会議に出席、巡回希望企画として「昭和の肖像展」のプレゼンテーションを行った。

この会議にはキュレーターは出席することができず、マネージャーやレジストラーなど展覧会の運営を担うスタッフが集う会である。従って、企画内容について踏み込んだ議論をする場ではなく、それぞれの美術館にとってのミッションや諸条件が議論の核となる。この時、企画案に興味を示してくれた美術館の一つが、ナショナル・ギャラリー・オブ・カナダであった。カナダでは、2016年にそれまで別の機関であったナショナル・ギャラリーと国立のカナダ写真研究所が統合されて、写真研究所が美術館の一部門になったばかりであり、ナショナル・ギャラリーとしては本格的に多様な世界の写真展を開催していくことが目指されていた時期にあった。そして偶然にも翌年、2018年4月のIEOがナショナル・ギャラリー・オブ・カナダで開催され、再度「昭和の肖像展」カナダ巡回に向けてより具体的な協議に進んでいくことに繋がった。

一方、2018(平成30)年に開催されたアーツ前橋への国内巡回については、前橋からの希望に応じたものであった。IEOでのプレゼンテーション等のために展覧会の提案資料をまとめた頃、ほとんど時を同じくして、アーツ前橋の側から、横浜美術館のコレクションを借用して展覧会を開催したいという希望が寄せられた。ちょうど『全館写真』と題して、日本の写真の展覧会と欧米中心の写真の展覧会という二つのパッケージが出来上がっていたことから、前橋へはこれら二案を提案し、「昭和の肖像」が開催される運びとなった。新聞社等の巡回事務局を担う共催者はなく、アーツ前橋巡回とカナダ巡回はいずれも、横浜とそれぞれの巡回館との間で2本別々の巡回契約を交わしたものであり、国内と海外の二つの巡回展は一続きのものではなかった。上述の流れを時系列にまとめると次の通りである。

2012(平成24)年

「横浜美術館第二期指定管理事業計画書」中期計画1期目(平成25~27年度)「発信力強化」の具体例の一つとして「コレクションによるパッケージ展の企画」を提案。

2015(平成27)年

「横浜美術館第二期指定管理事業計画書第Ⅱ期3か年計画(中期計画 平成28年度から30年度)」重点的な取組の一つとして「海外との連携」を掲げ、その長期計画に「コレクションの活用：コレクションをベースとした企画展を立案し、国内外の美術館等にオファー」を提案。

6月 新聞社との巡回企画に関する協議に向けて、「昭和の肖像」展を含む「横浜美術館コレクションによる企画展巡回案」全9案を作成。

2017(平成29)年

1月~3月 「横浜美術館コレクション展2016年度第3期『全館写真』[第1部：昭和の肖像一写真でたどる『昭和』の人と歴史]」開催。

4月 International Exhibition Organizersの国際会議で、「昭和の肖像展」のプレゼンテーションを行う。アーツ前橋より横浜美術館コレクションによる展覧会開催の開催希望が寄せられる。

6月 アーツ前橋との間で、「昭和の肖像」展巡回の具体的協議に入る。

2018(平成30)年

「横浜美術館第二期指定管理事業計画書第Ⅲ期4か年計画(中期計画 平成31年度から34年度)」重点的な取

組「海外との連携」における平成31年の主な取り組みとして「コレクションパッケージ展あるいは企画展海外巡回実施」を掲げる。

4月 オタワ巡回についてナショナル・ギャラリー・オブ・カナダと本格的に交渉開始。

7月～9月 「横浜美術館コレクション：昭和の肖像—写真でたどる『昭和』の人と歴史」(アーツ前橋)開催。

2019(平成31)年

10月～2020年3月 「Hanran : 20th-Century Japanese Photography(氾濫：20世紀の日本写真)」(ナショナル・ギャラリー・オブ・カナダ)開催。

■横浜美術館写真コレクションの課題

最後に、企画の過程で見た横浜美術館の写真コレクションの課題について記したい。冒頭で確認した通り、本展の主眼は「時代の風景・風俗」を日本の写真史の一端と重ね合わせてみせることにあった。しかし、そもそも「(都市)風景」と「風俗」に焦点を絞ったのは、当館の日本写真コレクションの極端な偏りに拠るところが大きい。その偏りとは、東京中心の男性写真家による、戦前のフォト・ジャーナリズム、戦後のリアリズム、スナップ・ショットなど、リアリティを追究するタイプの写真が大勢を占めているという点である。

まず大きく抜けているのは女性写真家の作品である。そもそも日本の写真史で語られる女性写真家が極端に少ないことは紛れもない事実ではあるが、例えば、昭和の写真史を語る上で重要な女性写真家の草分けの一人である山沢栄子や、神奈川出身の今道子の作品などが、過去に検討の俎上に挙がっていないのは残念である。なお、当初のコレクション展では、3名の担当学芸員で分担して各章の出品作品を選定していったが、昭和に活動した女性写真家で収蔵されていたのは3人、常盤とよ子、石内都、石川真生のみであった。そこで写真家以外にも射程を拡げ、女性の写真家が少ないのであれば、ヌード以外の姿で働き、生活している女性の姿を被写体とした写真を多く含めることを意識した選定を行った。とりわけ第1部「人物：時代を彩った顔」では、男性のポートレートと同程度の数になるように、女優をはじめ上村松園や江見絹子といった女性の美術家たちのポートレートを取り上げた。また、こうした企画上の趣旨は、アーツ前橋巡回時の記者内覧やカナダ巡回のトーク⁵でも言及している。いずれにしても、平成に入る頃からようやく増えてゆく女性写真家はもちろんのこと、まだまだあまり語られていない写真家についても紹介することが必要であろう。

続いての課題は、国内での地域的な偏り(東京偏重)である。名古屋出身で、沖縄や長崎など拠点を移しながら活動した東松照明のように、写真のコレクションを形成する上で欠くべからざる存在ともいえるべき写真家の作品がないことや、例えば中山岩太や入江泰吉が関西に拠点を置き、比嘉康雄が沖縄の写真にこだわり続けたように、地域的な特徴を語り得るようなコレクションは少ない。加えて、先の今道子や横浜出身の横須賀功光のように神奈川や横浜ゆかりの写真家の収蔵も途上になっている。

しかし何より最大の課題は、ちょうど昭和が後半にさしかかる1970年代以降にはじまるコンボラ写真や、平成にいたって現代美術との境界線を乗り越えていくような、現代の写真がほとんど手つかずになっている点である。コンボラ写真の代表格としても語られる石元泰宏⁶、実験的な写真表現を实践した細江英公や深瀬昌久、プロヴォークの高梨豊や森山大道らの作品があれば、本展にはまた別の補助線が引かれることになり、

昭和の後半に活発な議論を呼び起こした多様な写真表現を紹介することができたであろう。ここに1990年代以降、現代美術との境界を超えて活動する写真家、例えば長島有里枝や野口理佳、志賀理江子といった作家たちや、更に若い世代の作品が加われば、既に収蔵している米田知子や石川竜一らの作品を多方向から肉付けできるようなコレクションになるであろう。

(横浜美術館主任学芸員)

-
- 1 第2部では「マシン・エイジ」の視覚革命—両大戦間の写真と映像」と題して、欧米の第一次・第二次世界大戦間の写真を扱った。
 - 2 このほか会場の展示風景と展覧会データについては『平成28年度横浜美術館年報』編集・発行：横浜美術館、2017年(p.22,23)参照。https://yokohama.art.museum/static/file/about/annual_H28.pdf (参照 2021-12-15)
 - 3 展示風景と展覧会概要は『平成30年度横浜美術館年報』編集・発行：横浜美術館、2019年(p.24,25)参照。
https://yokohama.art.museum/static/file/about/annual_H30.pdf (参照 2021-12-15)
 - 4 展示風景と展覧会概要は『令和1年度横浜美術館年報』編集・発行：横浜美術館、2020年(p.18,19)参照。(ウェブサイト未掲載)
 - 5 展覧会関連イベント“Meet the Curator” 2019年10月12日開催(NGC)
 - 6 石元と深瀬、森山については、ポラロイド社が主催したポラロイド・カメラによるセルフ・ポートレートが各1点ずつ収蔵されている。

別表：出品作品リスト

セクション(横浜と前橋) Section at Yokohama and Maebashi	章(横浜と前橋) Chapter at Yokohama and Maebashi	章(ナゾ) Chapter at NGC	作家名 artist	作品名 title	制作年 date	技法・材質、寸法 technique, material and size (h.x.w.x.d. cm)	寄贈寄託情報 所蔵番号 Donator, Inventory No. and/or Collection	横浜美術館 出品作 Exhibits at Yokohama	アーツ前橋 出品作 Exhibits at Maebashi	NGC出品作 Exhibits at NGC
セクション1 人物: 時代を彩った顔 Section 1 People : Faces of the Times	1 芸能 1 Entertainment	章(ナゾ) Chapter at NGC	福田 勝治 FUKUDA Katsuji (1899-1991)	明日 待子 Ashita Matsuko	1934 (昭和/Showa 9) ca.1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 38.4×33.3cm	84-PHJ-384	○	○	○
セクション1 人物: 時代を彩った顔 Section 1 People : Faces of the Times	1 芸能 1 Entertainment	1 Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin	渋谷 龍吉 SHIBUYA Ryukichi (1907-1995)	原 節子 Hara Setsuko	1939 (昭和/Showa 14)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 30.3×25.5cm	84-PHJ-280	○	○	○
セクション1 人物: 時代を彩った顔 Section 1 People : Faces of the Times	1 芸能 1 Entertainment	4 Postwar Restoration and Photographic Realism	林 忠彦 HAYASHI Tadahiko (1918-1990)	原節子、[わが青春に悔いなし] 撮影風景 (右から黒沢明、中井晴一) Hara Setsuko on the Set for the Film <i>No Regrets for Our Youth</i> (right to left: Kurosawa Akira, Nakai Asakazu)	1946 (昭和/Showa 21) 1993 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 28.5×24.7cm	93-PHJ-069	○	○	○
セクション1 人物: 時代を彩った顔 Section 1 People : Faces of the Times	1 芸能 1 Entertainment		林 忠彦 HAYASHI Tadahiko (1918-1990)	美空 ひばり Misora Hibari	1952 (昭和/Showa 27) 1993 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 32.6×22.9cm	93-PHJ-085	○	○	○
セクション1 人物: 時代を彩った顔 Section 1 People : Faces of the Times	1 芸能 1 Entertainment	4 Postwar Restoration and Photographic Realism	木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	高峰 秀子 Takamine Hideko	1956 (昭和/Showa 31) ca.1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 29.0×19.5cm	84-PHJ-201	○	○	○
セクション1 人物: 時代を彩った顔 Section 1 People : Faces of the Times	1 芸能 1 Entertainment	4 Postwar Restoration and Photographic Realism	秋山 庄太郎 AKIYAMA Shotaro (1920-2003)	ジプシー・ローズ Gypsy Rose	1952 (昭和/Showa 27) 1992 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 28.7×42.8cm	93-PHJ-001	○	○	○
セクション1 人物: 時代を彩った顔 Section 1 People : Faces of the Times	1 芸能 1 Entertainment		秋山 庄太郎 AKIYAMA Shotaro (1920-2003)	岸 恵子 Kishi Keiko	1958 (昭和/Showa 33) 1992 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 42.8×30.6cm	93-PHJ-005	○	○	○
セクション1 人物: 時代を彩った顔 Section 1 People : Faces of the Times	1 芸能 1 Entertainment		秋山 庄太郎 AKIYAMA Shotaro (1920-2003)	江波 杏子 Enami Kyoko	1963 (昭和/Showa 38) 1992 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 32.8×42.8cm	93-PHJ-011	○	○	○
セクション1 人物: 時代を彩った顔 Section 1 People : Faces of the Times	1 芸能 1 Entertainment		秋山 庄太郎 AKIYAMA Shotaro (1920-2003)	加賀 まりこ Kaga Mariko	1965 (昭和/Showa 40) 1992 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 32.6×42.8cm	93-PHJ-012	○	○	○

セクション1 人物： 時代を彩った顔 Section 1 People： Faces of the Times	1 芸能 1 Entertainment		秋山 庄太郎 AKIYAMA Shotaro (1920-2003)	司 葉子 Tsukasa Yoko	1966 (昭和/Showa 41) 1992 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 42.7×26.4cm	93-PHJ-013	○	○
セクション1 人物： 時代を彩った顔 Section 1 People： Faces of the Times	1 芸能 1 Entertainment		秋山 庄太郎 AKIYAMA Shotaro (1920-2003)	越路 吹雪 Koshiji Fubuki	1969 (昭和/Showa 44) 1992 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 42.7×30.5cm	93-PHJ-018	○	○
セクション1 人物： 時代を彩った顔 Section 1 People： Faces of the Times	1 芸能 1 Entertainment		秋山 庄太郎 AKIYAMA Shotaro (1920-2003)	浅丘 リル子 Asaoka Ruriko	1969 (昭和/Showa 44) 1992 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 42.8×29.2cm	93-PHJ-016	○	○
セクション1 人物： 時代を彩った顔 Section 1 People： Faces of the Times	1 芸能 1 Entertainment		秋山 庄太郎 AKIYAMA Shotaro (1920-2003)	吉永 小百合 Yoshinaga Sayuri	1971 (昭和/Showa 46) 1992 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 42.8×28.5cm	93-PHJ-024	○	○
セクション1 人物： 時代を彩った顔 Section 1 People： Faces of the Times	1 芸能 1 Entertainment		秋山 庄太郎 AKIYAMA Shotaro (1920-2003)	いしだ あゆみ Ishida Ayumi	1975 (昭和/Showa 50) 1992 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 42.8×30.6cm	93-PHJ-041	○	○
セクション1 人物： 時代を彩った顔 Section 1 People： Faces of the Times	1 芸能 1 Entertainment		秋山 庄太郎 AKIYAMA Shotaro (1920-2003)	工藤 静香 Kudo Shizuka	1988 (昭和/Showa 63) 1992 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 42.8×28.6cm	秋山庄太郎氏寄贈 93-PHJ-051	○	○
セクション1 人物： 時代を彩った顔 Section 1 People： Faces of the Times	1 芸能 1 Entertainment	2. Shadows of War and Photojournalism	日本工房による [NIPPON]他のための コンタクトプリント Contact Prints for NIPPON and others by Nippon Kobo	原 節子 (芸能) [ファイルより] Hara Setsuko (from the file <i>Entertainment</i>)	1942 (昭和/Showa 17)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print		○	○
セクション1 人物： 時代を彩った顔 Section 1 People： Faces of the Times	1 芸能 1 Entertainment	2. Shadows of War and Photojournalism	日本工房による [NIPPON]他のための コンタクトプリント Contact Prints for NIPPON and others by Nippon Kobo	崔 承燾 (芸能) [ファイルより] Choi Seung-hee (from the file <i>Entertainment</i>)	ca. 1942 (昭和/Showa 17頃)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print		○	○
セクション1 人物： 時代を彩った顔 Section 1 People： Faces of the Times	1 芸能 1 Entertainment	2. Shadows of War and Photojournalism	日本工房による [NIPPON]他のための コンタクトプリント Contact Prints for NIPPON and others by Nippon Kobo	李 香蘭/東宝撮影所 (芸能) [ファイルより] Li Xianglan (Yamaguchi Yoshiko) at Toho Studios (from the file <i>Entertainment</i>)	1943 (昭和/Showa 18)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print		○	○
セクション1 人物： 時代を彩った顔 Section 1 People： Faces of the Times	2 文学 2 Literature		福田 勝治 FUKUDA Katsuji (1899-1991)	宇野 千代 Uno Chiyo	1935 (昭和/Showa 10) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 25.2×26.9cm	84-PHJ-390	○	○

セクション(横浜と前橋) Section at Yokohama and Maebashi	章(横浜と前橋) Chapter at Yokohama and Maebashi	章(カナダ) Chapter at NGC	作家名 artist	作品名 title	制作年 date	技法・材質、寸法 technical material and size (h × w × d. cm)	寄贈委託情報 所蔵品番号 Donator, Inventory No. and/or Collection	横浜美術館 出品作 Exhibits at Yokohama	アーツ前橋 出品作 Exhibits at Maebashi	NGC出品作 Exhibits at NGC
セクション1 人物: 時代を彩った顔 Section 1 People: Faces of the Times	2 文学 2 Literature	木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	志賀 直哉 Shiga Naoya	1937 (昭和/Showa 12) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 29.1×19.1cm	84-PHJ-091	○	○	○	
セクション1 人物: 時代を彩った顔 Section 1 People: Faces of the Times	2 文学 2 Literature	木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	長谷川 如屋閑 Hasegawa Nyozekan	1933 (昭和/Showa 8) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 28.7×22.4cm	84-PHJ-070	○	○	○	
セクション1 人物: 時代を彩った顔 Section 1 People: Faces of the Times	2 文学 2 Literature	木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	高田 保 Takada Tamotsu	1933 (昭和/Showa 8) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 28.7×22.4cm	84-PHJ-067	○	○	○	
セクション1 人物: 時代を彩った顔 Section 1 People: Faces of the Times	2 文学 2 Literature	木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	泉 鏡花と里島 亭 Izumi Kyoka and Satomi Ton	1938 (昭和/Showa 13) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 19.5×29.0cm	84-PHJ-095	○	○	○	
セクション1 人物: 時代を彩った顔 Section 1 People: Faces of the Times	4 Postwar Restoration and Photographic Realism	林 忠彦 HAYASHI Tadahiko (1918-1990)	大幸 治、銀座・酒場(ルパン) Dazai Osamu in the Bar Lupin, Ginza	1946 (昭和/Showa 21) 1993 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 32.7×21.8cm	93-PHJ-067	○	○	○	
セクション1 人物: 時代を彩った顔 Section 1 People: Faces of the Times	4 Postwar Restoration and Photographic Realism	林 忠彦 HAYASHI Tadahiko (1918-1990)	坂口 安吾 Sakaguchi Ango	1947 (昭和/Showa 22) 1993 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 24.6×27.6cm	93-PHJ-070	○	○	○	
セクション1 人物: 時代を彩った顔 Section 1 People: Faces of the Times	4 Postwar Restoration and Photographic Realism	木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	与謝野夫妻 Mr. and Mrs. Yosano	1950 (昭和/Showa 25) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 29.0×19.5cm	84-PHJ-121	○	○	○	
セクション1 人物: 時代を彩った顔 Section 1 People: Faces of the Times	2 文学 2 Literature	木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	谷崎 潤一郎 Tanizaki Jun'ichiro	1950 (昭和/Showa 25) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 29.0×19.5cm	84-PHJ-120	○	○	○	
セクション1 人物: 時代を彩った顔 Section 1 People: Faces of the Times	2 文学 2 Literature	木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	川端 康成 Kawabata Yasunari	1951 (昭和/Showa 26) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 28.9×19.5cm	84-PHJ-127	○	○	○	
セクション1 人物: 時代を彩った顔 Section 1 People: Faces of the Times	2 文学 2 Literature	木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	永井 荷風 Nagai Kafu	1954 (昭和/Showa 29) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 19.5×29.0cm	84-PHJ-178	○	○	○	

セクシオン1 人物： 時代を彩った顔 Section 1 People : Faces of the Times	2 文学 2 Literature		アンリ・カルティエ =ブレソン Henri CARTIER- BRESSON (1908-2004)	山口 光胤、京都 Yamaguchi Kohen, Kyoto	1965	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 35.9×24.2cm	82-PHJ-146	○	○
セクシオン1 人物： 時代を彩った顔 Section 1 People : Faces of the Times	2 文学 2 Literature	4 Postwar Restoration and Photographic Realism	林 忠彦 HAYASHI Tadahiko (1918-1990)	志賀 直哉 Shiga Naoya	1948 (昭和/Showa 23) 1993 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 29.7×24.5cm	93-PHJ-074	○	○
セクシオン1 人物： 時代を彩った顔 Section 1 People : Faces of the Times	2 文学 2 Literature	4 Postwar Restoration and Photographic Realism	林 忠彦 HAYASHI Tadahiko (1918-1990)	三島 由紀夫 Mishima Yukio	1951 (昭和/Showa 26) 1993 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 32.4×21.3cm	93-PHJ-082	○	○
セクシオン1 人物： 時代を彩った顔 Section 1 People : Faces of the Times	2 文学 2 Literature		木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	伊奈 信男 Ina Nobuo	1972 (昭和/Showa 47) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 19.5×29.0cm	84-PHJ-250	○	○
セクシオン1 人物： 時代を彩った顔 Section 1 People : Faces of the Times	2 文学 2 Literature		秋山 庄太郎 AKIYAMA Shotaro (1920-2003)	司馬 遼太郎 Shiba Ryotaro	1975 (昭和/Showa 50) 1992 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 42.8×28.6cm	93-PHJ-043	○	○
セクシオン1 人物： 時代を彩った顔 Section 1 People : Faces of the Times	2 文学 2 Literature		秋山 庄太郎 AKIYAMA Shotaro (1920-2003)	松本 清張 Matsumoto Seicho	1974 (昭和/Showa 49) 1992 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 42.8×28.6cm	93-PHJ-040	○	○
セクシオン1 人物： 時代を彩った顔 Section 1 People : Faces of the Times	3 美術 3 Visual Art		堀 不左夫 HORI Fusao (1897-1982)	中川 一政 Nakagawa Kazumasa	1930-39 (昭和/Showa 5-14)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 23.2×18.2cm	85-PHJ-11A	○	○
セクシオン1 人物： 時代を彩った顔 Section 1 People : Faces of the Times	3 美術 3 Visual Art	1 Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin	木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	鎌木 清方 Kaburaki Kiyokata	1939 (昭和/Showa 14) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 29.0×19.5cm	84-PHJ-103	○	○
セクシオン1 人物： 時代を彩った顔 Section 1 People : Faces of the Times	3 美術 3 Visual Art	1 Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin	木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	鎌木 清方 Kaburaki Kiyokata	1939 (昭和/Showa 14) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 19.5×29.0cm	84-PHJ-104	○	○
セクシオン1 人物： 時代を彩った顔 Section 1 People : Faces of the Times	3 美術 3 Visual Art	1 Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin	木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	上村 松園 Uemura Shoen	1939 (昭和/Showa 14) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 29.0×19.5cm	84-PHJ-098	○	○
セクシオン1 人物： 時代を彩った顔 Section 1 People : Faces of the Times	3 美術 3 Visual Art	1 Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin	木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	上村 松園 Uemura Shoen	1939 (昭和/Showa 14) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 19.3×29.0cm	84-PHJ-099	○	○

セクション(横浜と前橋) Section at Yokohama and Maebashi	章(横浜と前橋) Chapter at Yokohama and Maebashi	章(カナダ) Chapter at NGC	作家名 artist	作品名 title	制作年 date	技法・材質、寸法 technique, material and size (h × w × d, cm)	寄贈委託情報 所蔵品番号 Donator, Inventory No. and/or Collection	横浜美術館 出品作 Exhibits at Yokohama	アーツ前橋 出品作 Exhibits at Maebashi	NGC出品作 Exhibits at NGC
セクション1 人物: 時代を彩った顔 Section 1 People : Faces of the Times	3 美術 3 Visual Art	1 Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin	木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	川合 玉壺 Kawai Gyokudo	1939 (昭和/Showa 14) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 28.9×19.4cm	84-PHJ-100	○	○	○
セクション1 人物: 時代を彩った顔 Section 1 People : Faces of the Times	3 美術 3 Visual Art	1 Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin	木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	川合 玉壺 Kawai Gyokudo	1939 (昭和/Showa 14) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 19.5×29.0cm	84-PHJ-101	○	○	○
セクション1 人物: 時代を彩った顔 Section 1 People : Faces of the Times	3 美術 3 Visual Art		木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	横山 大観 Yokoyama Taikan	1939 (昭和/Showa 14) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 29.0×19.3cm	84-PHJ-105	○	○	
セクション1 人物: 時代を彩った顔 Section 1 People : Faces of the Times	3 美術 3 Visual Art		木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	横山 大観 Yokoyama Taikan	1939 (昭和/Showa 14) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 19.5×29.0cm	84-PHJ-106	○	○	
セクション1 人物: 時代を彩った顔 Section 1 People : Faces of the Times	3 美術 3 Visual Art		渋谷 龍吉 SHIBUYA Ryukichi (1907-1995)	池田 永一 路 Ikeda Eichiro	1939 (昭和/Showa 14)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 25.2×30.5cm	84-PHJ-29C	○	○	
セクション1 人物: 時代を彩った顔 Section 1 People : Faces of the Times	3 美術 3 Visual Art		福原 路草 FUKUHARA Roso (1892-1946)	和田 英作 画伯 彦根にて Artist, Wada Eisaku in Hikone	1943 (昭和/Showa 18) 1982 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 35.0×27.7cm	福原信和氏寄贈 83-PHJ-062	○	○	
セクション1 人物: 時代を彩った顔 Section 1 People : Faces of the Times	3 美術 3 Visual Art	2 Shadows of War and Photojournalism	土門 拳 DOMON Ken (1909-1990)	藤田 福治 Fujita Tsuguharu	ca. 1942 (昭和/Showa 17頃) 1960 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 35.4×27.7cm	84-PHJ-332	○	○	○
セクション1 人物: 時代を彩った顔 Section 1 People : Faces of the Times	3 美術 3 Visual Art	5 Snapshots from the Period of High Economic Growth	土門 拳 DOMON Ken (1909-1990)	イサム・ノグチ Isamu Noguchi	1950 (昭和/Showa 25) 1960 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 32.5×21.8cm	84-PHJ-334	○	○	○
セクション1 人物: 時代を彩った顔 Section 1 People : Faces of the Times	3 美術 3 Visual Art	5 Snapshots from the Period of High Economic Growth	土門 拳 DOMON Ken (1909-1990)	小林 古徑 Kobayashi Kokei	1951 (昭和/Showa 26) 1960 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 35.4×27.7cm	84-PHJ-337	○	○	○
セクション1 人物: 時代を彩った顔 Section 1 People : Faces of the Times	3 美術 3 Visual Art		藤本 四八 FUJIMOTO Shihachi (1911-2006)	前田 善郎 Maeda Seison	1959 (昭和/Showa 34) 後年のプリント	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 39.7×54.9cm	85-PHJ-09J	○	○	

セクション1 人物: 時代を彩った顔 Section 1 People: Faces of the Times	3 美術 3 Visual Art	木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	三岸 節子 Migishi Setsuko	1951 (昭和/Showa 26) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 29.0×19.5cm	84-PHJ-129	○	○
セクション1 人物: 時代を彩った顔 Section 1 People: Faces of the Times	3 美術 3 Visual Art	安藤 不二夫 ANDO Fujio (1904-1983)	江見 絹子 Emi Kinuko	撮影年不詳 n.d.	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 22.5×17.0cm	安藤博保氏寄贈 88-PHJ-01G	○	○
セクション1 人物: 時代を彩った顔 Section 1 People: Faces of the Times	3 美術 3 Visual Art	安藤 不二夫 ANDO Fujio (1904-1983)	井上 良斎 Inoue Ryosai	撮影年不詳 n.d.	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 42.1×32.6cm	安藤博保氏寄贈 88-PHJ-01H	○	○
セクション1 人物: 時代を彩った顔 Section 1 People: Faces of the Times	3 美術 3 Visual Art	渋谷 龍吉 SHIBUYA Ryukichi (1907-1995)	熊谷 守一 Kumagai Morikazu	ca. 1963-67 (ca. 昭和/ Showa 38-42)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 30.5×25.5cm	84-PHJ-290	○	○
セクション1 人物: 時代を彩った顔 Section 1 People: Faces of the Times	3 美術 3 Visual Art	藤本 四八 FUJIMOTO Shihachi (1911-2006)	林 武 Hayashi Takeshi	1964 (昭和/Showa 39) 後年のプリント	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 55.3×45.2cm	85-PHJ-09I	○	○
セクション1 人物: 時代を彩った顔 Section 1 People: Faces of the Times	3 美術 3 Visual Art	秋山 庄太郎 AKIYAMA Shotaro (1920-2003)	奥村 士牛 Okumura Togyu	1975 (昭和/Showa 50) 1992 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 42.8×28.6cm	93-PHJ-042	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	1 1930年代の都市 風景と新興写真 1 Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin	堀 不佐夫 HORI Fusao (1897-1982)	ポートレート 二人 Portrait : Two Persons	1932 (昭和/Showa 7)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 25.3×21.5cm	85-PHJ-11B	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	1 1930年代の都市 風景と新興写真 1 Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin	渋谷 龍吉 SHIBUYA Ryukichi (1907-1995)	銀座フォトモンタージュ Ginza Photomontage	撮影年不詳 n.d.	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 18.1×30.1cm	84-PHJ-29E	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	1 1930年代の都市 風景と新興写真 1 Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin	渋谷 龍吉 SHIBUYA Ryukichi (1907-1995)	レトロレームの広告 Advertisement for "CRÈME DE LAIT"	1936 (昭和/Showa 11)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 30.3×25.3cm	84-PHJ-29F	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	1 1930年代の都市 風景と新興写真 1 Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin	桑原 甲子雄 KAWABARA Kineo (1913-2007)	ファッション Fashion	1934 (昭和/Showa 9) ca. 1985 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 34.2×41.2cm	85-PHJ-033	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	1 1930年代の都市 風景と新興写真 1 Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin	桑原 甲子雄 KAWABARA Kineo (1913-2007)	カマクラ海岸 Kamakura Seaside	1934 (昭和/Showa 9) ca. 1985 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 30.0×45.4cm	85-PHJ-032	○	○

セクション(横浜と前橋) Section at Yokohama and Maebashi	章(横浜と前橋) Chapter at Yokohama and Maebashi	章(カナダ) Chapter at NGC	作家名 artist	作品名 title	制作年 date	技法・材質・寸法 technical material and size (h × w × d, cm)	寄贈委託情報 所蔵品番号 所蔵先 Donator, Inventory No. and/or Collection	横浜美術館 出品作 Exhibits at Yokohama	アーツ前橋 出品作 Exhibits at Maebashi	NGC出品作 Exhibits at NGC
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	1 1930年代の都市 風景と新興写真 1 Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin	1 Urban Landscape of the 1935s and Shinko Shashin	桑原 甲子雄 KAWABARA Kineo (1913-2007)	銀座のレストラン Restaurant, Ginza	1936 (昭和/Showa 11) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 30.2×45.5cm	85-PHJ-036	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	1 1930年代の都市 風景と新興写真 1 Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin	1 Urban Landscape of the 1936s and Shinko Shashin	桑原 甲子雄 KAWABARA Kineo (1913-2007)	街 Town	1938 (昭和/Showa 13) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 30.2×45.5cm	85-PHJ-050	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	1 1930年代の都市 風景と新興写真 1 Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin	1 Urban Landscape of the 1938s and Shinko Shashin	桑原 甲子雄 KAWABARA Kineo (1913-2007)	街 Town	1937 (昭和/Showa 12) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 43.5×30.2cm	85-PHJ-046	○	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	1 1930年代の都市 風景と新興写真 1 Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin	1 Urban Landscape of the 1938s and Shinko Shashin	木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	紙芝居 Picture-card Show	1932 (昭和/Showa 7) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 21.3×25.8cm	84-PHJ-066	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	1 1930年代の都市 風景と新興写真 1 Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin	1 Urban Landscape of the 1939s and Shinko Shashin	木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	洋服屋 Clothes Shop	1933 (昭和/Showa 8) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 19.4×28.9cm	84-PHJ-072	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	1 1930年代の都市 風景と新興写真 1 Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin	1 Urban Landscape of the 1940s and Shinko Shashin	木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	帽子のクリーニング屋 Hat Cleaners	1933 (昭和/Showa 8) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 19.4×24.9cm	84-PHJ-074	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	1 1930年代の都市 風景と新興写真 1 Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin	1 Urban Landscape of the 1942s and Shinko Shashin	木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	街の芸人 Street Musician	1933 (昭和/Showa 8) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 28.9×19.5cm	84-PHJ-071	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	1 1930年代の都市 風景と新興写真 1 Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin	1 Urban Landscape of the 1942s and Shinko Shashin	師岡 宏次 MOROOKA Koji (1914-1991)	行商 下駄の歯入れ屋(東京) Peddler, Geta (Japanese Shoe) Maker (Tokyo)	1934 (昭和/Showa 9)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 20.1×29.6cm	師岡宏次氏寄贈 85-PHJ-138	○	○	○

セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	1 1930年代の都市 風景と新興写真 1 Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin	1 Urban Landscape of the 1943s and Shinko Shashin	師岡 宏次 MOROOKA Koji (1914-1991)	雪の柳橋 人ノ車 (東京編田川シリーズ) Snow at Yanagibashi (from the "Tokyo Sumidagawa Series")	1937 (昭和/Showa 12)	セラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 19.9×26.6cm	85-PHJ-157	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	1 1930年代の都市 風景と新興写真 1 Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin	1 Urban Landscape of the 1944s and Shinko Shashin	師岡 宏次 MOROOKA Koji (1914-1991)	行商 玄米バノ屋 愛宕下にて (東京) Peddler, Whole-ice Bread Bakery in Atagoshita (Tokyo)	1938 (昭和/Showa 13)	セラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 20.0×29.6cm	師岡宏次氏寄贈 85-PHJ-167	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	1 1930年代の都市 風景と新興写真 1 Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin	1 Urban Landscape of the 1945s and Shinko Shashin	師岡 宏次 MOROOKA Koji (1914-1991)	東京駅前(東京丸の内シリーズ) In front of the Tokyo Station (from the "Tokyo Marunouchi Series")	1937 (昭和/Showa 12)	セラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 29.7×20.2cm	師岡宏次氏寄贈 85-PHJ-164	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	1 1930年代の都市 風景と新興写真 1 Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin	1 Urban Landscape of the 1946s and Shinko Shashin	師岡 宏次 MOROOKA Koji (1914-1991)	ラッシュアワー (東京丸の内シリーズ) Rush hour (from the "Tokyo Marunouchi Series")	1938 (昭和/Showa 13)	セラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 20.2×29.7cm	師岡宏次氏寄贈 85-PHJ-166	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	1 1930年代の都市 風景と新興写真 1 Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin	1 Urban Landscape of the 1947s and Shinko Shashin	師岡 宏次 MOROOKA Koji (1914-1991)	朝の丸の内 (東京丸の内シリーズ) Marunouchi in the Morning (from the "Tokyo Marunouchi Series")	1935 (昭和/Showa 10)	セラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 20.2×29.6cm	師岡宏次氏寄贈 85-PHJ-146	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	1 1930年代の都市 風景と新興写真 1 Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin	1 Urban Landscape of the 1948s and Shinko Shashin	師岡 宏次 MOROOKA Koji (1914-1991)	銀座ダンスホール (東京銀座シリーズ) Ginza Dance Hall (from the "Tokyo Ginza Series")	1937 (昭和/Showa 12)	セラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 20.1×29.6cm	師岡宏次氏寄贈 85-PHJ-163	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	1 1930年代の都市 風景と新興写真 1 Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin	1 Urban Landscape of the 1949s and Shinko Shashin	師岡 宏次 MOROOKA Koji (1914-1991)	午後の銀座裏(東京銀座シリーズ) Off-street Ginza in the Afternoon (from the "Tokyo Ginza Series")	1937 (昭和/Showa 12)	セラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 20.0×29.7cm	師岡宏次氏寄贈 85-PHJ-162	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	1 1930年代の都市 風景と新興写真 1 Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin	1 Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin	師岡 宏次 MOROOKA Koji (1914-1991)	柳の若葉(東京銀座シリーズ) Young Willow Leaves (from the "Tokyo Ginza Series")	1937 (昭和/Showa 12)	セラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 29.7×20.0cm	85-PHJ-161	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	1 1930年代の都市 風景と新興写真 1 Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin	1 Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin	師岡 宏次 MOROOKA Koji (1914-1991)	銀座の人達(東京銀座シリーズ) People in Ginza (from the "Tokyo Ginza Series")	1935 (昭和/Showa 10)	セラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 20.2×29.6cm	師岡宏次氏寄贈 85-PHJ-145	○	○	○

セクション(横浜と前橋) Section at Yokohama and Maebashi	章(横浜と前橋) Chapter at Yokohama and Maebashi	章(カナダ) Chapter at NGC	作家名 artist	作品名 title	制作年 date	技法・材質、寸法 technique, material and size (h × w × d, cm)	寄贈委託情報 所蔵品番号 Donator, Inventory No. and/or Collection	横浜美術館 出品作 Exhibits at Yokohama	アーツ前橋 出品作 Exhibits at Maebashi	NGC出品作 Exhibits at NGC
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	1 1930年代の都市 風景と新興写真 Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin	1 Urban Landscape of the 1952s and Shinko Shashin	濱谷 浩 HAMAYAMA Hiroshi (1915-1999)	日本髪と洋髪 の芸者さん、 銀座、東京 Two Geisha : One with Japanese Hairstyle and the Other with Western Hairstyle, Ginza, Tokyo	1936 (昭和/Showa 11) 1991 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 29.9×19.9cm	91-PHJ-056	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	1 1930年代の都市 風景と新興写真 Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin	1 Urban Landscape of the 1953s and Shinko Shashin	濱谷 浩 HAMAYAMA Hiroshi (1915-1999)	花を売る少年、東京 Boy Selling Flowers, Tokyo	1936 (昭和/Showa 11) 1991 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 29.9×19.9cm	91-PHJ-055	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	1 1930年代の都市 風景と新興写真 Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin	1 Urban Landscape of the 1955s and Shinko Shashin	濱谷 浩 HAMAYAMA Hiroshi (1915-1999)	下町の子どもたち、東京 Children, Downtown Tokyo	1937 (昭和/Showa 12) 1991 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 19.9×29.9cm	91-PHJ-057	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	1 1930年代の都市 風景と新興写真 Urban Landscape of the 1930s and Shinko Shashin	1 Urban Landscape of the 1955s and Shinko Shashin	濱谷 浩 HAMAYAMA Hiroshi (1915-1999)	ダンサー、フロリダダンスホール、 赤坂、東京 Dancer, Florida Dance Hall, Akasaka, Tokyo	1935 (昭和/Showa 10) 1991 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 29.9×19.9cm	91-PHJ-054	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	2 戦争の影とフォト・ ジャーナリズム Shadows of the War and Photojournalism	2 Shadows of War and Photojournalism	森原 甲子雄 KUWABARA Kineo (1913-2007)	東郷元帥国葬の日 The Day of a National Funeral for Fleet Admiral Togo	1934 (昭和/Showa 9) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 34.1×45.5cm	85-PHJ-034	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	2 戦争の影とフォト・ ジャーナリズム Shadows of the War and Photojournalism	2 Shadows of War and Photojournalism	森原 甲子雄 KUWABARA Kineo (1913-2007)	皇居前(2.26クーデター の翌日) In front of the Imperial Palace (the Day after the February 26 Incident)	1936 (昭和/Showa 11) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 30.2×45.5cm	85-PHJ-037	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	2 戦争の影とフォト・ ジャーナリズム Shadows of the War and Photojournalism	2 Shadows of War and Photojournalism	森原 甲子雄 KUWABARA Kineo (1913-2007)	浅草六区 Asakusa, 6th Ward	1937 (昭和/Showa 12) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 30.2×45.5cm	85-PHJ-043	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	2 戦争の影とフォト・ ジャーナリズム Shadows of the War and Photojournalism	2 Shadows of War and Photojournalism	八木 治 YAGI Osamu (1907-1990)	空の戦士 Fighter of the Air	1941 (昭和/Showa 16) 1986 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 31.3×24.7cm	86-PHJ-115	○	○	○

セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	2 戦争の影とフォト・ ジャーナリズム 2 Shadows of the War and Photojournalism	2 Shadows of War and Photojournalism	林 忠彦 HAYASHI Tadahiko (1918-1990)	整理する防空女子通信隊 Female Air Defence Correspondents Standing in a Row	ca. 1942 (昭和/Showa 17) 1993 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 32.4×20.0cm	93-PHJ-062	○	○	○
セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	2 戦争の影とフォト・ ジャーナリズム 2 Shadows of the War and Photojournalism	2 Shadows of War and Photojournalism	林 忠彦 HAYASHI Tadahiko (1918-1990)	隣組整理 Members of the Neighborhood Association Lining Up	ca. 1941 (昭和/Showa 16) 1993 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 21.4×32.5cm	93-PHJ-061	○	○	○
セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	2 戦争の影とフォト・ ジャーナリズム 2 Shadows of the War and Photojournalism	2 Shadows of War and Photojournalism	林 忠彦 HAYASHI Tadahiko (1918-1990)	整理する女子挺身隊、日本製鋼 Japan Steel Works, Ltd. War- time Women's Voluntary Service at Attention	ca. 1943 (昭和/Showa 18) 1993 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 32.5×21.3cm	93-PHJ-064	○	○	○
		2 Shadows of War and Photojournalism	師岡 宏次 MOROOKA Koji (1914-1991)	銀座の強制疎開 (東京シリーズ) After Forced Removal, Ginza, Tokyo	1945 (昭和20)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 29.6×20.1cm	85-PHJ-171	○		○
セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	2 戦争の影とフォト・ ジャーナリズム 2 Shadows of the War and Photojournalism	2 Shadows of War and Photojournalism	日本工房による [NIPPON]他のための コンタクトプリント Contact Prints for NIPPON and others by Nippon Kobo	日独伊防共協定成立 ([戦時風景(ニュース関係)] ファイルより) Conclusion of Anti-Comintern Pact between Japan, Germany and Italy [from the file <i>Landscape of Wartime (News)</i>]	1937 (昭和/Showa 12)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print		○	○	○
セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	2 戦争の影とフォト・ ジャーナリズム 2 Shadows of the War and Photojournalism	2 Shadows of War and Photojournalism	日本工房による [NIPPON]他のための コンタクトプリント Contact Prints for NIPPON and others by Nippon Kobo	組閣誕生まで ([戦時風景(ニュース関係)] ファイルより) Until Formation of a Cabinet [from the file <i>Landscape of Wartime (News)</i>]	1940 (昭和/Showa 15)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print		○	○	○
セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	2 戦争の影とフォト・ ジャーナリズム 2 Shadows of the War and Photojournalism	2 Shadows of War and Photojournalism	日本工房による [NIPPON]他のための コンタクトプリント Contact Prints for NIPPON and others by Nippon Kobo	戦闘機 ([戦時風景(陸海軍)] ファイルより) Fighters [from the file <i>Landscape of Wartime (Army and Navy)</i>]	ca. 1942 (昭和/Showa 17)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print		○	○	○
セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	2 戦争の影とフォト・ ジャーナリズム 2 Shadows of the War and Photojournalism	2 Shadows of War and Photojournalism	日本工房による [NIPPON]他のための コンタクトプリント Contact Prints for NIPPON and others by Nippon Kobo	予科航空士官学校 ([戦時風景(陸海軍)] ファイルより) Imperial Japanese Army Air Academy [from the file <i>Landscape of Wartime (Army and Navy)</i>]	1944 (昭和/Showa 19)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print		○	○	○

セクション(横浜と前橋) Section at Yokohama and Maebashi	章(横浜と前橋) Chapter at Yokohama and Maebashi	章(カナダ) Chapter at NGC	作家名 artist	作品名 title	制作年 date	技法・材質、寸法 technique, material and size (h × w × d, cm)	寄贈登記情報 所蔵品番号 所蔵先 Donator, Inventory No. and/or Collection	横浜美術館 出品作 Exhibits at Yokohama	アーツ前橋 出品作 Exhibits at Maebashi	NGC出品作 Exhibits at NGC
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	2 戦争の影とフォト・ ジャーナリズム 2 Shadows of the War and Photojournalism	2 Shadows of War and Photojournalism	日本工房による [NIPPON] 他のための コンタクトプリント Contact Prints for NIPPON and others by Nippon Kobo	藤本 四八 撮影 看護士 (瀬川 友太郎より) Nurses, photo by FUJIMOTO Shinhachi (from the file <i>Manchuria</i>)	1944 (昭和/Showa 19)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print	○	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	2 戦争の影とフォト・ ジャーナリズム 2 Shadows of the War and Photojournalism	2 Shadows of War and Photojournalism	日本工房による [NIPPON] 他のための コンタクトプリント Contact Prints for NIPPON and others by Nippon Kobo	出征式 (戦時風景(ニュース関係) ファイルより) Ceremony of Going Campaigning (from the file <i>Landscape of Wartime (News)</i>)	ca. 1944 (昭和/Showa 19)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print	○	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	2 戦争の影とフォト・ ジャーナリズム 2 Shadows of the War and Photojournalism	2 Shadows of War and Photojournalism	日本工房による [NIPPON] 他のための コンタクトプリント Contact Prints for NIPPON and others by Nippon Kobo	毒ガスマスク製造工場 (「工業」ファイルより) Poisonous Gas Mask Factory (from the file <i>Industry</i>)	撮影年不詳 n.d.	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print	○	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	2 戦争の影とフォト・ ジャーナリズム 2 Shadows of the War and Photojournalism	2 Shadows of War and Photojournalism	[NIPPON] 第13号(複製版) NIPPON, vol. 13 (Reprinted Edition)		1937 (昭和/Showa 12) 2002 複製/ reprint	雑誌 magazine 初版: 日本工房 刊/ 複製版: 国書刊行会 刊	横浜美術館美術情報 センター蔵 Collection of Yokohama Museum of Art, The Art Information and Media Center	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	2 戦争の影とフォト・ ジャーナリズム 2 Shadows of the War and Photojournalism	2 Shadows of War and Photojournalism	土門 拳 撮影 [「ガールズ・アノド・グライダーズ」 [NIPPON] 第14号(複製版) 'Girls and Gliders,' photo by DOMON Ken NIPPON, vol. 14 (Reprinted Edition)		1938 (昭和/Showa 13) 2002 複製/ reprint	雑誌 magazine 初版: 日本工房 刊/ 複製版: 国書刊行会 刊	横浜美術館美術情報 センター蔵 Collection of Yokohama Museum of Art, The Art Information and Media Center	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	2 戦争の影とフォト・ ジャーナリズム 2 Shadows of the War and Photojournalism	2 Shadows of War and Photojournalism	[NIPPON] 第18号(複製版) NIPPON, vol.18 (Reprinted Edition)		1939 (昭和/Showa 14) 2002 複製/ reprint	雑誌 magazine 初版: 日本工房 刊/ 複製版: 国書刊行会 刊	横浜美術館美術情報 センター蔵 Collection of Yokohama Museum of Art, The Art Information and Media Center	○	○	○

セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	2 戦争の影とフォト・ ジャーナリズム 2 Shadows of the War and Photojournalism	2 Shadows of War and Photojournalism	[NIPPON] 第19号(複製版) NIPPON, vol.19 (Reprinted Edition)	1939 (昭和/Showa 14) 2002 複製/ reprint	雑誌 magazine 初版: 日本工務刊/ 復刻版: 国書刊行会刊	横浜美術館美術情報 センター蔵 Collection of Yokohama Museum of Art, The Art Information and Media Center	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	2 戦争の影とフォト・ ジャーナリズム 2 Shadows of the War and Photojournalism	2 Shadows of War and Photojournalism	[NIPPON] 第29号(複製版) NIPPON, vol.29 (Reprinted Edition)	1942 (昭和/Showa 17) 2005 複製/ reprint	雑誌 magazine 初版: 国際報道工芸 株式会社刊/ 復刻版: 国書刊行会刊	横浜美術館美術情報 センター蔵 Collection of Yokohama Museum of Art, The Art Information and Media Center	○	○	○
		3 Japan's Defeat	中川 一夫 NAKAGAWA Kazuo (1919-2001)	1944(昭和19)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 22.2×31.8cm	85-PHJ-084	○		○
		3 Japan's Defeat	中川 一夫 NAKAGAWA Kazuo (1919-2002)	1945(昭和20)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 22.2×32.1cm	85-PHJ-087	○		○
		3 Japan's Defeat	中川 一夫 NAKAGAWA Kazuo (1919-2003)	1946(昭和21)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 22.3×32.2cm	85-PHJ-089	○		○
		3 Japan's Defeat	中川 一夫 NAKAGAWA Kazuo (1919-2004)	1947(昭和22)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 22.3×32.1cm	85-PHJ-091	○		○
セクション6 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	3 敗戦と広島・長崎 3 Japan's Defeat and Hiroshima and Nagasaki	3 Japan's Defeat	中川 一夫 NAKAGAWA Kazuo (1919-2001)	1944 (昭和/Showa 19)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 22.0×31.9cm	85-PHJ-083	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	3 敗戦と広島・長崎 3 Japan's Defeat and Hiroshima and Nagasaki	3 Japan's Defeat	中川 一夫 NAKAGAWA Kazuo (1919-2001)	1945 (昭和/Showa 20)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 22.2×32.2cm	85-PHJ-085	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	3 敗戦と広島・長崎 3 Japan's Defeat and Hiroshima and Nagasaki	3 Japan's Defeat	中川 一夫 NAKAGAWA Kazuo (1919-2001)	1945 (昭和/Showa 20)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 22.2×32.1cm	85-PHJ-086	○	○	○

セクション(横浜と前橋) Section at Yokohama and Maebashi	章(横浜と前橋) Chapter at Yokohama and Maebashi	章(カナダ) Chapter at NGC	作家名 artist	作品名 title	制作年 date	技法・材質、寸法 technique, material and size (h × w × d, cm)	寄贈委託情報 所蔵品番号 所蔵先 Donator, Inventory No. and/or Collection	横浜美術館 出品作 Exhibits at Yokohama	アーツ前橋 出品作 Exhibits at Maebashi	NGC出品作 Exhibits at NGC
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	3 敗戦と広島・長崎 3 Japan's Defeat and Hiroshima and Nagasaki	3 Japan's Defeat	中川 一夫 NAKAGAWA Kazuo (1919-2001)	銀座 1946.8.27 Ginza, August 27, 1946	1946 (昭和/Showa 21)	ゼラチン・シルバーク プリント gelatin silver print 22.0×32.1cm	85-PHJ-088	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	3 敗戦と広島・長崎 3 Japan's Defeat and Hiroshima and Nagasaki	3 Japan's Defeat	中川 一夫 NAKAGAWA Kazuo (1919-2001)	銀座 1947.5.1 Ginza, May 1, 1947	1947 (昭和/Showa 22)	ゼラチン・シルバーク プリント gelatin silver print 22.1×32.2cm	85-PHJ-090	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	3 敗戦と広島・長崎 3 Japan's Defeat and Hiroshima and Nagasaki	3 Japan's Defeat	林 忠彦 HAYASHI Tadahiko (1918-1990)	煙草をくゆらす戦災孤児、上野 War Orphans Smoking, Ueno	1946 (昭和/Showa 21) 1993 プリント/print	ゼラチン・シルバーク プリント gelatin silver print 32.4×24.8cm	93-PHJ-068	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	3 敗戦と広島・長崎 3 Japan's Defeat and Hiroshima and Nagasaki	3 Japan's Defeat	林 忠彦 HAYASHI Tadahiko (1918-1990)	倒壊したビルを家に、 東京・江戸川橋 Living in a Collapsed Building, Edogawabashi, Tokyo	1947 (昭和/Showa 22) 1993 プリント/print	ゼラチン・シルバーク プリント gelatin silver print 24.8×24.6cm	93-PHJ-071	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	3 敗戦と広島・長崎 3 Japan's Defeat and Hiroshima and Nagasaki	3 Japan's Defeat	林 忠彦 HAYASHI Tadahiko (1918-1990)	焼け跡の母子、東京・高田馬場 Mother and Child in a Wasteland, Takadanobaba, Tokyo	1947 (昭和/Showa 22) 1993 プリント/print	ゼラチン・シルバーク プリント gelatin silver print 24.5×24.6cm	93-PHJ-073	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	3 敗戦と広島・長崎 3 Japan's Defeat and Hiroshima and Nagasaki	3 Japan's Defeat	緑川 洋一 MIDORIKAWA Yoichi (1915-2001)	原爆ドーム Atomic Bomb Dome	1947 (昭和/Showa 22) 1991 プリント/print	ゼラチン・シルバーク プリント gelatin silver print 21.6×30.5cm	92-PHJ-004	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	3 敗戦と広島・長崎 3 Japan's Defeat and Hiroshima and Nagasaki	3 Japan's Defeat	緑川 洋一 MIDORIKAWA Yoichi (1915-2001)	呉海軍工廠 Kure Naval Arsenal	1947 (昭和/Showa 22) 1991 プリント/print	ゼラチン・シルバーク プリント gelatin silver print 21.6×31.0cm	92-PHJ-005	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	3 敗戦と広島・長崎 3 Japan's Defeat and Hiroshima and Nagasaki	3 Japan's Defeat	緑川 洋一 MIDORIKAWA Yoichi (1915-2001)	引き上げられた伊号第179潜水艦 Salvaged Submarine, I-No.179	1947 (昭和/Showa 22) 1991 プリント/print	ゼラチン・シルバーク プリント gelatin silver print 20.5×30.5cm	92-PHJ-015	○	○	○

セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	3 敗戦と広島・長崎 3 Japan's Defeat and Hiroshima and Nagasaki		浜口 タカシ HAMAGUCHI Takashi (1931年生まれ)	原爆ドーム (人類初の惨禍)より Atomic Bomb Dome (from the Series "Mankind's First Atomic Holocaust")	1966 (昭和/Showa 41)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 36.1 x 49.6cm	91-PHJ-028	○	○
セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	3 敗戦と広島・長崎 3 Japan's Defeat and Hiroshima and Nagasaki	3 Japan's Defeat	浜口 タカシ HAMAGUCHI Takashi (1931年生まれ)	核分裂の証人・福田須磨子さん (人類初の惨禍)より Ms. Fukuda Sumako, a Witness for the Anti-nuclear Group (from the Series "Mankind's First Atomic Holocaust")	1966 (昭和/Showa 41)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 49.6 x 36.1cm	91-PHJ-029	○	○
セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	3 敗戦と広島・長崎 3 Japan's Defeat and Hiroshima and Nagasaki	3 Japan's Defeat	浜口 タカシ HAMAGUCHI Takashi (1931年生まれ)	昭和27年に発掘した遺骨の山 (人類初の惨禍)より Remains of Atomic Bomb Victims Discovered in 1952 (from the Series "Mankind's First Atomic Holocaust")	1973 (昭和/Showa 48)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 36.1 x 49.6cm	91-PHJ-030	○	○
セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	3 敗戦と広島・長崎 3 Japan's Defeat and Hiroshima and Nagasaki	3 Japan's Defeat	浜口 タカシ HAMAGUCHI Takashi (b. 1931)	高熱のため溶け曲がったピン (人類初の惨禍)より Glass Bottles Melted by the Atomic Bomb (from the Series "Mankind's First Atomic Holocaust")	1973 (昭和/Showa 48)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 49.6 x 36.1cm	91-PHJ-031	○	○
セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	3 敗戦と広島・長崎 3 Japan's Defeat and Hiroshima and Nagasaki	3 Japan's Defeat	土田 ヒロミ TSUCHIDA Hiromi (b. 1939)	学生服 (ヒロシマ・コレクション)より Student Uniform (from the series "Hiroshima Collection")	1979-82 (昭和/Showa 54-57) 2016年 プリント/print	インクジェット・ プリント inkjet print	2016-PHJ-023	○	○
セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	3 敗戦と広島・長崎 3 Japan's Defeat and Hiroshima and Nagasaki		土田 ヒロミ TSUCHIDA Hiromi (b. 1939)	弁当箱 (ヒロシマ・コレクション)より Lunch Box (from the series "Hiroshima Collection")	1979-82 (昭和/Showa 54-57) 2016年 プリント/print	インクジェット・ プリント inkjet print	2016-PHJ-024	○	○
セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	3 敗戦と広島・長崎 3 Japan's Defeat and Hiroshima and Nagasaki	3 Japan's Defeat	土田 ヒロミ TSUCHIDA Hiromi (b. 1939)	ワンピース (ヒロシマ・コレクション)より Dress (from the series "Hiroshima Collection")	1979-82 (昭和/Showa 54-57) 2016年 プリント/print	インクジェット・ プリント inkjet print	2016-PHJ-025	○	○
セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	3 敗戦と広島・長崎 3 Japan's Defeat and Hiroshima and Nagasaki	3 Japan's Defeat	土田 ヒロミ TSUCHIDA Hiromi (b. 1939)	軍服 (ヒロシマ・コレクション)より Military Uniform (from the series "Hiroshima Collection")	1979-82 (昭和/Showa 54-57) 2016年 プリント/print	インクジェット・ プリント inkjet print	2016-PHJ-030	○	○

セクション(横浜と前橋) Section at Yokohama and Maebashi	章(横浜と前橋) Chapter at Yokohama and Maebashi	作家名 artist	作品名 title	制作年 date	技法・材質、寸法 technique, material and size (h × w × d, cm)	寄贈者 所蔵品番号 Donator, Inventory No. and/or Collection	横浜美術館 出品作 Exhibits at Yokohama	アーツ前橋 出品作 Exhibits at Maebashi	NGC出品作 Exhibits at NGC
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	3 敗戦と広島・長崎 3 Japan's Defeat and Hiroshima and Nagasaki	土田 ヒロミ TSUCHIDA Hiromi (b. 1939)	興形の爪 (ヒロシマ・コレクションより) Hair (from the series Hiroshima Collection)	1979-82 (昭和/Showa 54-57) 2016年 プリント/print	インクジェット・ プリント inkjet print	2016-PHJ-038	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	3 敗戦と広島・長崎 3 Japan's Defeat and Hiroshima and Nagasaki	土田 ヒロミ TSUCHIDA Hiromi (b. 1939)	溶けた仏像 (ヒロシマ・コレクションより) Melted Statue of the Buddha (from the series "Hiroshima Collection")	1979-82 (昭和/Showa 54-57) 2016年 プリント/print	インクジェット・ プリント inkjet print	2016-PHJ-036	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	3 敗戦と広島・長崎 3 Japan's Defeat and Hiroshima and Nagasaki	木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	浦天主堂(長崎) Urakami Tenshu-do (Christian Church), Nagasaki	1953 (昭和/Showa 28) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 19.5 × 28.9cm	84-PHJ-150	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	3 敗戦と広島・長崎 3 Japan's Defeat and Hiroshima and Nagasaki	木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	古い洋館(長崎) Old House in Western-style, Nagasaki	1953 (昭和/Showa 28) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 28.9 × 19.4cm	84-PHJ-154	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	3 敗戦と広島・長崎 3 Japan's Defeat and Hiroshima and Nagasaki	原田 正路 HARADA Masamichi (1931-1999)	[長崎]シリーズ From the Series "Nagasaki"	1955-72 (昭和/Showa 30-47)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 32.6 × 32.6cm	原田久美子氏寄贈 2002-PHJ-001	○	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	3 敗戦と広島・長崎 3 Japan's Defeat and Hiroshima and Nagasaki	原田 正路 HARADA Masamichi (1931-1999)	[長崎]シリーズ From the Series "Nagasaki"	1955-72 (昭和/Showa 30-47)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 32.6 × 32.6cm	原田久美子氏寄贈 2002-PHJ-002	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	3 敗戦と広島・長崎 3 Japan's Defeat and Hiroshima and Nagasaki	原田 正路 HARADA Masamichi (1931-1999)	[長崎]シリーズ From the Series "Nagasaki"	1955-72 (昭和/Showa 30-47)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 32.3 × 32.1cm	原田久美子氏寄贈 2002-PHJ-003	○	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	3 敗戦と広島・長崎 3 Japan's Defeat and Hiroshima and Nagasaki	原田 正路 HARADA Masamichi (1931-1999)	[長崎]シリーズ From the Series "Nagasaki"	1955-72 (昭和/Showa 30-47)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 32.5 × 32.1cm	原田久美子氏寄贈 2002-PHJ-006	○	○	

セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	3 戦後復興と写真の リアリズム 4 Postwar Restoration and Photographic Realism	3 Japan's Defeat	原田 正路 HARADA Masamichi (1931-1999)	[長崎]シリーズ From the Series "Nagasaki"	1955-72 (昭和/Showa 30-47)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 43.5×29.5cm	原田久美子氏寄贈 2002-PHJ-007	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	3 戦後復興と写真の リアリズム 4 Postwar Restoration and Photographic Realism	3 Japan's Defeat	原田 正路 HARADA Masamichi (1931-1999)	[長崎]シリーズ From the Series "Nagasaki"	1955-72 (昭和/Showa 30-47)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 43.4×29.3cm	原田久美子氏寄贈 2002-PHJ-017	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	4 戦後復興と写真の リアリズム 4 Postwar Restoration and Photographic Realism	3 Japan's Defeat	原田 正路 HARADA Masamichi (1931-1999)	[長崎]シリーズ From the Series "Nagasaki"	1955-72 (昭和/Showa 30-48)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 43.3×29.3cm	原田久美子氏寄贈 2002-PHJ-004	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	4 戦後復興と写真の リアリズム 4 Postwar Restoration and Photographic Realism	4 Postwar Restoration and Photographic Realism	師岡 宏次 MOROOKA Koji (1914-1991)	終戦後の天皇、皇后陛下 The Emperor and Empress after the End of the War	1947 (昭和/Showa 22)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 20.1×29.6cm	師岡宏次氏寄贈 85-PHJ-176	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	4 戦後復興と写真の リアリズム 4 Postwar Restoration and Photographic Realism	4 Postwar Restoration and Photographic Realism	常盤 とよ子 TOKIWA Toyoko (1930年生まれ)	路上 On the Road	1954 (昭和/Showa 29) 1988 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 49.8×35.8cm	88-PHJ-045	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	4 戦後復興と写真の リアリズム 4 Postwar Restoration and Photographic Realism	4 Postwar Restoration and Photographic Realism	常盤 とよ子 TOKIWA Toyoko (1930年生まれ)	流行歌の合唱 Singing Together a Popular Song	1954 (昭和/Showa 29) 1988 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 49.8×32.7cm	88-PHJ-044	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	4 戦後復興と写真の リアリズム 4 Postwar Restoration and Photographic Realism	4 Postwar Restoration and Photographic Realism	常盤 とよ子 TOKIWA Toyoko (1930年生まれ)	待合室 Waiting Room	1956 (昭和/Showa 31) 1988 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 33.4×49.8cm	88-PHJ-048	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	4 戦後復興と写真の リアリズム 4 Postwar Restoration and Photographic Realism	4 Postwar Restoration and Photographic Realism	常盤 とよ子 TOKIWA Toyoko (1930年生まれ)	追想 Reminiscence	1969 (昭和/Showa 44) 1988 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 33.3×49.8cm	88-PHJ-052	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	4 戦後復興と写真の リアリズム 4 Postwar Restoration and Photographic Realism	4 Postwar Restoration and Photographic Realism	奥村 泰宏 OKUMURA Taiho (1914-1995)	職を求めてたむろする失業者たち Unemployed Looking for Their Job	1949 (昭和/Showa 24) 1988 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 46.6×55.7cm	88-PHJ-027	○	○	○

セクション(横浜と前橋) Section at Yokohama and Maebashi	章(横浜と前橋) Chapter at Yokohama and Maebashi	章(カナダ) Chapter at NGC	作家名 artist	作品名 title	制作年 date	技法・材質、寸法 technique, material and size (h × w × d, cm)	寄贈委託情報 所蔵品番号 所蔵先 Donator, Inventory No. and/or Collection	横浜美術館 出品作 Exhibits at Yokohama	アーツ前橋 出品作 Exhibits at Maebashi	NGC出品作 Exhibits at NGC
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	4 戦後復興と写真の リアリズム 4 Postwar Restoration and Photographic Realism	4 Postwar Restoration and Photographic Realism	奥村 泰宏 OKUMURA Taiko (1914-1995)	ベビーブーム Baby Boom	1950 (昭和/Showa 25) 1988 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 40.0×46.7cm	88-PHJ-029	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	4 戦後復興と写真の リアリズム 4 Postwar Restoration and Photographic Realism	4 Postwar Restoration and Photographic Realism	奥村 泰宏 OKUMURA Taiko (1914-1995)	シューシャインボーイ Shoeshine Boy	1950 (昭和/Showa 25) 1988 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 40.2×40.0cm	奥村泰宏氏寄贈 88-PHJ-031	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	4 戦後復興と写真の リアリズム 4 Postwar Restoration and Photographic Realism	4 Postwar Restoration and Photographic Realism	奥村 泰宏 OKUMURA Taiko (1914-1995)	金へん景気 Wartime Boom of the Metal Industry	1952 (昭和/Showa 27) 1988 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 40.0×42.9cm	奥村泰宏氏寄贈 88-PHJ-032	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	4 戦後復興と写真の リアリズム 4 Postwar Restoration and Photographic Realism		奥村 泰宏 OKUMURA Taiko (1914-1995)	ザキ裏のごども達 Children on the Backstreet of Isezaki-cho	1953 (昭和/Showa 28) 1988 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 32.8×49.8cm	奥村泰宏氏寄贈 88-PHJ-034	○	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	4 戦後復興と写真の リアリズム 4 Postwar Restoration and Photographic Realism	4 Postwar Restoration and Photographic Realism	林 忠彦 HAYASHI Tadahiko (1918-1990)	大衆化したナイロン靴下、渋谷 Nylon Stocking being Sold Everywhere, Shibuya	1954 (昭和/Showa 29) 1993 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 21.3×32.5cm	93-PHJ-091	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	4 戦後復興と写真の リアリズム 4 Postwar Restoration and Photographic Realism	4 Postwar Restoration and Photographic Realism	林 忠彦 HAYASHI Tadahiko (1918-1990)	職を求め人、飯田橋職業安定所 People Looking for Employment, Iidabashi	1953 (昭和/Showa 28) 1993 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 32.5×21.5cm	93-PHJ-088	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	4 戦後復興と写真の リアリズム 4 Postwar Restoration and Photographic Realism		林 忠彦 HAYASHI Tadahiko (1918-1990)	日劇屋上の踊り子、有楽町 Dancer on the Roof, Nihon Gekijo Theater, Yurakucho	1947 (昭和/Showa 22) 1993 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 24.5×24.5cm	93-PHJ-072	○	○	

セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	4 戦後復興と写真の リアリズム 4 Postwar Restoration and Photographic Realism	林 忠彦 HAYASHI Tadahiko (1918-1990)	桑屋、新宿セントラル劇場 Backstage, Central Theater, Shinjuku	1954 (昭和/Showa 29) 1993 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 32.5×21.7cm	93-PHJ-090	○	○	
セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	4 Postwar Restoration and Photographic Realism	林 忠彦 HAYASHI Tadahiko (1918-1990)	女相撲、浅草 Female Sumo Wrestling, Asakusa	1954 (昭和/Showa 29) 1993 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 32.4×21.3cm	93-PHJ-089	○	○	○
セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	4 戦後復興と写真の リアリズム 4 Postwar Restoration and Photographic Realism	林 忠彦 HAYASHI Tadahiko (1918-1990)	吉原、赤線区域にて In the Red-light District, Yoshiwara	1954 (昭和/Showa 29) 1993 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 32.4×21.3cm	93-PHJ-092	○	○	○
セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	4 戦後復興と写真の リアリズム 4 Postwar Restoration and Photographic Realism	福田 勝治 FUKUDA Katsuji (1899-1991)	夏の女 Woman in Summer	1953 (昭和/Showa 28) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 41.1×33.5cm	84-PHJ-400	○	○	
セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	4 戦後復興と写真の リアリズム 4 Postwar Restoration and Photographic Realism	緑川 洋一 MIDORIKAWA Yoichi (1915-2001)	薬の配達、船場 Delivering Medicine, Samba	1952-53 (昭和/Showa 27-28) 1991 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 25.0×17.0cm	緑川洋一氏寄贈 92-PHJ-027	○	○	
セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	4 Postwar Restoration and Photographic Realism	緑川 洋一 MIDORIKAWA Yoichi (1915-2001)	社長と専務、船場 President and Senior Managing Director, Samba	1952-53 (昭和/Showa 27-28) 1991 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 25.1×31.0cm	緑川洋一氏寄贈 92-PHJ-025	○	○	○
セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	4 戦後復興と写真の リアリズム 4 Postwar Restoration and Photographic Realism	[アサヒグラフ] 1147号 1946年3月25日刊 The Asahi Picture News, vol.1147 March 25th, 1946 issue		1946 (昭和/Showa 21)	雑誌 magazine	横浜美術館美術情報 センター蔵 Collection of Yokohama Museum of Art, The Art Information and Media Center	○	○	○

セクション(横浜と前橋) Section at Yokohama and Maebashi	章(横浜と前橋) Chapter at Yokohama and Maebashi	作家名 artist	作品名 title	制作年 date	技法・材質、寸法 technical material and size (h.×w.×d. cm)	寄贈委託情報 所蔵品番号 Donator, Inventory No. and/or Collection	横浜美術館 出品作 Exhibits at Yokohama	アーツ前橋 出品作 Exhibits at Maebashi	NGC出品作 Exhibits at NGC
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	4 戦後復興と写真の リアリズム 4 Postwar Restoration and Photographic Realism	[アサヒグラフィック] 1148号 1946年4月5日刊 The Asahi Picture News, vol. 1148 April 4th, 1946 issue		1946 (昭和/Showa 21)	雑誌 magazine	横浜美術館美術情報 センター蔵 Collection of Yokohama Museum of Art, The Art Information and Media Center	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	4 戦後復興と写真の リアリズム 4 Postwar Restoration and Photographic Realism	[アサヒグラフィック] 1153号 1946年5月25日刊 The Asahi Picture News, vol. 1153 May 25th, 1946 issue		1946 (昭和/Showa 21)	雑誌 magazine	横浜美術館美術情報 センター蔵 Collection of Yokohama Museum of Art, The Art Information and Media Center	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	4 戦後復興と写真の リアリズム 4 Postwar Restoration and Photographic Realism	常盤 とよ子 撮影 「ヨコハマの特殊女性」 「フォトアート」1956年9月号 'Sex Workers in Yokohama', photo by TOKIWA Toyoko Photo Art, September 1956		1956 (昭和/Showa 31)	雑誌 magazine	横浜美術館美術情報 センター蔵 Collection of Yokohama Museum of Art, The Art Information and Media Center	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	5 高度経済成長期の スナップ・ショット 5 Snapshots from the Period of High Economic Growth	木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	母と子(東京) Mother and Child, Tokyo	1948 (昭和/Showa 23) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 28.9×19.5cm	84-PHJ-116	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	5 高度経済成長期の スナップ・ショット 5 Snapshots from the Period of High Economic Growth	木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	江東界隈(東京) Koto, Tokyo	1953 (昭和/Showa 28) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 28.9×20.0cm	84-PHJ-153	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	5 高度経済成長期の スナップ・ショット 5 Snapshots from the Period of High Economic Growth	木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	渋谷 Shibuya, Tokyo	1954 (昭和/Showa 29) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 29.0×19.5cm	84-PHJ-151	○	○	○

セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	5 高度経済成長期の スナップ・ショット 5 Snapshots from the Period of High Economic Growth	木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	月島(東京) Tsukishima, Tokyo	1954 (昭和/Showa 29) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 19.4×28.9cm	84-PHJ-152	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	5 高度経済成長期の スナップ・ショット 5 Snapshots from the Period of High Economic Growth	木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	隅田川(東京) Sumida River, Tokyo	1953 (昭和/Showa 28) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 19.4×28.9cm	84-PHJ-156	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	5 高度経済成長期の スナップ・ショット 5 Snapshots from the Period of High Economic Growth	木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	子供たち(六ヶ郷町付近) Children, near Rokugo-machi, Akita	1952 (昭和/Showa 27) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 28.9×19.5cm	84-PHJ-140	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	5 高度経済成長期の スナップ・ショット 5 Snapshots from the Period of High Economic Growth	木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	列車内 In a Local Train	1953 (昭和/Showa 28) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 19.5×29.0cm	84-PHJ-165	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	5 高度経済成長期の スナップ・ショット 5 Snapshots from the Period of High Economic Growth	木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	青年(秋田市仁井田) Young Men, Niida, Akita City	1952 (昭和/Showa 27) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 20.2×29.0cm	84-PHJ-142	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	5 高度経済成長期の スナップ・ショット 5 Snapshots from the Period of High Economic Growth	木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	秋田 Akita	1953 (昭和/Showa 28) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 28.9×19.4cm	84-PHJ-167	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	5 高度経済成長期の スナップ・ショット 5 Snapshots from the Period of High Economic Growth	ロバート・キャパ Robert CAPA (1913-1954)	東京駅 Tokyo Station	1954 (1985 print)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 21.0×30.1cm	コーネル・キャパ氏 寄贈 87-PHF-178	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	5 高度経済成長期の スナップ・ショット 5 Snapshots from the Period of High Economic Growth	ロバート・キャパ Robert CAPA (1913-1954)	昭和通り、尼崎 Showa-dori Street, Amagasaki	1954 (1985 プリント/print)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 33.7×22.0cm	コーネル・キャパ氏 寄贈 87-PHF-201	○	○	○

セクション(横浜と前橋) Section at Yokohama and Maebashi	章(横浜と前橋) Chapter at Yokohama and Maebashi	章(カナダ) Chapter at NGC	作 家 名 artist	作 品 名 title	制作年 date	技法・材質、寸法 technique, material and size (h × w × d, cm)	寄贈者情報 所蔵品番号 所蔵先 Donator, Inventory No. and/or Collection	横浜美術館 出品作 Exhibits at Yokohama	アーツ前橋 出品作 Exhibits at Maebashi	NGC出品作 Exhibits at NGC
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	5 高度経済成長期の スナップ・ショット 5 Snapshots from the Period of High Economic Growth	5 Snapshots from the Period of High Economic Growth	ロバート・キヤパ Robert CAPA (1913-1954)	浅草寺、東京 Senso-ji Temple, Tokyo	1954 (1985 プリント/print)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 33.5×22.0cm	コーネル・キヤパ氏 寄贈 87-PHF-198	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	5 高度経済成長期の スナップ・ショット 5 Snapshots from the Period of High Economic Growth	5 Snapshots from the Period of High Economic Growth	ロバート・キヤパ Robert CAPA (1913-1954)	「都ぞりの盛衰」 祇園甲部歌舞練場、京都 Viewing Miyako Odori (Dance of the Capital) at the Gion Kobu Kaburen-jo Theater, Kyoto	1954 (1985 プリント/print)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 33.5×22.0cm	コーネル・キヤパ氏 寄贈 87-PHF-193	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	5 高度経済成長期の スナップ・ショット 5 Snapshots from the Period of High Economic Growth	5 Snapshots from the Period of High Economic Growth	ロバート・キヤパ Robert CAPA (1913-1954)	心齋橋筋、大阪 Shinsaibashi-ji Street, Osaka	1954 (1985 プリント/print)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 33.4×22.0cm	コーネル・キヤパ氏 寄贈 87-PHF-200	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	5 高度経済成長期の スナップ・ショット 5 Snapshots from the Period of High Economic Growth	5 Snapshots from the Period of High Economic Growth	ロバート・キヤパ Robert CAPA (1913-1954)	天理教会本部、奈良 Tenrikyo Church Headquarters, Nara	1954 (1985 プリント/print)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 33.5×22.1cm	コーネル・キヤパ氏 寄贈 87-PHF-192	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	5 高度経済成長期の スナップ・ショット 5 Snapshots from the Period of High Economic Growth	5 Snapshots from the Period of High Economic Growth	ロバート・キヤパ Robert CAPA (1913-1954)	親子連れのピクニック、大阪城 Children and Parents Go on a Picnic, Osaka Castle	1954 (1985 プリント/print)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 22.0×33.4cm	コーネル・キヤパ氏 寄贈 87-PHF-195	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	5 高度経済成長期の スナップ・ショット 5 Snapshots from the Period of High Economic Growth	5 Snapshots from the Period of High Economic Growth	ロバート・キヤパ Robert CAPA (1913-1954)	写生、大阪城内 Sketching, Osaka Castle	1954 (1985 プリント/print)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 22.0×33.6cm	コーネル・キヤパ氏 寄贈 87-PHF-197	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	5 高度経済成長期の スナップ・ショット 5 Snapshots from the Period of High Economic Growth	5 Snapshots from the Period of High Economic Growth	ロバート・キヤパ Robert CAPA (1913-1954)	桂川の岸辺で写生する 子どもたち、京都 Children Make Sketches at the Coast of Katsura River, Kyoto	1954 (1985 プリント/print)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 33.5×22.1cm	コーネル・キヤパ氏 寄贈 87-PHF-194	○	○	○

セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	5 高度経済成長期の スナップ・ショット 5 Snapshots from the Period of High Economic Growth	6 戦争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	土門 拳 撮影 「連作 こども 一浅草の子」 「フォトアート」1955年1月号 'Children in Asakusa, from the Series Children' photo by DOMON Ken Photo Art, January 1955	1955 (昭和/Showa 30)	雑誌 magazine	美術情報センター蔵	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 戦争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	6 戦争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	濱谷 浩 HAMAYAMA Hiroshi (1915-1999)	1969 (昭和/Showa 44)	ゼラチン・シルバーク プリント gelatin silver print 19.9 x 29.9cm	91-PHJ-099	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 戦争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	6 戦争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	浜口 タカシ HAMAGUCHI Takashi (b. 1931)	1966 (昭和/Showa 41)	ゼラチン・シルバーク プリント gelatin silver print 36.1 x 49.6cm	91-PHJ-004	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 戦争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	6 戦争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	浜口 タカシ HAMAGUCHI Takashi (b. 1931)	1966 (昭和/Showa 41)	ゼラチン・シルバーク プリント gelatin silver print 36.1 x 49.6cm	91-PHJ-003	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 戦争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	6 戦争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	浜口 タカシ HAMAGUCHI Takashi (b. 1931)	1968(昭和43)	ゼラチン・シルバーク プリント gelatin silver print 36.1 x 49.6cm	91-PHJ-036	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 戦争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	6 戦争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	浜口 タカシ HAMAGUCHI Takashi (b. 1931)	1969 (昭和/Showa 44)	ゼラチン・シルバーク プリント gelatin silver print 36.1 x 49.6cm	91-PHJ-043	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 戦争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	6 戦争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	浜口 タカシ HAMAGUCHI Takashi (b. 1931)	1969 (昭和/Showa 44)	ゼラチン・シルバーク プリント gelatin silver print 36.1 x 49.6cm	91-PHJ-039	○	○

セクション(横浜と前橋) Section at Yokohama and Maebashi	章(横浜と前橋) Chapter at Yokohama and Maebashi	章(カナダ) Chapter at NGC	作家名 artist	作品名 title	制作年 date	技法・材質、寸法 technical material and size (h.×w.×d. cm)	寄贈委託情報 所蔵品番号 Donator, Inventory No. and/or Collection	横浜美術館 出品作 Exhibits at Yokohama	アーツ前橋 出品作 Exhibits at Maebashi	NGC出品作 Exhibits at NGC
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 闘争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"		浜口 タカシ HAMAGUCHI Takashi (b. 1931)	梅井庄一さん出迎え、羽田空港 (「運れた終戦」より) Welcoming Mr. Yokoi Shoichi, Haneda Airport (from the Series "Late Homecomings by W.W.II Soldiers")	1972 (昭和/Showa 47)	ゼラチン・シルバーク プリント gelatin silver print 36.1×49.6cm	91-PHJ-048	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 闘争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	6 Conflict and the End of "Postwar"	浜口 タカシ HAMAGUCHI Takashi (b. 1931)	小野田寛部さん ルバング島から帰還 (「運れた終戦」より) Mr. Onoda Hiroo Returning from Lubang Island, Philippines (from the Series "Late Homecomings by W.W.II Soldiers")	1974 (昭和/Showa 49)	ゼラチン・シルバーク プリント gelatin silver print 36.1×49.6cm	91-PHJ-050	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 闘争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	6 Conflict and the End of "Postwar"	浜口 タカシ HAMAGUCHI Takashi (b. 1931)	身体に鎖を巻き付け必死に抵抗 (「成田闘争」より) Protesters Chaining Themselves to Stakes (from the Series "Narita Struggle")	1971 (昭和/Showa 46)	ゼラチン・シルバーク プリント gelatin silver print 36.1×49.6cm	91-PHJ-015	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 闘争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	6 Conflict and the End of "Postwar"	浜口 タカシ HAMAGUCHI Takashi (b. 1931)	成田三里塚 (「成田闘争」より) Narita-Sanzuka (from the Series "Narita Struggle")	1966 (昭和/Showa 41)	ゼラチン・シルバーク プリント gelatin silver print 36.1×49.6cm	91-PHJ-011	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 闘争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"		浜口 タカシ HAMAGUCHI Takashi (b. 1931)	支援学生らと機動隊が激しく衝突 (「成田闘争」より) Student Supporters of the Struggle Clashing with the Riot Police (from the Series "Narita Struggle")	1977 (昭和/Showa 52)	ゼラチン・シルバーク プリント gelatin silver print 36.1×49.6cm	91-PHJ-022	○	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 闘争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	6 Conflict and the End of "Postwar"	浜口 タカシ HAMAGUCHI Takashi (b. 1931)	反対して座り込む老人 (「成田闘争」より) Old Man Sitting in the Construction Area as a Gesture of Resistance (from the Series "Narita Struggle")	1977 (昭和/Showa 52)	ゼラチン・シルバーク プリント gelatin silver print 49.6×36.1cm	91-PHJ-023	○	○	○

セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 戦争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	浜口 タカシ HAMAGUCHI Takashi (b. 1931)	佐藤首相と沖縄県民代表 (鉄条網の内と外より) Prime Minister Sato and Representatives of Okinawa Prefecture (from the Series "Inside and Outside the Wire Fence")	1971 (昭和/Showa 46)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 36.1×49.6cm	91-PHJ-005	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 戦争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	浜口 タカシ HAMAGUCHI Takashi (b. 1931)	沖縄コザ市のバーにて (鉄条網の内と外より) Bar in Koza City, Okinawa (from the Series "Inside and Outside the Wire Fence")	1972 (昭和/Showa 47)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 36.1×49.6cm	91-PHJ-007	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 戦争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	浜口 タカシ HAMAGUCHI Takashi (b. 1931)	嘉手納基地を背に働く農婦 (鉄条網の内と外より) Farmer Working Outside Kadena Air Base (from the Series "Inside and Outside the Wire Fence")	1972 (昭和/Showa 47)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 49.6×36.1cm	91-PHJ-006	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 戦争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	浜口 タカシ HAMAGUCHI Takashi (b. 1931)	沖縄復帰、円とドルの交換 (鉄条網の内と外より) Reversion of Okinawa, Exchange of US dollars for Yen (from the Series "Inside and Outside the Wire Fence")	1972 (昭和/Showa 47)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 36.1×49.6cm	91-PHJ-009	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 戦争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	須田 一政 SUDA Issei (b. 1940)	わが東京：根津 My Tokyo : Nezu	1977 (昭和/Showa 52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 21.5×21.2cm	2003-PHJ-078	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 戦争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	須田 一政 SUDA Issei (b. 1940)	わが東京：根津 My Tokyo : Nezu	1976 (昭和/Showa 51)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 21.6×21.2cm	2003-PHJ-006	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 戦争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	須田 一政 SUDA Issei (b. 1940)	わが東京：下谷 My Tokyo : Shitaya	1977 (昭和/Showa 52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 21.5×21.1cm	2003-PHJ-066	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 戦争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	須田 一政 SUDA Issei (b. 1940)	わが東京：柴又 My Tokyo : Shibamata	1977 (昭和/Showa 52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 21.4×21.3cm	2003-PHJ-075	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 戦争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	須田 一政 SUDA Issei (b. 1940)	わが東京：青梅 My Tokyo : Ome	1977 (昭和/Showa 52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 21.6×21.2cm	2003-PHJ-062	○	○	○

セクション(横浜と前橋) Section at Yokohama and Maebashi	章(横浜と前橋) Chapter at Yokohama and Maebashi	章(カナダ) Chapter at NGC	作家名 artist	作品名 title	制作年 date	技法・材質、寸法 technique, material and size (h × w × d, cm)	寄贈委託情報 所蔵品番号 Donator, Inventory No. and/or Collection	横浜美術館 出品作 Exhibits at Yokohama	アーツ前橋 出品作 Exhibits at Maebashi	NGC出品作 Exhibits at NGC
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 闘争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	6 Conflict and the End of "Postwar"	須田 一政 SUDA Issai (b. 1940)	わが東京：浅草 My Tokyo : Asakusa	1977 (昭和/Showa 52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 21.5×21.2cm	2003-PHJ-067	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 闘争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	6 Conflict and the End of "Postwar"	木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	有楽町広場にて At Yurakucho Square	1965 (昭和/Showa 40) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 19.5×29.0cm	84-PHJ-236	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 闘争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	6 Conflict and the End of "Postwar"	木村 伊兵衛 KIMURA Ihee (1901-1974)	上野(東京) Ueno, Tokyo	1972 (昭和/Showa 47) ca. 1984 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 19.5×28.9cm	84-PHJ-251	○	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 闘争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	6 Conflict and the End of "Postwar"	濱谷 浩 HAMAYA Hiroshi (1915-1999)	年始多忙につき ホステスさん急募、東京 Barmaid Wanted for New Year's Holiday, Tokyo	1972 (昭和/Showa 47) 1991 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 19.9×29.9cm	91-PHJ-100	○	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 闘争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	6 Conflict and the End of "Postwar"	濱谷 浩 HAMAYA Hiroshi (1915-1999)	昭和女人集のキャッシー 木下千鶴嬢、福岡 Ms. Cathy Kinoshita Chizuru, Beauty of Showa Period, Fukuoka	1976 (昭和/Showa 51) 1991 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 29.9×19.9cm	91-PHJ-107	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 闘争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	6 Conflict and the End of "Postwar"	濱谷 浩 HAMAYA Hiroshi (1915-1999)	駒場祭の楽しさいっぱいの 東大生パレード、東京 Heartwarming Student Parade at the Komaba Festival, University of Tokyo	1980 (昭和/Showa 55) 1991 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 19.9×29.9cm	91-PHJ-115	○	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 闘争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	6 Conflict and the End of "Postwar"	濱谷 浩 HAMAYA Hiroshi (1915-1999)	日本大学三崎祭の応援団行進、 東京 Parade of Cheering Party, Misaki Festival, Nihon University, Tokyo	1983 (昭和/Showa 58) 1991 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 19.9×29.9cm	91-PHJ-118	○	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 闘争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	6 Conflict and the End of "Postwar"	濱谷 浩 HAMAYA Hiroshi (1915-1999)	ディスコアラビアンナイトで踊る 芸妓さん、京都 A Maiko Dancing at the Disco Arabian Night, Kyoto	1981 (昭和/Showa 56) 1991 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 19.9×29.9cm	91-PHJ-116	○	○	○

セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 闘争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	濱谷 浩 HAMAYAMA Hiroshi (1915-1999)	科学博つくば85アリーナ ホステス、茨城 Arena Hostess, Tsukuba Science EXPO 1985, Ibaraki	1985 (昭和/Showa 60) 1991 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 29.9×19.9cm	91+PHJ-119	○	○	○
セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 闘争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	濱谷 浩 HAMAYAMA Hiroshi (1915-1999)	成人の日のマハラジャ大盛況、 新潟 Disco Maharaja Filled with Young People, on Coming-of- Age Day, Niigata	1988 (昭和/Showa 63) 1991 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 19.9×29.9cm	91+PHJ-121	○	○	○
セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 闘争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	石川 眞生 ISHIKAWA Mao (b. 1953)	沖縄ソウル －フィリピン人ダンサー－ OKINAWA SOUL - Philippine Dancers	1988-89 (昭和/Showa 63- 平成/Heisei 元/1) 2010 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 27.3×38.1cm	2009PHJ-029	○	○	○
セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 闘争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	石川 眞生 ISHIKAWA Mao (b. 1953)	沖縄ソウル －フィリピン人ダンサー－ OKINAWA SOUL - Philippine Dancers	1988-89 (昭和/Showa 63- 平成/Heisei 元/1) 2010 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 27.4×38.1cm	2009PHJ-028	○	○	○
セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 闘争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	石川 眞生 ISHIKAWA Mao (b. 1953)	沖縄ソウル －フィリピン人ダンサー－ OKINAWA SOUL - Philippine Dancers	1988-89 (昭和/Showa 63- 平成/Heisei 元/1) 2010 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 29.2×20.6cm	2009PHJ-027	○	○	○
セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 闘争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	石川 眞生 ISHIKAWA Mao (b. 1953)	沖縄ソウル －フィリピン人ダンサー－ OKINAWA SOUL - Philippine Dancers	1988-89 (昭和/Showa 63- 平成/Heisei 元/1) 2010 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 38.1×27.5cm	2009PHJ-026	○	○	○
セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 闘争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	石川 眞生 ISHIKAWA Mao (b. 1953)	沖縄ソウル －フィリピン人ダンサー－ OKINAWA SOUL - Philippine Dancers	1988-89 (昭和/Showa 63- 平成/Heisei 元/1) 2010 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 27.3×38.2cm	2009PHJ-025	○	○	○
セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 闘争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	石川 眞生 ISHIKAWA Mao (b. 1953)	沖縄ソウル －フィリピン人ダンサー－ OKINAWA SOUL - Philippine Dancers	1988-89 (昭和/Showa 63- 平成/Heisei 元/1) 2010 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 38.1×25.9cm	2009PHJ-024	○	○	○
セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 闘争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	土田 ヒロミ TSUCHIDA Hiromi (b. 1939)	和田(寺辺)登真子(ヒロシマ 1945-1979/2005)より Wada (former Terasaki) Tokiko (from the series "Hiroshima 1945- 1979/2005")	1977/2005 (昭和/Showa 52/ 平成/Heisei 17) 2016 プリント/print	インクジェット・ プリント inkjet print	2016PHJ-004	○	○	○

セクション(横浜と前橋) Section at Yokohama and Maebashi	章(横浜と前橋) Chapter at Yokohama and Maebashi	章(カナダ) Chapter at NGC	作家名 artist	作品名 title	制作年 date	技法・材質、寸法 technique, material and size (h × w × d, cm)	寄贈委託情報 所蔵品番号 Donator, Inventory No. and/or Collection	横浜美術館 出品作 Exhibits at Yokohama	アーツ前橋 出品作 Exhibits at Maebashi	NGC出品作 Exhibits at NGC
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 戦争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	土田 ヒロミ TSUCHIDA Hiromi (b. 1939)	中村 蕨 (ヒロシマ 1945-1979/2005)より Nakamura Iwao (from the series "Hiroshima 1945- 1979/2005")	1976/2005 (昭和51/平成17) 2016 プリント/ print	インクジェット・ プリント inkjet print	2016-PHJ-006	○	○	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 戦争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	土田 ヒロミ TSUCHIDA Hiromi (b. 1939)	吉岡(岡田)宏(ヒロシマ 1945-1979/2005)より Yoshioka (former Okada) Hiroshi (from the series "Hiroshima 1945- 1979/2005")	1976/2005 (昭和/Showa 51/ 平成/Heisei 17) 2016 プリント/print	インクジェット・ プリント inkjet print	2016-PHJ-007	○	○	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 戦争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	土田 ヒロミ TSUCHIDA Hiromi (b. 1939)	山村(早志)百合子(ヒロシマ 1945-1979/2005)より Yamamura (former Hayashi) Yuriko (from the series "Hiroshima 1945- 1979/2005")	1976/2005 (昭和/Showa 51/ 平成/Heisei 17) 2016 プリント/print	インクジェット・ プリント inkjet print	2016-PHJ-008	○	○	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 戦争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	土田 ヒロミ TSUCHIDA Hiromi (b. 1939)	拒否(ヒロシマ 1945-1979/2005)より Declined (from the series "Hiroshima 1945- 1979/2005")	1976/2005 (昭和/Showa 51/ 平成/Heisei 17) 2016 プリント/print	インクジェット・ プリント inkjet print	2016-PHJ-011	○	○	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 戦争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	土田 ヒロミ TSUCHIDA Hiromi (b. 1939)	高井(伊藤)君子(ヒロシマ 1945-1979/2005)より Takai (former Ito) Kimiko (from the series "Hiroshima 1945-1979/2005")	1977/2005 (昭和/Showa 52/ 平成/Heisei 17) 2016 プリント/print	インクジェット・ プリント inkjet print	2016-PHJ-014	○	○	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 戦争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	土田 ヒロミ TSUCHIDA Hiromi (b. 1939)	辻岡(下村)敦子(ヒロシマ 1945-1979/2005)より Tsujioka (former Shinomura) Atsuko (from the series "Hiroshima 1945- 1979/2005")	1977/2005 (昭和/Showa 52/ 平成/Heisei 17) 2016 プリント/print	インクジェット・ プリント inkjet print	2016-PHJ-021	○	○	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	6 戦争と「戦後」の 終わり 6 Conflict and the End of "Postwar"	土田 ヒロミ TSUCHIDA Hiromi (b. 1939)	煙崎 宏(ヒロシマ 1945-1979/2005)より Tabasaki Hiroshi (from the series "Hiroshima 1945- 1979/2005")	1976/2005 (昭和/Showa 51/ 平成/Heisei 17) 2016 プリント/print	インクジェット・ プリント inkjet print	2016-PHJ-022	○	○	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	中平 卓馬 NAKAHIRA Takuma (1938-2015)	無題[東京湾] Untitled [Tokyo Bay]	ca. 1968 (昭和/Showa 43頃) 2003 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 90.0×60.0cm	中平卓馬氏寄贈 2010-PHJ-025	○	○	○	

セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	中平卓馬 NAKAHIRA Takuma (1938-2015)	無題 Untitled	1968-70 (昭和/Showa 43-45) 2003 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 90.0×60.0cm	中平卓馬氏寄贈 2010-PHJ-034	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	中平卓馬 NAKAHIRA Takuma (1938-2015)	無題[東京・新橋角筈町] Untitled [Tsunohazu-cho, Shinjuku, Tokyo]	1967-68 (昭和/Showa 42-43) 2003 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 90.0×60.0cm	中平卓馬氏寄贈 2010-PHJ-023	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	中平卓馬 NAKAHIRA Takuma (1938-2015)	無題[東京・後楽園] Untitled [Korakuen, Tokyo]	1966 (昭和/Showa 41) 2003 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 90.0×60.0cm	中平卓馬氏寄贈 2010-PHJ-021	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	中平卓馬 NAKAHIRA Takuma (1938-2015)	無題 Untitled	1968-70 (昭和/Showa 43-45) 2003 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 90.0×60.0cm	中平卓馬氏寄贈 2010-PHJ-038	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	中平卓馬 NAKAHIRA Takuma (1938-2015)	無題 Untitled	1968-70 (昭和/Showa 43-45) 2003 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 90.0×60.0cm	中平卓馬氏寄贈 2010-PHJ-039	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	中平卓馬 NAKAHIRA Takuma (1938-2015)	無題 Untitled	1968-70 (昭和/Showa 43-45) 2003 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 90.0×60.0cm	中平卓馬氏寄贈 2010-PHJ-033	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	中平卓馬 NAKAHIRA Takuma (1938-2015)	無題[横浜・戸塚] Untitled [Totsuka, Yokohama]	ca. 1968 (昭和/Showa 43頃) 2003 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 90.0×60.0cm	中平卓馬氏寄贈 2010-PHJ-026	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	中平卓馬 NAKAHIRA Takuma (1938-2015)	無題[東京・京橋] Untitled [Kyobashi, Tokyo]	ca. 1964 (昭和/Showa 39頃) 2003 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 90.0×60.0cm	中平卓馬氏寄贈 2010-PHJ-018	○	○	○

セクション(横浜と前橋) Section at Yokohama and Maebashi	章(横浜と前橋) Chapter at Yokohama and Maebashi	章(カナダ) Chapter at NGC	作家名 artist	作品名 title	制作年 date	技法・材質、寸法 technique, material and size (h × w × d, cm)	寄贈委託情報 所蔵品番号 所蔵先 Donator, Inventory No. and/or Collection	横浜美術館 出品作 Exhibits at Yokohama	アーツ前橋 出品作 Exhibits at Maebashi	NGC出品作 Exhibits at NGC
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	中平卓馬 NAKAHIRA Takuma (1938-2015)	無題 Untitled	1968-70 (昭和/Showa 43-45) 2003 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 90.0×60.0cm	中平卓馬氏寄贈 2010-PHJ-032	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	中平卓馬 NAKAHIRA Takuma (1938-2015)	無題 Untitled	1967-68 (昭和/Showa 42-43) 2003 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 90.0×60.0cm	中平卓馬氏寄贈 2010-PHJ-024	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	中平卓馬 NAKAHIRA Takuma (1938-2015)	無題 Untitled	1968-70 (昭和/Showa 43-45) 2003 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 60.0×90.0cm	中平卓馬氏寄贈 2010-PHJ-030	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	中平卓馬 NAKAHIRA Takuma (1938-2015)	無題[東京・新宿] Untitled [Shinjuku, Tokyo]	ca. 1968 (昭和/Showa 43頃) 2003 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 60.0×90.0cm	中平卓馬氏寄贈 2010-PHJ-027	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	中平卓馬 NAKAHIRA Takuma (1938-2015)	無題 Untitled	1968-70 (昭和/Showa 43-45) 2003 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 60.0×90.0cm	中平卓馬氏寄贈 2010-PHJ-037	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	中平卓馬 NAKAHIRA Takuma (1938-2015)	無題 Untitled	1968-70 (昭和/Showa 43-45) 2003 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 60.0×90.0cm	中平卓馬氏寄贈 2010-PHJ-040	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era		中平卓馬 NAKAHIRA Takuma (1938-2015)	無題[葉山] Untitled [Hayama]	1964-65 (昭和/Showa 39-40) 2003 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 90.0×60.0cm	中平卓馬氏寄贈 2010-PHJ-020	○	○	○

セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	中平卓馬 NAKAHIRA Takuma (1938-2015)	無題[東京・渋谷] Untitled [Shibuya, Tokyo]	ca. 1967 (昭和/Showa 42) 2003 プリント/print	ゼラチン・シルバー プリント gelatin silver print 60.0×90.0cm	中平卓馬氏寄贈 2010-PHJ-022	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	中平卓馬 NAKAHIRA Takuma (1938-2015)	無題 Untitled	1968-70 (昭和/Showa 43-45) 2003 プリント/print	ゼラチン・シルバー プリント gelatin silver print 60.0×90.0cm	中平卓馬氏寄贈 2010-PHJ-035	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	中平卓馬 NAKAHIRA Takuma (1938-2015)	無題 Untitled	1968-70 (昭和/Showa 43-45) 2003 プリント/print	ゼラチン・シルバー プリント gelatin silver print 60.0×90.0cm	中平卓馬氏寄贈 2010-PHJ-028	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	中平卓馬 NAKAHIRA Takuma (1938-2015)	無題[葉山] Untitled [Hayama]	1964-65 (昭和/Showa 39-40) 2003 プリント/print	ゼラチン・シルバー プリント gelatin silver print 90.0×60.0cm	中平卓馬氏寄贈 2010-PHJ-019	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	中平卓馬 NAKAHIRA Takuma (1938-2015)	無題 Untitled	1968-70 (昭和/Showa 43-45) 2003 プリント/print	ゼラチン・シルバー プリント gelatin silver print 60.0×90.0cm	中平卓馬氏寄贈 2010-PHJ-031	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	中平卓馬 NAKAHIRA Takuma (1938-2015)	無題 Untitled	1968-70 (昭和/Showa 43-45) 2003 プリント/print	ゼラチン・シルバー プリント gelatin silver print 60.0×90.0cm	中平卓馬氏寄贈 2010-PHJ-029	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	中平卓馬 NAKAHIRA Takuma (1938-2015)	無題[東京・渋谷] Untitled [Shibuya, Tokyo]	ca. 1969 (昭和/Showa 44) 2003 プリント/print	ゼラチン・シルバー プリント gelatin silver print 60.0×90.0cm	中平卓馬氏寄贈 2010-PHJ-042	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	中平卓馬 NAKAHIRA Takuma (1938-2015)	無題 Untitled	1968-70 (昭和/Showa 43-45) 2003 プリント/print	ゼラチン・シルバー プリント gelatin silver print 60.0×90.0cm	中平卓馬氏寄贈 2010-PHJ-036	○	○	○

セクション(横浜と前橋) Section at Yokohama and Maebashi	章(横浜と前橋) Chapter at Yokohama and Maebashi	章(カナダ) Chapter at NGC	作家名 artist	作品名 title	制作年 date	技法・材質、寸法 technique, material and size (h × w × d, cm)	寄贈委託情報 所蔵品番号 所蔵先 Donator, Inventory No. and/or Collection	横浜美術館 出品作 Exhibits at Yokohama	アーツ前橋 出品作 Exhibits at Maebashi	NGC出品作 Exhibits at NGC
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	中平卓馬 NAKAHIRA Takuma (1938-2015)	無題 Untitled	1968-70 (昭和/Showa 43-45) 2003 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 60.0×90.0cm	中平卓馬氏寄贈 2010-PHJ-041	○	○	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	中平卓馬 NAKAHIRA Takuma (1938-2015)	無題[東京・日比谷] Untitled [Hibiya, Tokyo]	1972-73 (昭和/Showa 47-48) 2003 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 90.0×60.0cm	中平卓馬氏寄贈 2010-PHJ-078	○	○	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	中平卓馬 NAKAHIRA Takuma (1938-2015)	無題[東京・新橋] Untitled [Shimbashi, Tokyo]	1973 (昭和/Showa 48) 2003 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 90.0×60.0cm	中平卓馬氏寄贈 2010-PHJ-079	○	○	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	中平卓馬 NAKAHIRA Takuma (1938-2015)	無題 Untitled	1973 (昭和/Showa 48) 2003 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 90.0×60.0cm	中平卓馬氏寄贈 2010-PHJ-080	○	○	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	中平卓馬 NAKAHIRA Takuma (1938-2015)	無題 Untitled	1973 (昭和/Showa 48) 2003 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 60.0×90.0cm	中平卓馬氏寄贈 2010-PHJ-081	○	○	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	中平卓馬 NAKAHIRA Takuma (1938-2015)	無題 Untitled	1973 (昭和/Showa 48) 2003 プリント/print	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 60.0×90.0cm	中平卓馬氏寄贈 2010-PHJ-082	○	○	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	中平卓馬 NAKAHIRA Takuma (1938-2015)	都市・能登 Urban Shades	1974 (昭和/Showa 49) 2003 プリント/print	発色現像方式印刷 chromogenic print 90.0×60.0	中平卓馬氏寄贈 2010-PHJ-087	○	○	○	

セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era		中平 卓馬 NAKAHIRA Takuma (1938-2015)	都市・陥穽 Urban Shades	1974 (昭和/Showa 49) 2003 プリント/print	発色現像方式印画 chromogenic print 90.0×60.0	中平卓馬氏寄贈 2010-PHJ-086	○	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era		中平 卓馬 NAKAHIRA Takuma (1938-2015)	都市・陥穽 Urban Shades	1974 (昭和/Showa 49) 2003 プリント/print	発色現像方式印画 chromogenic print 60.0×90.0	中平卓馬氏寄贈 2010-PHJ-085	○	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era		中平 卓馬 NAKAHIRA Takuma (1938-2015)	都市・陥穽 Urban Shades	1974 (昭和/Showa 49) 2003 プリント/print	発色現像方式印画 chromogenic print 60.0×90.0	中平卓馬氏寄贈 2010-PHJ-083	○	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era		中平 卓馬 NAKAHIRA Takuma (1938-2015)	都市・陥穽 Urban Shades	1974 (昭和/Showa 49) 2003 プリント/print	発色現像方式印画 chromogenic print 60.0×90.0	中平卓馬氏寄贈 2010-PHJ-084	○	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	石内 都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総題、横須賀ストーリー #5 (野比海岸) Yokosuka Story #5 : Nobi-Kaigan	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 80.0×107.0cm	2001-PHJ-1	○	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	石内 都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総題、横須賀ストーリー #8 (大津町) Yokosuka Story #8 : Otsu-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-2	○	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era		石内 都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総題、横須賀ストーリー #9 (久里浜) Yokosuka Story #9 : Kurihama	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-3	○	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	石内 都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総題、横須賀ストーリー #10 (不入斗町) Yokosuka Story #10 : Iriyamazu-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 80.0×107.0cm	2001-PHJ-4	○	○	

セクション(横浜と前橋) Section at Yokohama and Maebashi	章(横浜と前橋) Chapter at Yokohama and Maebashi	章(カナダ) Chapter at NGC	作家名 artist	作品名 title	制作年 date	技法・材質、寸法 technique, material and size (h × w × d, cm)	寄贈委託情報 所蔵品番号 Donator, Inventory No. and/or Collection	横浜美術館 出品作 Exhibits at Yokohama	アーツ前橋 出品作 Exhibits at Maebashi	NGC出品作 Exhibits at NGC
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総鳴、横須賀ストーリー #11 (馬廻海岸) Yokosuka Story #11 : Mahorikaigan	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバーク プリント gelatin silver print 45.3×55.7cm	2001-PHJ-5		○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総鳴、横須賀ストーリー #12 (千駄ヶ崎) Yokosuka Story #12 : Sendagasaki	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバーク プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-6		○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総鳴、横須賀ストーリー #14 (稲岡町) Yokosuka Story #14 : Inaoka-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバーク プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-7		○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era		石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総鳴、横須賀ストーリー #15 (汐入町) Yokosuka Story #15 : Shioiri-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバーク プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-8		○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era		石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総鳴、横須賀ストーリー #17 (追浜本町) Yokosuka Story #17 : Oppama-honcho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバーク プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-9		○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era		石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総鳴、横須賀ストーリー #21 (久里浜) Yokosuka Story #21 : Kurihama	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバーク プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-10		○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era		石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総鳴、横須賀ストーリー #22 (庄水) Yokosuka Story #22 : Hashirimizu	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバーク プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-11		○	

セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era		石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総題、横須賀ストーリー #23 (湘南藤取台) Yokosuka Story #23 : Shonan-takatoridai	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバール プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-12	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era		石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総題、横須賀ストーリー #24 (走水) Yokosuka Story #24 : Hashirimizu	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバール プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-13	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era		石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総題、横須賀ストーリー #25 (野比) Yokosuka Story #25 : Nobi	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバール プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-14	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era		石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総題、横須賀ストーリー #26 (神明町) Yokosuka Story #26 : Shinmei-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバール プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-15	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総題、横須賀ストーリー #30 (本町) Yokosuka Story #30 : Hon-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバール プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-16	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era		石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総題、横須賀ストーリー #34 (本町) Yokosuka Story #34 : Hon-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバール プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-17	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era		石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総題、横須賀ストーリー #35 (汐入町) Yokosuka Story #35 : Shiōiri-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバール プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-18	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era		石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総題、横須賀ストーリー #36 (汐入町) Yokosuka Story #36 : Shiōiri-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバール プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-19	○	

セクション(横浜と前橋) Section at Yokohama and Maebashi	章(横浜と前橋) Chapter at Yokohama and Maebashi	章(カナダ) Chapter at NGC	作家名 artist	作品名 title	制作年 date	技法・材質、寸法 technique, material and size (h × w × d, cm)	寄贈委託情報 所蔵品番号 Donator, Inventory No. and/or Collection	横浜美術館 出品作 Exhibits at Yokohama	アーツ前橋 出品作 Exhibits at Maebashi	NGC出品作 Exhibits at NGC
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	絶唱、横須賀ストーリー #37 (長瀬) Yokosuka Story #37 : Nagase	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-20		○		
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	絶唱、横須賀ストーリー #39 (追浜本町) Yokosuka Story #39 : Oppama-honcho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-21		○		
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	絶唱、横須賀ストーリー #40 (安浦町) Yokosuka Story #40 : Yasuura-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-22		○		
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	絶唱、横須賀ストーリー #41 (上町) Yokosuka Story #41 : Uwa-machi	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-23		○		
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	絶唱、横須賀ストーリー #42 (安浦町) Yokosuka Story #42 : Yasuura-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-24		○		
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	絶唱、横須賀ストーリー #45 (船越町) Yokosuka Story #45 : Uwa-machi	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-25		○		
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	絶唱、横須賀ストーリー #46 (船越町) Yokosuka Story #46 : Funakoshi-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-26		○		

セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era		石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総巻、横須賀ストーリー #47 (船越町) Yokosuka Story #47 : Funakoshi-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-27	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総巻、横須賀ストーリー #49 (日の出町) Yokosuka Story #49 : Hinode-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-28	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era		石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総巻、横須賀ストーリー #50 (船越町) Yokosuka Story #50 : Funakoshi-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-29	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era		石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総巻、横須賀ストーリー #51 (安浦町) Yokosuka Story #51 : Yasuura-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-30	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era		石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総巻、横須賀ストーリー #52 (船越町) Yokosuka Story #52 : Funakoshi-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-31	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era		石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総巻、横須賀ストーリー #53 (安浦町) Yokosuka Story #53 : Yasuura-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-32	○	
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総巻、横須賀ストーリー #54 (東遊見町) Yokosuka Story #54 : Higashihemi-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-33	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era		石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総巻、横須賀ストーリー #55 (東遊見町) Yokosuka Story #55 : Higashihemi-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-34	○	

セクション(横浜と前橋) Section at Yokohama and Maebashi	章(横浜と前橋) Chapter at Yokohama and Maebashi	章(カナダ) Chapter at NGC	作家名 artist	作品名 title	制作年 date	技法・材質、寸法 technique, material and size (h × w × d, cm)	寄贈委託情報 所蔵品番号 Donator, Inventory No. and/or Collection	横浜美術館 出品作 Exhibits at Yokohama	アーツ前橋 出品作 Exhibits at Maebashi	NGC出品作 Exhibits at NGC
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総題、横須賀ストーリー #56 (京浜急行車内) Yokosuka Story #56 : On the Keihin-Kyūko Line	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-35		○		
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総題、横須賀ストーリー #57 (若林町) Yokosuka Story #57 : Wakamatsu-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-36		○		○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総題、横須賀ストーリー #58 (久里浜) Yokosuka Story #58 : Kurihama	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-37		○		○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総題、横須賀ストーリー #61 (衣笠茶町) Yokosuka Story #61 : Kinukasa-sakae-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-38		○		
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総題、横須賀ストーリー #62 (久里浜) Yokosuka Story #62 : Kurihama	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-39		○		
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総題、横須賀ストーリー #63 (汐入町) Yokosuka Story #63 : Shiōiri-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-40		○		
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総題、横須賀ストーリー #64 (坂本町) Yokosuka Story #64 : Sakamoto-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-41		○		

セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era		石内 都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総題、横須賀ストーリー #65 (追浜町) Yokosuka Story #65 : Oppama-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-42	○	
セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era		石内 都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総題、横須賀ストーリー #66 (稲岡町) Yokosuka Story #66 : Inaoka-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-43	○	
セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era		石内 都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総題、横須賀ストーリー #67 (梅井町) Yokosuka Story #67 : Nagai-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-44	○	
セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era		石内 都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総題、横須賀ストーリー #71 (本町) Yokosuka Story #71 : Hon-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-45	○	
セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	石内 都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総題、横須賀ストーリー #72 (本町) Yokosuka Story #72 : Hon-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 80.0×107.0cm	2001-PHJ-46	○	○
セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	石内 都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総題、横須賀ストーリー #73 (大滝町) Yokosuka Story #73 : Odaki-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 80.0×107.0cm	2001-PHJ-47	○	○
セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	石内 都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総題、横須賀ストーリー #80 (本町) Yokosuka Story #80 : Hon-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-48	○	○
セクシオン2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	石内 都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	総題、横須賀ストーリー #85 (若松町) Yokosuka Story #85 : Wakamatsu-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 80.0×107.0cm	2001-PHJ-49	○	○

セクション(横浜と前橋) Section at Yokohama and Maebashi	章(横浜と前橋) Chapter at Yokohama and Maebashi	作家名 artist	作品名 title	制作年 date	技法・材質、寸法 technique, material and size (h × w × d, cm)	寄贈委託情報 所蔵品番号 Donator, Inventory No. and/or Collection	横浜美術館 出品作 Exhibits at Yokohama	アーツ前橋 出品作 Exhibits at Maebashi	NGC出品作 Exhibits at NGC
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	絶唱、横須賀ストーリー #86 (林) Yokosuka Story #86 : Hayashi	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-50	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	絶唱、横須賀ストーリー #87 (梅井町) Yokosuka Story #87 : Nagai-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-51	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	絶唱、横須賀ストーリー #98 (坂本町) Yokosuka Story #98 : Sakamoto-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-52	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	絶唱、横須賀ストーリー #103 (若松町) Yokosuka Story #103 : Wakamatsu-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-53	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	絶唱、横須賀ストーリー #105 (浦郷町) Yokosuka Story #105 : Urago-cho	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-54	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	石内都 ISHIUCHI Miyako (b. 1947)	絶唱、横須賀ストーリー #111 (長沢) Yokosuka Story #111 : Nagasawa	1976-77 (昭和/Showa 51-52)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print 45.4×55.7cm	2001-PHJ-55	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	荒木 耀雄 ARAKI Nobuyoshi (b. 1940)	写狂人日記 '91 1518-8-99 Photomania Diary '91, 1518-8-99	1992 (平成/Heisei 4)	カラー・スライド写真 真・スライド写真 影用ボックス color slide photographs, slide photograph projection box 120.0×180.0× 21.0cm	93-PHJ-054	○	○	○

セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	金村 修 KANEMURA Osamu (b. 1964)	Kelhin Machine Soul	1996 (平成/Heisei 8)	ゼラチン・シルバー・ プリント gelatin silver print A : 48.0×58.0cm each, 18点 B : 100.4×124.3 each, 6点	A : 97-PHJ- 001~018 金村修氏寄贈 B : 97-PHJ- 019~024	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era	7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	森村 泰昌 MORIMURA Yasumasa (b. 1951)	セルフポートレート(女優) ハラ・セツコとしての私 Self-portrait (Actress) : After Hara Setsuko	1996 (平成/Heisei 8)	エクタカラー・ ウルトラII ektacolor ultra II 300.0×250.0	森村泰昌氏寄贈 97-PHJ-026	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era		中平 卓馬 撮影 『過激で愛嬌ある表現行為(本物)と(ニセ物)を相手どる美術家・ 赤瀬川原平』 『アサヒグラフ』1970年3月20日2410号 Article about Akasegawa Genpei, photo by NAKAHIRA Takuma ASAHIGRAPH, published on 20th March 1970, vol. 2410		1970 (平成/Heisei 45)	雑誌 magazine	横浜美術館美術情報 センター蔵 Collection of Yokohama Museum of Art, The Art Information and Media Center	○	○	○
セクション2 時代と風景・風俗 Social and Cultural Landscape of the Showa Era	7 アレ・ブレ・ボケと コンボラ写真、 そして平成へ 7 Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin, and the Heisei Era		中平 卓馬 撮影 『糊色する男 クリスト』 『アサヒグラフ』1970年6月5日2423号 Article about Christo, photo by NAKAHIRA Takuma ASAHIGRAPH, published on 5th June 1970, vol. 2423		1970 (昭和/Showa 45)	雑誌 magazine	横浜美術館美術情報 センター蔵 Collection of Yokohama Museum of Art, The Art Information and Media Center	○	○	○
		7 New Directions : Are-Bure-Boke, Kompōra Shashin	『プロヴォーク復刻版 全3巻』 PROVOKE (reprinted edition)		1968, 69 (昭和/Showa 43, 44) 2018 復刻/reprint	雑誌 magazine 復刻版/reprinted edition : 二手舎刊 Nitesha	ナショナル・ギャラリー リー・オブ・カナダ 図書館蔵 Collection of National Gallery of Canada, Library and Archives			○

『ペリー艦隊日本遠征記』から抽出する画家と 写真家の仕事—「挿絵総目録」の作成と考察、 記述にあらわれる画家と写真家—

端山 聡子

はじめに

当館では2019年に「横浜美術館開館30周年記念／横浜開港160周年記念 絵でたどるペリー来航」展(会場：アートギャラリー1、会期：9月21日～11月10日)を開催した¹。この小企画展は、当館所蔵の《ペリリ提督横浜上陸の図》というヴィルヘルム・ハイネ(Wilhelm Heine／1827-1885、以下ハイネ)²が描いたのでないかとされる油彩画をめぐり、それを含む全6シリーズとなる油彩画、石版画、そしてそれらの作品群の原画として想定される、ハイネ自身が描いた水彩画を展示した。また、展示鑑賞の補助となる小冊子も発行し展示室内で配布した³。

この小企画展の展示資料の中には、『Narrative of the Expedition of an American Squadron to the China Seas and Japan, performed in the years 1852, 1853, and 1854, under the Command of Commodore M.C. Perry, United States Navy, by Order of the Government of the United States』(邦題『アメリカ艦隊による中国海域および日本への遠征記 合衆国政府の命をうけ合衆国海軍 M・C・ペリー提督によって1852、1853、および1854年に実施された』⁴、以下【1】『ペリー艦隊日本遠征記』)という当館所蔵の本があった(挿図1)。



挿図1 【1】『ペリー艦隊日本遠征記』(下院版、当館所蔵本)

これは3冊組の稀覯本で、とりわけVOL.1は、『ペリー艦隊日本遠征記』などの邦題で日本でも出版されてきた著名な本である。

当館はこのペリー艦隊の遠征時に撮影されたエリファレット・ブラウン・ジュニア(Eliphalet Brown Jr./1816-86、以下ブラウン)によるダゲレオタイプ(銀板写真)の《遠藤又左衛門と従者》(1854年、重要文化財)を所蔵しているので、その複製を展示した。さらに、ビジュアルイメージをつなぎ、ペリー来航を辿ろうと【1】

『ペリー艦隊日本遠征記』VOL.1の挿絵のすべてを撮影してスライドショーに仕立て、展示室内で公開した。

ペリー艦隊の日本遠征については、日本の開国史や政治史として歴史の専門家による分析や著書が数多くあり、かなり研究が進んでいる分野である。そうした背景があってもペリーの日本遠征に関連して描かれた絵画や、挿絵に着目したものはそれほど多くない。おそらく歴史や政治史の観点からはビジュアルイメージや描かれた内容、あるいは遠征を記録した画家や写真家についての深い研究はそれほど必要とされてこなかったのかもしれない。

これまでの『ペリー艦隊日本遠征記』の挿絵に関する優れた論考には伊藤久子氏の文章⁵と、岡塚章子氏のブライウンに関する論文⁶などがある。だが、『ペリー艦隊日本遠征記』の挿絵を悉皆的にまとめた報告は未見である。このような理由から、本稿では展覧会のために撮影した挿絵を元に、当館所蔵本【1】『ペリー艦隊日本遠征記』(下院版)の「挿絵総目録」を作成した。そして【1】の挿絵と『ペリー艦隊日本遠征記』の画家や写真家についての記述を通して、ペリーの中国と日本遠征を記録した画家や写真家が携わった仕事やその様子を詳らかにすることを意図している。

その方法としては、第一に当館所蔵【1】『ペリー艦隊日本遠征記』(下院版)の挿絵から作成した「挿絵総目録」の公開と、判明したことの報告である。第二に、その中から画家、写真家の姿が描かれている挿絵を取り上げる。第三に、『ペリー艦隊日本遠征記』の本文から、画家や写真家に関する記述を抜粋し、記述と挿絵との相関性を示すことである。以上を通して、記録者としての画家や写真家の仕事の内容について、『ペリー艦隊日本遠征記』に依拠して明らかにすることを旨とするものである。

1 日本で出版されたさまざまな『ペリー艦隊日本遠征記』

1-1 『ペリー艦隊日本遠征記』について

アメリカ議会への報告書としての原本は、VOL.1-3の3巻からなる。VOL.1は本編として、編纂者であるF.L.ホークス(Francis. L. Hawks/1793-1866、以下ホークス)の前書きとペリーによる序論がある。執筆に際しペリーの航海日記や書簡をはじめ、乗務員による記録を集め、ホークスが編纂、ペリーが監修、1856年にアメリカ議会の上院と下院に提出された公式の報告書である。

VOL.1は、1852年にペリーがミシシッピ号で出航するところから、1855年のアメリカへの帰国までの全25章と補章により構成される。遠征の記録が時間順に配列されて、ペリー自身が叙述するように物語られている。VOL.2は遠征先各地の農業、鳥類、植物、魚類、貝類などの記録や論考である。挿絵のほか、標本類の描画も挿入されている。VOL.3は黄道光と呼ばれる天文現象を観測した記録である。このVOL.2と3はホークスの前書きによれば、VOL.1の付録として発行する予定のものであった⁷。

この中国と日本への遠征は、まるで冒険譚のような「ナラティブ」(物語り)として記述され、そこに石版画(リトグラフ)と木版画による多数の挿絵が加えられたことで、当時の風景や人々の様子が臨場感をもって伝えられている。木版画はすべて木口木版で本文内に掲載され、石版画は本文ページと同一サイズでページとページの間挟み込まれ製本されている。

1-2 当館所蔵の『ペリー艦隊日本遠征記』(下院版)VOL.1と、さまざまな『ペリー艦隊日本遠征記』について

執筆にあたり使用した【1】『ペリー艦隊日本遠征記』の挿絵と、適宜必要に応じて参照した『ペリー艦隊日本遠征記』に関して説明したい。

本稿で用いる挿絵は、前述した当館所蔵の【1】『ペリー艦隊日本遠征記』(下院版)である。この所蔵本の挿絵を撮影し「挿絵総目録」を作成した。当館は、このほかに上院版も所蔵しているが、展覧会では下院版を用いたのでこれをベースとした。上院版と下院版の大きな違いは、《下田公衆浴場の図》が上院版のみの掲載であること、木版画の挿絵掲載ページが前後するものがあること、などである。

また、上院版を復刻して出版したものに、【2】『完全復刻版「ペリー日本遠征記」』(有限会社南西マイクロ、2003年)があり、日本語による復刻としては【3】『アメリカ艦隊による中国海域および日本への遠征記』(オフィス宮崎訳、栄光教育文化研究所、1997年)がある。いずれも3巻本である。さらに前述のオフィス宮崎による【3】『アメリカ艦隊による中国海域及び日本への遠征記』のVOL.1をわずかに改訂し、コンパクトな上下巻とした【4】『ペリー艦隊日本遠征記』(万来舎、2009年)も出版された。これらはいずれもアメリカ議会へ正式な報告書として提出された『ペリー艦隊日本遠征記』の上院版が元になり、日本で出版されたものである。本論ないしは引用においてこの4種類を使ったが、これらの区別のために番号を付与し、以下のように簡略化して記載した。

【1】『ペリー艦隊日本遠征記』(下院版、3巻本、1856年)※当館が所蔵する原本

【2】『ペリー艦隊日本遠征記』(復刻・英語、3巻本、南西マイクロ、2003年)

【3】『ペリー艦隊日本遠征記』(復刻・日本語、3巻本、オフィス宮崎訳、栄光教育文化研究所、1997年)

【4】『ペリー艦隊日本遠征記』(日本語、上下巻、万来舎、2009年)

2 遠征の画家、写真家の姿を挿絵の中に探して

2-1 挿絵の中の画家・ハイネ

1852年、ペリーの中国および日本への遠征はアメリカ・ノーフォークの出航からスタートした。この地点からマスターズ・メイト(科学・芸術関係の仕事を担当するため、下士官相当の位を授けられた文民)という役職を与えられ、遠征を記録するため画家のハイネ、銀板写真家のブラウンがミシシッピ号に乗船した。この時、ハイネは25歳、ブラウンは36歳であった。ふたりを中心にほか数名が描いた多数の絵や銀板写真が集められて挿絵となった。挿絵を詳細にみていくと【1】『ペリー艦隊日本遠征記』の挿絵の作者たちが、挿絵内に描き込まれている。絵を描くハイネや銀板写真を撮影するブラウン、あるいはほかの画家であるかもしれないが、絵を描く姿、銀板写真を撮影する姿を挿絵内に探し、6点を確認した。

ここでは、ハイネと思われる姿が描かれた挿絵を紹介する。

1点目は右下に琉球の金武の公館の前で、椅子に腰かけてスケッチをする画家とそれをのぞき込む琉球の人々である。



挿図2 ハイネ&ブラウン《琉球踏査隊の宿营地》石版画
挿絵【1】p.176 画像番号4315
※画像番号については3-2を参照

次は、画面下のほぼ中央で絵を描いている後ろ姿である。場所は下田、周囲を日本人に囲まれ、見物に集まってくる子どもたちを追い払っている役人の姿もある。(図版10)

3点目は、場所は琉球の恩納、画面左下に2人の人物が描かれている。右に立つ人物が筆記具を持ってスケッチしているようだ。



挿図3 ハイネ&ブラウン《琉球ウンナ[恩納]近くの公館》木版画
挿絵【1】p.180 画像番号4317

そのほか、本稿挿図15の《琉球》でも、スケッチする画家の姿が本文の記述と併せて確認できた。さらに「ハイネ&ブラウン《琉球、中城の古城跡》石版画 挿絵【1】p.170 画像番号4310」にもスケッチブックを広げている、あるいは所持しているような人の姿が描かれている。

2-2 挿絵の中の銀板写真家・ブラウン

次はブラウンの姿を紹介したい。場所は琉球の泊、画面中央にいるのがブラウンとされ⁸、箱型のカメラを立て、銀板写真を撮影している姿である。写真を撮影するブラウンの姿はこの1点のみであった。



挿図4 ハイネ&ブラウン《琉球、泊村の寺院》石版画
挿絵【1】p.194 画像番号4326

3 当館所蔵【1】『ペリー艦隊日本遠征記』（下院版）の「挿絵総目録」について

3-1 「挿絵総目録」の作成

【1】『ペリー艦隊日本遠征記』の中表紙には、「With Numerous Illustrations(挿絵多数)」と記されているように、日本や琉球、中国など諸外国の自然や人々の姿を伝えるため石版画と木口木版による挿絵は出版にあたって力を注いだ部分である。この本のList of Illustrations(以下【1】「挿絵リスト」)として、石版画(リトグラフ)と木版画(ウッドカット)の技法別で、165点の題名、作者、掲載ページが記されているが、これは【1】所収の挿絵のすべてではなく、小さな木版画が省かれた「挿絵リスト」である。

出版にあたってつくられた【1】「挿絵リスト」と、実際に本文内に掲載されている各挿絵を照合したところ【1】「挿絵リスト」には掲載がない挿絵がおよそ60点あることがわかった。そこで【1】「挿絵リスト」に掲載がないものも含み、全挿絵を網羅する「挿絵総目録」をまとめたところ、全228点を数えた。

なお、「挿絵総目録」作成にあたり、各地の地図や将棋盤、家紋などの説明図としての数点を除いた挿絵を調査し、挿絵下に記載がある作者、版を彫った職人、出版に関する刊記⁹はすべて採取して表に記入した。

3-2 「挿絵総目録」の各項目について

「挿絵総目録」は3-3に掲載するが、まとめるにあたり設定した各項目は「挿絵総目録」の凡例に繋がるので、あらかじめ説明を加えておきたい。「挿絵総目録」で取り扱う11項目は、一覧表の左から以下の通りである。

- 【1】『ペリー艦隊日本遠征記』（下院版）掲載ページ
- 画像番号（撮影した写真番号）
- 【2】の挿絵掲載ページ
- 【3】の挿絵掲載ページ
- 【4】の挿絵掲載ページ
- 技法（石版画／木版画）
- 挿絵の作者
- 題名（挿絵画面下の記載／【1】「挿絵リスト」題名）
- 題名（日本語訳）
- 挿絵画面下の記載—挿絵の作者、版の作者、印刷会社など
（記載位置で左、中央、右と3区分）
- 特記

「挿絵総目録」は、【1】の掲載ページ順に並べた。画像番号は当館で撮影の固有番号である。【2】【3】【4】の各本は前述のとおりだが、【1】と同様に図版や記載があるので、参照資料として使った。

挿絵の作者の項目では【1】「挿絵リスト」との相違を訂正した。

各挿絵の画面下の記載より採取した英語の題名と【1】「挿絵リスト」を照らし合わせ、大きな相違がある場合は「【1】挿絵画面下の記載／【1】「挿絵リスト」題名」の順で記した。【1】「挿絵リスト」の題名に添えて銀板写真（daguerreotype）や実物より（from life）と記載の場合は題名と特記に記した。

題名（日本語訳）は、挿絵画面下の記載と【3】の日本語訳を参考に再翻訳したものがある。

【1】の挿絵画面下に記載がある作者や版の作者、印刷会社などを位置によって左、中、右と3区分で採取した。判別できたピリオドやカンマは入れたが、判別できない文字は■とした。

3-3 「挿絵総目録」(1)『ペリー艦隊日本遠征記』VOL.1

NO.	[1] 下院版	画像番号	[2] 英語版	[3] 日本語版	[4] 万葉舎	技法	作者	題名(11)挿絵画面下の記載/ 【1】挿絵リストJの題名)	題名(日本語訳)	挿絵画面下の記載(左)	挿絵画面下の記載(中央)	挿絵画面下の記載(右)	特記
1	3	4244	3	3	上35	木	Heine				W. ROBERTS, SC	H	草始め
2	74	4245	74	74	上181	木	Heine				ROBERTS, SC	H	草末
3	75	4246	75	75	上184	木	Heine					ROBERTS, SC	草始め
4	80	4247	80	80	上193	木						W. ROBERTS	草末
5	80	4248	80	80	上194	石	Heine & Brown	U.S. STEAM FRIGATE MISSISSIPPI PASSING PUNTA TRISTAO. / "Mississippi" passing Point Atristow	プンタ・トリスタン沖を通過する合衆国蒸気フリゲート艦ミシシッピ号	Jas. Queen delt.	From nature by Heine. Shipping by Brown.	P.S. Duval & Co's lithy Philada.	
6	81	4249	81	81	上196	木	Heine			ROBERTS			草始め
7	82	4251	82	82	上197	木	Heine & Brown	View of Funchal, Madeira.	マデイラの町、 ファンシヤルの景色	W. HEINE		BELLMAN ENG.	
8	82	4252	82	82	上199	石	Heine & Brown	LOO ROCK & PONTINHA MADEIRA	マデイラのルー・ロと ポンティニーヤ	Drawn from Nature by Heine. Figures by Brown.		Ackerman Lith. 379 Broadway N.Y.	
9	83	4253	83	83	上200	木	Heine & Brown	Funchal Cathedral, Madeira.	ファンシヤルの大聖堂		J.W. ORR N.Y.		
10	84	4254	84	84	上201	木	Heine	Carriage on Sled. / Ox sledge, Madeira	そりつきの牛車	W. ROBERTS, SC			
11	84	4255/ 4256	84	84	上209	石	Heine & Brown	Ox sledge, Madeira	グラルから見たマデイラの ファンシヤル	Drawn from Nature by Heine. Figures by Brown.		Ackerman Lith. 379 Broadway N.Y.	
12	92	4258	92	92	上219	石	Heine & Brown	VALLEY OF THE TOMB NEAR LONGWOOD.	ロングウッドに近い墓の ある谷	From nature by Heine. Figures by Brown.		T. Sinclair's lith, Philada.	英語複製版では下中央に Sinclair, 右下に "Figures by Brown"
13	93	4259	93	93	上221	木	Heine & Brown	Old House, Longwood, St. Helena.	セント・ヘレナの ロングウッドにある古い家	J.W. ORR NEW YORK		W. HEINE. DEL.	
14	94	4260	90	90	上215	石	Heine & Brown	JAMESTOWN ST. HELENA	セント・ヘレナ、 ジェームズタウン	From nature by Heine. Shipping by Brown.		Lith of SARONY & Co. New York	
15	96	4261	96	96	上229	木		The Briars, St. Helena.	セント・ヘレナのイバラの 灌木	ROBERTS, SC			草末
16	96	4257	94	94	上225	石	Heine & Brown	LONGWOOD, FROM THE GATE, ST-HELENA.	セント・ヘレナのゲートから 見たロングウッド	Drawn from Nature by Heine. Figures by Brown.		Ackerman Lith. 379 Broadway N.Y.	
17	97	4262	97	97	上232	木	Heine						草始め
18	98	4263	98	98	上235	石	Heine & Brown	CAPE TOWN AND TABLE MOUNTAIN	ケープタウンとテーブル・ マウンテン	From nature by Heine. Shipping by Brown.		Lith of SARONY & Co. New York	
19	100	4264	100	100	上238	木	Heine	Travellers in South Africa.	南アフリカでの一行	W. HEINE		Whitney & Jocelyn	

NO.	【1】 下院版	画像番号	【2】 英語版	【3】 日本語版	【4】 万葉舎	技法	作者	題名(【1】挿絵画面下の記載/ 【1】挿絵リスト)の題名)	題名(日本語訳)	挿絵画面下の記載(左)	挿絵画面下の記載(中央)	挿絵画面下の記載(右)	特記
20	102	4265_1	102	102	上240	木	C.TOWN, artist	Calife Chief / Kafir chief and Fingo woman	カフィール族の酋長(左) フィンゴ一族の女性(右)	ROBERTS SC			[挿絵リスト]で は次の挿絵と合 わせて表示 右のROBERTS のSが羅文字
21	102	4265_2	102	102	上241	木	Brown	African Chief, Soyolo, Wife of Soyolo. / Kafir chief "Seyoro" and wife - from life	アフリカ人酋長ソヨロ(左) ソヨロの妻(右)	E. BROWN JR DEL. J.W. ORR N.Y.			実物より
22	104	4266	104	106	上249	石	Heine & Brown	MAURITIUS FROM THE "POUCE".	「プース」から見た モーリシャス			P.S. Duval & Co's steam lith. Press. Phila.	
23	106	4267	106	106	上244	木		Cape of Good Hope.	善望峰	ROBERTS			草末
24	107	4268	107	107	上252	木	Heine			ROBERTS SC.			草始め
25	108	4269	108	108	上253	木	Heine & Brown	Port Louis, Mauritius.	モーリシャスの ポート・ルイス	HEINE DEL		N. ORR N.Y	
26	110	4270	110	110	上256	木	Heine	Costumes, Mauritius.	モーリシャスの人々の服装	W.Heine del.		J.W.Orr N.Y.	
27	111	4271	111	111	上259	木	Heine	Public Square, Port Louis.	ポート・ルイスの広場	W. HEINE		E. BELLMAN ENG	
28	112	4272	112	112	上261	石	Heine & Brown	HINDOO COSTUMES, MAURITIUS. / Hindoo Ablitions, Mauritius	モーリシャスの ヒンズー教徒の服装/ ヒンズー教徒の沐浴	From nature by Heine. Figures by Brown.	J. Queen del.	P.S. Duval & Co. Phila	[挿絵リスト] では、"Hindoo Ablitions, Mauritius"
29	114	4273	114	114	上265	石	Heine & Brown	LIGHT HOUSE, POINT DE GALLE, CEYLON	セイロンのポアン・ド・ ゴール灯台	From nature by Heine. Figures by Brown.		T. Sinclair's lith, Philada	
30	115	4274	115	115	上267	木	Heine	Point de Galle, Ceylon.	セイロンのゴール岬	W. Heine del.		J.W.Orr Sc. N.Y.	
31	120	4275	120	124	上281	石	Heine & Brown	BUDDHIST TEMPLE, CEYLON.	セイロンの仏教寺院	Drawn from Nature by Heine. Figures by Brown.		Ackerman Lith. 379 Broadway NY	
32	121	4276	121	121	上280	木	Heine	Buddhist Temple, near Point de Galle, Ceylon.	セイロン島ゴール岬近くの 仏教寺院	W.H.		J.W.Orr N.YORK	
33	123	4277	123	123	上283	木	Brown	Mississippi saluted by an English Frigate in the Straits of Malacca.	マラッカ海峡で イギリス軍艦が礼砲をもって ミンシッピ号に敬意を表わす	E. BROWN.DEL.		LOSSING=BARRITT.	
34	124	4278	124	124	上285	木						ROBERTS	草末
35	125	4279	125	125	上288	木	Heine					H.	草始め
36	126	4280	126	126	上289	木	Brown	Malay Proa.	マレーの帆船			LOSSING=BARRITT	
37	127	4281	127	127	上291	木	Heine	Mosque in Singapore.	シンガポールのモスク	W. Heine		WHITNEY & JOCELYN SC.	[挿絵リスト]で はPORTMAN だが、サインか らハイネとした。
38	128	4282	128	128	上294	石	Brown	RAJAH OF JOHORE (SINGAPORE) / Rajah of Johore, Singapore - from life	ジョホール王の王 (シンガポール)	From life by E. Brown Jr.		Lith of SARONY & Co. New York.	実物より

NO.	【1】 下院版	画像番号	【2】 英語版	【3】 日本語版	【4】 万葉舎	技法	作者	題名(【1】挿絵画面下の記載/ 【1】挿絵リスト)の題名)	題名(日本語訳)	挿絵画面下の記載(左)	挿絵画面下の記載(中央)	挿絵画面下の記載(右)	特記
39	130	4283	130	130	上299	石	Heine & Brown	RIVER JURONG, SINGAPORE	シンガポールのドゥロング河	From nature by Heine. Figures by Brown.		Lith of SARONY & Co. New York.	
40	131	4284	131	131	上300	木	Heine	Malay Tombs, Near Singapore.	シンガポール近くのマレー人の墓	N HEINE		E. BELLMAN	
41	132	4285	132	132	上305	石	Heine & Brown	VIEW OF HONG KONG FROM EAST POINT.	東の岬から見た香港の景色	From nature by Heine. Figures by Brown.		Lith of SARONY & Co. New York	
42	134	4286	134	134	上306	木	Heine	Barber Boy, Hong Kong.	香港の少年理髪師	HEINE DEL.	N. Orr Sc		
43	134	4287	134	134	上307	石	Heine & Brown	CHINESE - TEMPLE, HONG-KONG.	香港の中国寺院	From nature by Heine. Fig by Brown.		Lith of Sarony & Co. New York	
44	134	4288	134	134	上310	石	Heine & Brown	WHAMPOA PAGODA & ANCHORAGE	黄埔の仏塔と錨地	From nature by Heine. Figures by Brown.		Lith. of SARONY & Co. New York	
45	137	4289	137	137	上313	木	Heine	View of Old China Street, Canton.	広東の古い中国人街	HEINE DEL		N. ORR Sc.N.Y	
46	138	4290	138	138	上315	木	Heine	Custom-house, Mouth of Canton River.	広東河の河口にある税関			H	尊未
47	138	4291	138	138	上316	石	Heine	FISH-MARKET CANTON.	広東の魚市場	From nature by W. Heine		Lith of SARONY & Co. New York	
48	139	4292	139	139	上318	木	Heine			ROBERTS, SC.			尊始め
49	141	4293_1	141	141	上322	木	Brown	Tanka Boat, Macao.	マカオの水上市活者の船(罾家舟)			LOSSING=BARRITT	作者はマカオの中国人女性と子供と同様とした
50	141	4293_2	141	141	上322	木	Brown	Tanka Boat Girl	水上市活者(罾家舟)の少女			RICHARDSON=COX.	作者はマカオの中国人女性と子供と同様とした
51	141	4293_2	141	141	上322	木	Brown	Chinese Woman and Child, Macao.	マカオの中国人女性と子供	Richardson=Cox. N.Y		EBROWN. DEL.	
52	142	4294	142	142	上324	木	Heine	Camoens' Cave, Macao. / Camoens' Cave Macao, (front)	マカオにあるカモンイシユの洞窟	W. HEINE		BELLMAN ENG.	
53	143	4295	143	143	上325	木	Heine	Camoens' Cave, Macao - Rear View. / Camoens' Cave Macao, (rear)	マカオにあるカモンイシユの洞窟一裏側	HEINE DEL		N. ORR Sc.N.Y	
54	144	4296	144	140	上323	石	Heine	CHINESE TEMPLE MACAO	マカオの中国寺院	From nature by Heine		Lith of SARONY & Co. New York	
55	145	4297	145	145	上328	木	Heine	American Consulate, and Port of Shanghai.	アメリカ領事館と上海港	HEINE DEL		N. ORR N.Y	
56	150	4298	150	150	上338	木	Heine					H W.ROBERTS.SC	尊未
57	151	4299	151	151	上340	木	Heine			ROBERTS, SC.			尊始め

NO.	【1】 下院版	画像番号	【2】 英語版	【3】 日本語版	【4】 万葉舎	技法	作者	題名(【1】挿絵画面下の記載/ 【1】挿絵リスト)の題名)	題名(日本語訳)	挿絵画面下の記載(左)	挿絵画面下の記載(中央)	挿絵画面下の記載(右)	特記
58	154	4300	154	154	上346	石	Brown	CHIEF MAGISTRATE OF NAPHA Lew Chew. / CHIEF MAGISTRATE, NAPHA-from a daguerreotype	琉球、那覇の高宮		Lith of P.S. Duval & Co Phila	Dag by Brown	銅板写真
59	156	4301	156	156	上351	石	Heine	STREET IN NAPHA LEW CHEW.	那覇の街路、琉球	From nature by W. Heine		T. Sinclair's Philada.	
60	157	4302	157	157	上352	木	Brown	Lew Chew Peasant. / Lew Chew Peasant - daguerreotype	琉球の小作人	RICHARDSON=COX. SC		BROWN. DAG	銅板写真
61	161	4303_1	161	161	上358	木	Brown	Lew Chew Merchant. / Lew Chew Merchant - daguerreotype	琉球の商人	ROBERTS. SC.			銅板写真
62	161	4303_2	161	161	上359	木	Heine	Dr. Bettelheim's residence in Lew Chew	琉球にある ベッテルハイム氏の邸宅	ROBERTS. SC.		H	
63	162	4304	162	162	上364	木				ROBERTS. SC			
64	164	4305	164	166	上373	石	Heine	NAPHA FROM BAMBOO VILLAGE	竹藪村から見た那覇	From nature by Heine.		Lith of SARONY & Co. New York	
65	166	4306	166	166	上372	木	Heine	Explorers.-Lew Chew.-Night Camp.	琉球探検隊一夜営	Whitney & Jocelyn Sc.		W. Heine.	
66	168	4307	168	168	上376	木	Heine	Banner Rock. / Banner Rock, Lew Chew.	バナー・ロック	HEINE DEL.		N. Orr Sc	
67	169	4308	169	169	上377	木	Heine	Tombs in Lew Chew.	琉球の墓	W. HEINE.		Whitney & Jocelyn Sc.	画像番号4340 と同じ
68	170	4309	170	170	上379	木	Heine	Ground-Plan of Nagagusko. / Ground-Plan of Nagagusko, Lew Chew.	中城の平面図				
69	170	4310	170	170	上381	石	Heine & Brown	ANCIENT CASTLE OF NA- GA-GUS-KO, LEW CHEW.	琉球、中城の古城跡	Drawn from Nature by Heine. Figures by Brown.		Ackerman Lith. 379 Broadway N.Y	
70	171	4311_1	171	171	上380	木	Heine	Nagagusko-Interior.	中城の内部	HEINE DEL.		N. Orr Sc	
71	172	4312	172	172	上382	木	Heine	Ruins of Nagagusko-North.	中城城跡跡一北側				
72	172	4313	172	172	上389	石	Heine & Brown	VILLAGE NEAR NAPHA, LEW CHEW	琉球、那覇付近の村	From nature by Heine. Figures by Brown.		Lith of SARONY & Co. New York	
73	174	4314	174	174	上383	石	Heine & Brown	ANCIENT CASTLE OF NA- GA-GUS-KO, LEW CHEW.	琉球、中城の古城跡	From nature by Heine. Figures by Brown.		T. Sinclair's lith, Phila.	
74	176	4315	176	176	上393	石	Heine & Brown	ENCAMPMENT OF THE EXPLORING PARTY IN LEW CHEW. / Lew Chew exploring party	琉球探検隊の宿营地	From nature by Heine. Figures by Brown.	J. Queen del.	P.S. Duval & Co. Phila.	

NO.	【1】 下院版	画像番号	【2】 英語版	【3】 日本語版	【4】 万葉舎	技法	作者	題名(【1】挿絵画面下の記載/ 【2】挿絵リスト)の題名)	題名(日本語訳)	挿絵画面下の記載(左)	挿絵画面下の記載(中央)	挿絵画面下の記載(右)	特記
75	178	4316	178	178	上397	木	Heine	Valley and Rice Houses.	台間と穀物倉庫	HIENE DEL.		N.ORR Sc. N.Y	[挿絵リスト]で はB.Taylor作 だが、ハイネの サイン有
76	180	4317	180	180	上402	木	Heine & Brown	Kung-Kwa near On-na, Lew Chew.	琉球ウーナ [恩納]近くの公館	Heine Del		RICHARDSON=COX.	鏡文字
77	182	4318	182	178	上405	石	Heine & Brown	TSHANDI-COO-SAH LEW CHEW.	琉球のチャングコサ [山田越し、喜名番所]	From nature by Heine. Fig. by Brown.		Lith of SARONY & Co. New York	
78	184	4319	184	184	上411	石	Heine & Brown	BRIDGE & CAUSEWAY AT MA-CHINA-TOO, LEW CHEW.	琉球マナナトウ [牧瀨]の橋と 土手	From nature by Heine. Figures by Brown.	J. Queen del.	P.S. Duval & Co. Phila.	
79	186	4320	186	186	上415	木	Heine	The Lew Chew Islands.	琉球諸島	ROBERTS. SC			尊末
80	187	4321	187	187	上418	木	Heine			ROBERTS.			尊始め
81	188	4322	188	188	上421	石	Heine	COM - PERRY'S VISIT TO SHUJ, LEW CHEW.	ペリー提督の首里訪問、琉球	From nature by W. Heine		Lith. of SARONY & Co. New York.	
82	190	4323	190	190	上425	石	Heine	RECEPTION AT THE CASTLE OF SHUJ.	首里城での応接			T. Sinclair's lith, Philada	
83	190	4324	190	190	上429	石	Heine	DINNER AT THE REGENTS LEW CHEW	揖政邸での正餐、琉球			T. Sinclair's lith, Philada	
84	192	4325	192	×	×	石	Brown	COURT INTERPRETER SHIN Lew Chew. / Court interpreter, Shin, Lew Chew - from a daguerreotype	琉球の宮廷通訳 板良敏	P K ■■■■eymers	Lith of P.S. Duval & Co. Phila.	Dag by Brown	
85	194	4326	194	194	上435	石	Heine & Brown	TEMPLE AT TUMAL, LEW- CHEW.	琉球、泊村の寺院	Drawn from Nature by Heine. Figures by Brown.		Ackerman Lith. 379 Broadway NY	
86	196	5742	196	196	×	木		Bamboo Village, Lew Chew.	竹藪村、琉球		ROBERTS		
87	197	4327	197	197	上442	木	Heine					H.	
88	201	4328	201	201	上448	木	Heine	Natural Tunnel, Port Lloyd, Bonin Islands.	ボニン諸島ロイド港の 自然のトンネル				
89	204	4329	204	198	上445	石	Heine & Brown	KANAKA VILLAGE, BONIN ISLANDS.	カナカ人の村、ボニン諸島	From nature by Heine. Figures by Brown.	J. Queen del.	P.S. Duval & Co. Phila	
90	207	4330/ 4331	207	207	上460	木	Bayard Taylor	Valley near South East Bay, Peel Island, Bonin Group.	ボニン諸島のピール島にある 南東湾付近の谷	RICHARDSON=COX SC NY			作者名は[挿絵 リスト]より転 記
91	208	4332	208	208	上468	木	Heine	South East Bay, Peel Island.	ピール島の南東湾	W Heine		Whitney & Jocelyn Sc	
92	210	4333	210	210	上464	木	Heine	Stapleton Island.	ステープルトン島	W Heine		WHITNEY & JOCELYN. SC.	
93	214	4334	214	214	上470	木		Port Lloyd and Bonin Islands.	ロイド港とボニン諸島			ROBERTS.	尊末

NO.	【1】 下院版	画像番号	【2】 英語版	【3】 日本語版	【4】 万葉舎	技法	作者	題名(【1】挿絵画面下の記載/ 【2】挿絵リスト)の題名)	題名(日本語訳)	挿絵画面下の記載(左)	挿絵画面下の記載(中央)	挿絵画面下の記載(右)	特記
94	214	4335	214	214	上476	石	Brown	REGENT OF LEW CHEW. / Regent of Lew Chew - from a daguerreotype	琉球の摂政	Dag and drawn by Brown.		Ackerman Lith. 379 Broadway N.Y.	銀板写真
95	215	4336	215	215	上478	木	Heine			H ROBERTS			草始め
96	216	4337	216	216	上479	木	Heine	Dinner to the Regent on board of the Susquehanna. / Dinner to the Regent of Lew Chew on board U.S.S. Susquehanna.	摂政を招いたサスケハナ 艦上での宴会	HEINE.		RICHARDSON=COX.	
97	218	4339	218	218	上485	石	Brown	AFTERNOON GOSSIP. LEW CHEW. / Afternoon gossip. Lew Chew-from-a daguerreotype	午後の無駄話し、琉球	Daguerreotypes by Brown Jr.		P.S. Duval & Co. Lith Philaada	銀板写真
98	226	4340	226	226	上500	木	Heine	Tombs in Lew Chew.	琉球の墓	W. HEINE.		Whitney & Jocelyn Sc.	画像番号4308 と同じ
99	226	4341	226	226	上501	石	Brown	LEW CHEW COSTUMES, MIDDLE CLASS. / Lew Chew costumes, middle class - from a daguerreotype	琉球の中流階級の服装	Dag. and drawn by E. Brown Jr. Land■■ by Heine.		Ackerman Lith. 379 Broadway N.Y.	銀板写真
100	227	4342	227	227	上503	木	Heine	Tombs in Lew Chew.	琉球の墓	ROBERTS.			草末
101	228	4343	228	228	上506	木	Heine			ROBERTS. SC.			草始め
102	232	4345	232	232	上515	石	Heine	VIEW OF URAGA, YEDO BAY.	江戸湾、浦賀の風景	W. Heine.		T. Sinclair's lith, Phila.	
103	242	4346	242	242	上533	木	Heine	In the Bay of Yedo.	江戸湾にて	H		ROBERTS.	草末
104	243	4347	243	243	上536	木	Heine			H.		ROBERTS. SC.	草始め
105	256	4348	272	272	上559	石	Heine	FIRST LANDING AT GORAHAWA.	久里浜に初上陸	W. Heine.	Js. Queen del.	P.S. Duval & Co. Phila.	
106	260	4349	260	260	上573	石	Heine	DELIVERY OF THE PRESIDENT'S LETTER	大統領親書を届ける			T. Sinclair's lith, Philada	
107	261	4350	261	261	上575	木	Heine			ROBERTS		H	草末
108	262	4351	262	262	上578	木	Heine					H.	草始め
109	268	4352	268	268	上591	石	Heine	TO-RI-GA-SAKI, YEDO BAY	江戸湾、鳥ヶ崎	W. Heine.	J Queen del	P.S. Duval & Co Phila.	
110	273	4353	273	273	上601	木	Heine			ROBERTS. SC.			草末
111	274	4354	274	274	下10	木	Heine			H.		ROBERTS.S■■	草始め
112	280	4355	280	280	下23	石	Heine & Brown	LEW CHEW.	琉球	From nature by Heine. Figures by Brown.		T. Sinclair's lith, Philada	[挿絵リストJ] に記載なし
113	286	4356	286	286	下32	木	Heine	View of Outer Harbor of Napha from the Capstan.	キャプスタンから見た 那覇の外湾	H	W. ROBERTS. SC		草末
114	287	4357	287	287	下38	木	Heine				ROBERTS. SC.	H.	草始め

NO.	【1】 下院版	【2】 英語版	【3】 日本語版	【4】 万葉舎	技法	作者	題名(【1】挿絵画面下の記載/ 【2】挿絵リスト)の題名)	題名(日本語訳)	挿絵画面下の記載(左)	挿絵画面下の記載(中央)	挿絵画面下の記載(右)	特記
115	291	291	291	下45	木	Brown	Chinese Girl, Showing Female Head Dress. / China girl showing head-dress-daguerreotype	女性用の髪飾りを見せる中国人の少女	RICHARDSON=COX.		E.BROWN. DAG.	銀板写真
116	293	293	293	下48	木	Brown	Chinese Beggar-Macao / Chinese Beggar-Macao-daguerreotype.	マカオの中国人乞食	RICHARDSON=COX.		E.BROWN. DAG.	銀板写真
117	295	295	295	下51	木	Brown	Chinese Fruit Seller-Macao / Chinese fruit-seller-daguerreotype	マカオの中国人果物売り	RICHARDSON=COX. NY.		E.BROWN. DAG.	銀板写真
118	296	296	296	下52	木	Brown	Dress of Chinese Lady of Rank / Dress of Chinese Lady of Rank-daguerreotype	上海階級の中国婦人の服装	RICHARDSON=COX. NY.		E.BROWN. DAG.	銀板写真
119	296	296	298	下55	石	Brown	CHINA GIRL. Sycee Head Dress./China girl, sycee head-dress—from a daguerreotype	銀の髪飾りをつけた中国人少女	From a Dage by E. Brown.		P.S. Duval & Co. Phila.	銀板写真
120	297	297	297	下53	木	Brown	Chinese Barber-Macao / Chinese Barber-Macao-daguerreotype	マカオの中国人理髪師	RICHARDSON=COX. NY.		E.BROWN. DAG.	銀板写真
121	298	298	298	下54	木		Protestant Grave Yard-Macao.	マカオにあるプロテスタントの墓地	N. Orr N.Y.			
122	298	298	298	下57	石	Heine	MACAO FROM PENHA HILL.	ペンニャ・ヒルから見たマカオ	W. Heine.	J. Queen del.	P.S. Duval & Co. Phila.	英語複製版には下中央に記述なし
123	300	300	300	下59	木	Heine	View from Ruins of Jesuit Convent-Macao.	マカオのイエズス会修道院跡からの風景	HEINE DEL		N.ORR N.Y	
124	300	300	306	下67	石	Heine	JESUIT CONVENT, MACAO.	マカオのイエズス会修道院	W. Heine.	J. Queen del.	P.S. Duval & Co. Phila.	
125	308	308	308	下79	木	Heine	View on the Pack-shan River.	Pack-shan川の風景	ROBERTS. SC.		H	草末
126	308	308	308	下73	石	Heine	NAPHA FROM THE SEA.	海上から見た那覇	from nature by W.Heine. Shipping by Lieut. H. Walke.	J. Queen del.	P.S. Duval & Co. Phila.	
127	309	309	309	下82	木	Heine			H		ROBERTS.	草始め
128	313	313	313	下89	木	Heine	Sugar Mill in Lew Chew.	琉球の製糖所	RICHARDSON-COX. NY.		HEINE DEL	「挿絵リスト」では、p.227に掲載となっている。
129	316	316	318	下99	石	Heine	MARKET PLACE AT NAPHA.	那覇の市場	From nature by Heine.		Lith of SARONY & Co. New York.	
130	317	317	317	下95	木	Heine	Salt Flats-Napha.	那覇の塩田	HEINE		RICHARDSON=COX.	
131	320	320	320	下101	木	Heine	American Grave-yard at Tuma. Lew Chew.	琉球・泊村のアメリカ人墓地	H		W. ROBERTS. SC.	草末

NO.	[1] 下院版	画像番号	[2] 英語版	[3] 日本語版	[4] 万葉舎	技法	作者	題名〔1〕挿絵画面下の記載/ 〔1〕挿絵リストの題名	題名 (日本語訳)	挿絵画面下の記載 (左)	挿絵画面下の記載 (中央)	挿絵画面下の記載 (右)	特記
132	321	4375	321	321	下104	木	Heine			H		ROBERTS.SC.	幕始め
133	324	4376	324	322	下105	石	Heine & Walke	BAY OF WODOWARA.	小田原湾	From Nature by Heine. Shipping by Walke		Lith of SARONY & Co. New York	
134	334	4377	334	334	下128	木	Heine	Landing at Uraga. / Americans landing at Uraga	浦賀に上陸	W. Heine.		J.W.ORR NEWYORK	
135	342	4378	342	342	下144	木	Heine	Yoku-Hama. Bay of Yedo.	横浜、江戸湾	H			幕末
136	343	4379	343	343	下148	木	Heine			H			幕始め
137	345	4381	345	345	下151	木	Heine	Imperial Barge at yoku-hama.	幕府の船、横浜	W. Heine del.		J.W.Orr N.York	
138	346	4382	346	346	下155	石	Peters	COMMO・PERRY MEETING THE IMPERIAL COMMISSIONERS AT YOKUHAMA.	ペリー提督、横浜で日本の 委員たちと会見	From nature by W.T. Peter's		Lith of SARONY & Co. New York	
139	348	4383	348	348	下158	石	Brown	CHIEF INTERPRETER MORYAMO YENOSKI AND TAKOJURO INTERPRETER	主典通訳の森山栄之助と 通訳の立石得十郎	Dag by E. Brown, Jr.		T. Sinclair's lith, Phila.	
140	354	4384	354	354	下171	木	Brown	Buddhist Priest in Full Dress.	盛装した仏教僧侶	Brown Dag		RICHARDSON=COX. N.Y.	
141	354	4385	354	354	下173	石	Heine	TEMPLE AT YOKUHAMA.	横浜の寺院	W. Heine.	J. Queen del.	P.S. Duval & Co. Phil.	
142	356	4386	356	356	下175	石	Peters	DELIVERING OF THE AMERICAN PRESENTS AT YOKUHAMA.	横浜にてアメリカからの 贈り物を渡す	From nature by W.T.		Lith of SARONY & Co. New York	W.T.は W.T.Petersの こと
143	358	4387	358	358	下181	石	Heine	JAPANESE SOLDIERS AT YOKUHAMA.	日本の武士、横浜	From nature by W. Heine.		Lith. of SARONY & Co. New York	
144	360	4388	352	352	下169	石	Heine	VIEW FROM WEBSTER ISLD. YEDO BAY	江戸湾、ウェブスター島 [夏島]からの風景	From nature by Heine		Lith. of SARONY & Co. New York	
145	366	4389	366	366	下195	木	Heine	Japanese grave-yard at Yoku-Hama. -Grave of the Marine on the right.	横浜の日本人墓地-右側に 海兵隊員の墓	ROBERTS. SC		H	幕末
146	367	4390	367	367	下198	木	Heine			ROBERTS. SC.		H	幕始め
147	368	4391_1	368	368	下199	木		Japanese Match-lock.	日本の火縄銃				
148	368	4391_2	368	368	下199	木		Fish Present of Japan.	日本の魚の贈り物				
149	370	4392	370	374	下205	石	Peters	WRESTLERS AT YOKUHAMA.	横浜の力士	From Nature by Peters.		Lith. of SARONY & Co. New York	
150	373	4393	373	373	下207	木	Brown	Namoura. Third Interpreter, Yoku-Hama.	第三通訳名村、横浜にて	RICHARDSON=COX.		E.BROWN. DAG.	
151	374	4394	374	374	下211	石	Heine	DINNER GIVEN TO THE JAPANESE COMMISSIONERS ON BOARD U.S.S.F. POWHAAN.	日本の委員を招いた、 合衆国蒸気艦ポワーハン号 上での正餐	From nature by W. Heine.	Js. Queen del.	P.S. Duval & Co. Philada.	英語復刻版には 下中央に 記述なし

NO.	[1] 下院版	画像番号	[2] 英語版	[3] 日本語版	[4] 万葉舎	技法	作者	題名〔1〕挿絵画面下の記載/ 〔1〕挿絵リストの題名	題名 (日本語訳)	挿絵画面下の記載 (左)	挿絵画面下の記載 (中央)	挿絵画面下の記載 (右)	特記
152	392	4395	392	392	下250	木	Heine	Yedo and Simoda dogs presented to Commodore M.C. Perry by the Japanese commissioners.	日本委員からペリー提督に贈られた江戸と下田の犬	ROBERTS SC	ROBERTS SC	H	章末
153	393	4396	393	393	下252	木	Heine	Farm Yard, Yoku-hama.	横浜の農家の庭	H	ROBERTS SC	ROBERTS SC	章始め
154	394	4397	394	394	下253	木	Heine	Japanese Women. - Simoda / Japanese woman-daguerreotype	下田の日本人女性	W. Heine del.	J.W.ORR NEWYORK	J.W.ORR NEWYORK	[挿絵リスト]ではp.384と記載
155	397	4398	397	397	下253	木	Brown	Mia or Road Side Chapel, at Yoku-hama. /Mia at Yokuhama	横浜の道沿いの神社	W. Heine del.	N.ORR N.Y	N.ORR N.Y	銀板写真
156	400	4399	400	400	下258	木	Heine	Simoda FROM VANDALIA BLUFF	ヴァンダリア断崖 [赤崎]から見た下田	From nature by Heine.	Lith. of SARONY & Co. New York	Lith. of SARONY & Co. New York	
157	400	4400	400	400	下267	石	Heine	Simoda from the Creek.	川から見た下田	N Orr Sc	N.ORR N.Y	N.ORR N.Y	
158	401	4401	401	401	下265	木	Heine	Landing Place at Simoda.	下田の船着き場	HEINE DEL	J. Queen del	P.S. Duval & Co. Philada.	
159	402	4402	402	402	下266	木	Heine	BRIDGE OF CUT STONE & ENTRANCE TO A TEMPLE, SIMODA.	下田、石橋と寺院への入り口	W. Heine.	N. Orr NY	N. Orr NY	
160	402	4403	402	402	下279	石	Heine	Street and Entrance to Chief Temple, Simoda. / Street and entrance to great temple, Simoda	下田の代表的な寺へ続く道と入口	HEINE			
161	403	4404	403	403	下269	木	Heine	JAPANESE WOMAN from Simoda.	日本女性、下田	From a Dage. by E. Brown.	P. Kramer. del.	P.S. Duval & Co. Phila.	
162	404	4405	404	404	下272	石	Brown	MOTHER AND CHILD (Simoda) /Mother and child, Shimoda-daguerreotype	母と子、下田	Dag by E. Brown.	Ackerman Lith 379 Broadway N.Y.	Ackerman Lith 379 Broadway N.Y.	銀板写真
163	404	4406	404	404	下273	石	Brown	TEMPLE OF HAT-CHI-MAN-YA-CHU-RO SIMODA, SINTOO.	下田の八幡宮神社	From nature by Heine.	Lith of SARONY & Co. New York	Lith of SARONY & Co. New York	
164	406	4407	406	406	下288	石	Heine	DEVOTIONS IN THE GREAT TEMPLE SIMODA.	下田の大寺院での祈禱	From Nature by W. Heine.	HEINE DEL	N Orr del	
165	406	4408	406	406	下281	石	Heine	Grave-yard and Temple at Simoda. / Grave-yard of chief temple, Simoda	下田の墓地と寺院	HEINE DEL			
166	407	4409	407	407	下280	木	Heine	PRIEST IN FULL DRESS SIMODA.	露装の僧侶、下田	Dag by E. Brown, Jr.	T. Sinclair's lith, Phila.	T. Sinclair's lith, Phila.	
167	408	4410	408	408	下284	石	Brown	BUDDHIST PRIEST at Simoda. / Buddhist Priest, Simoda-likeness	下田の仏教僧	From a Dage. by E. Brown.	P. Kramer. del.	P.S. Duval & Co. Phila.	P.S. Duval & Co. Phila.
168	408	4411	408	408	下285	石	Brown						

NO.	【1】 下院版	画像番号	【2】 英語版	【3】 日本語版	【4】 万葉舎	技法	作者	題名(【1】挿絵画面下の記載/ 【2】挿絵リスト)の題名)	題名(日本語訳)	挿絵画面下の記載(左)	挿絵画面下の記載(中央)	挿絵画面下の記載(右)	特記	
169	410	4412	410	410	下300	石	Brown	BELL-HOUSE AT SIMODA / Bell-house, Simoda-daguerreotype	下田の鐘楼	Dag by E. Brown, Jr		Lith of SARONY & Co. New York	銀板写真	
170	410	4413	410	410	下291	石	Heine	MARINERES TEMPLE AT SIMODA	下田の水夫の寺	From nature by Heine.		Lith of SARONY & Co. New York		
171	412	4414	412	412	下294	木	Heine	Valley above Simoda.	下田を扇下ろす谷	W. Heine del.		J.W.Orr Sc.N.Y.		
172	413	4415	413	413	下295	木	Heine	Japanese Rice Cleaner and Spade.	日本の米つき機と鎌			ROBERTS SC H		
173	414	4416	414	414	×	木	Heine	Gongs and Musical Instruments for Worship.	礼拝用の鐘撞と楽器	H.	ROBERTS.		尊末	
174	414	4417	414	414	下296	石	Kellog	JAPANESE RICE MILL At Simoda Nippon	日本の精米機	M. Kellogg		Ackerman Lith. 379 Broadway N.Y.		
175	415	4418	415	415	下302	木	Heine			H		ROBERTS.SC.	尊始め	
176	416	4419	416	416	下305	石	Brown	KURA-KAWA-KAHAL PREFECT OF SIMODA. / Kura-Kanakakei, prefect of Shimoda - daguerreotype	下田の監察官(奉行支配組頭)黒川藤兵衛	Dag by E. Brown, Jr		Lith of SARONY & Co. N.Y.	銀板写真	
177	418	4420	418	418	下308	木	Brown	Group of Japanese Women-Simoda.	下田の女性たち			N.ORR.CO.SC		
178	418	4421	418	418	下310	石	Brown	JAPANESE WOMEN, SIMODA. / Japanese woman-daguerreotype	下田の日本女性	Dag. by E. Brown, Jr.		T. Sinclair's lith, Phila.	銀板写真	
179	424	4422	424	424	下321	石	Heine	SIMODA FROM THE AMERICAN GRAVE YARD.	アメリカ人墓地から見た下田	From nature by Heine.		Lith of SARONY & Co. New York		
180	426	4423	426	426	下323	石	Heine	JAPANESE FUNERAL AT SIMODA.	日本の葬式、下田	From Nature by Heine.		Lith of SARONY & Co. New York		
181	430	4424	430	430	下335	石	Heine	VIEW OF HAKODADI FROM SNOW PEAK.	スノー・ピークから見た箱館	From nature by Heine.		Lith of SARONY & Co. New York		
182	431	4425	431	431	下334	木	Heine	Hakodadi from the Bay.	箱館湾から見た箱館	Heine Del		N Orr sc		
183	432	4426	432	432	下336	木	Heine	Kamida Creek, Bay of Hakodadi.	箱館湾、亀田川	H		ROBERTS.SC.	尊末	
184	432	4427	432	432	下337	石	Brown	BUNGO OF PREFECT, HAKODADI / Prefect of Hakodadi-daguerreotype	箱館の奉行あるいは監督官	Dag by E. Brown, Jr		T. Sinclair's lith Phila	銀板写真	
185	433	4428	433	433	下342	木	Heine			H		ROBERTS.SC.	尊始め	
186	439	4429	439	439	下354	木		Japanese Pillow and Cushion.-Drawer open.	日本の枕とクッション、引きだしを開けた図					
187	441	4430	441	441	下356	木	Heine	Japanese Kitchen, Hakodadi.	日本の台所、箱館にて	HEINE DEL.		N Orr Sc		
188	442	4431	442	442	下361	石	Heine	CHIEF TEMPLE, HAKODADI.	箱館を代表する寺	From nature by W. Heine		Lith of SARONY & Co. New York		

NO.	【1】 下院版	画像番号	【2】 英語版	【3】 日本語版	【4】 万葉舎	技法	作者	題名(【1】挿絵画面下の記載/ 【1】挿絵リスト)の題名)	題名(日本語訳)	挿絵画面下の記載(左)	挿絵画面下の記載(中央)	挿絵画面下の記載(右)	特記
189	442	4432	442	442	T-351	石	Heine	STREET OF HAKODADI.	箱館の街路	From nature by Heine.		Lith of SARONY & Co. New York	
190	443	4433	443	443	T-360	木	Heine	Idols near a Buddhist Temple. Hakodadi.	箱館の仏教寺院のそばにある崇拜物	H.		ROBERTS. SC.	
191	444	4434	444	444	T-364	石	Brown	ENTRANCE TO A TEMPLE AT HAKODADI.	箱館の寺への入り口	Dag by E. Brown. Jr		Lith of SARONY & Co. New York	
192	445	4435	445	445	T-445	木		Prayer Wheel.	祈禱のための車輪				
193	446	4437	446	446	T-369	石	Heine	HAKODADI FROM TELEGRAPH HILL.	箱館山付近から見た箱館	From nature by W Heine		Lith of SARONY & Co. New York	
194	448	4436	448	448	T-374 上部	石	Kellogg	JAPANESE JUNK. /Japanese Junk, section	日本の船	M. Kellogg		Ackerman Lith. 379 Broadway N.Y.	
195	448	4439	448	448	T-374 下部	石	Kellog	JAPANESE JUNK. /Japanese Junk, cross-section	日本の船	M. Kellogg.		Ackerman Lith 379 Broadway N.Y.	
196	450	4440	450	450	T-377 上部	石	Kellog	JAPANESE BOAT.	日本の船	M. Kellogg.		Ackerman Lith. 379 Broadway N.Y.	
197	450	4441	452	450	T-377 下部	石	Melfert	JAPANESE JUNK. /Japanese Junk, view complete	日本の船	Drawn by Melfert.		Lith. of SARONY & Co. New York	
198	451	4442	451	451	T-379	木	Heine	Fishing at Hakodadi.	箱館での漁獲	W. Heine del.		J.W.ORR Engraver N.Y.	
199	452	4443	452	452	T-381	木	Brown	Japanese Kago.	日本の籠籠	RICHARDSON=COX. NY.		E.BROWNE.DAG	
200	453	4444	453	453	T-384	木	Brown	Sub-prefect of Hakodadi with Attendants.	箱館の副長官と従者	Dag by E. Brown.		J.W.ORR Sc.N.Y.	
201	454	4445	454	454	T-385	木	Heine	Water-boats and Junks, Hakodadi.	箱館の給水船と船	W. Heine del.		J.W.ORR N.Y.	
202	455	4446	455	455	T-386	木	Brown	Japanese Cooper.	日本の桶職人	RICHARDSON=COX. SC		E.BROWNDAG.	
203	456	4447	456	456	T-387	木	Heine	Blacksmith's Shop.	鍛冶屋	HEINE DEL.		N. ORR - Co.N.Y	
204	457	4448_1	457	457	T-387 上部	木		Blacksmith's Bellows / Blacksmith's shop	鍛冶屋のふいご			ROBERTS. SC.	
205	457	4448_2	457	457	T-387 下部	木	Heine	Ship-yard.	造船所			N. Orr Sc.	
206	458	4449	458	458	T-389	木	Heine	Spinning and Weaving.	糸紡ぎと機織り	W. Heine del.		J.W.ORR Sc.N.Y.	
207	458	4450	458	458	T-261	石	Heine	FIRE COMPANY'S HOUSE & ENGINE. YOKUHAMMA.	精治の火消し詰め所と消火装置	From nature by Heine.		Lith. of SARONY & Co. New York	
208	459	4451	459	459	T-391	木		Fac simile of Horse, from Japanese Drawings.					
209	460	4452	460	460	T-391	木		Fac simile of Horse, from Japanese Drawings.					
210	461	4453	461	461	T-392	木		Fac simile of Horse, from Japanese Drawings.					

NO.	【1】 下院版	画像番号	【2】 英語版	【3】 日本語版	【4】 万葉舎	技法	作者	題名(【1】挿絵画面下の記載/ 【1】挿絵リスト)の題名	題名(日本語訳)	挿絵画面下の記載(左)	挿絵画面下の記載(中央)	挿絵画面下の記載(右)	特記	
211	462	4471	462	462	×	石		CROSSING THE OHOE-GA- WA [Province Suraga]	日本の絵—大井川の渡し [駿河湾]			T. Sinclair's lith, Phila.		
212	462	4472	462	462	×	石		FAC-SMILE OF A JAPANESE DRAWING. /Fac simile, Japanese painting	日本の絵の複製			T. Sinclair's lith, Phila.		
213	466	4455	468	468	下409	石	Brown	DEPUTY OF THE PRINCE OF MATSUMAY. /Deputy of Prince of Matsumai- daguerreotype	松前侯代理 [松前藩家老松前勘解由]	Dag by E. Brown.		Ackerman Lith. 379 Broadway N.Y.	銀板写真	
214	467	4456	467	467	下406	木	Heine			H		ROBERTS.SC.		
215	470	4457	470	470	下417	石	Heine	CONFERENCE ROOM HAKODADI	箱館の会議室	From nature by W. Heine		Lith of SARONY & Co. New York		
216	474	4458	474	474	下420	木	Brown	Japanese Women.	日本人の女性	RICHARDSON=COX.		BROWN. DAG.		
217	476	4459	476	476	下425	石	Brown	PRINCE OF IDZU. /Governor of Simoda-daguerreotype	伊豆侯 [浦賀奉行戸田伊豆守氏采]	E. Brown. dag.		T. Sinclair's lith, Phila.	銀板写真	
218	484	4460	484	484	下437	石	Brown	TATSUNOSKI, SECOND INTERPRETER. /Tatsunoske, second interpreter- daguerreotype	第二通訳[堀]達之助	Dag by E. Brown.		T. Sinclair's lith, Phila.	銀板写真	
219	486	4461	486	486	下441	石	Heine	COM. PERRY PAYING HIS FAREWELL VISIT TO THE IMPERIAL COMMISSIONERS AT SIMODA.	日本委員への別れの挨拶に 下田を訪れたペリー提督	From Nature by Heine.		Lith of SARONY & Co. New York		
220	486	4462	486	486	下442	石		FROM AN ORIGINAL JAPANESE DRAWING OBTAINED IN SIMODA. /Japanese fac simile, crucifixion	下田で入手した日本の絵より					
221	490	4463	490	490	下447	木						ROBERTS.SC	草末	
222	491	4464	491	491	下458	木	Heine			H				草始め
223	502	4465	502	502	下477	木	Brown	Boat with Silibaboo, picked up by the Southampton.	サザンブトン号が収容した 船とシリリバブー族	N. ORR N.Y				
224	507	4466	507	507	下487	木	Heine	Chinese Rice Hulling Machine.	中国の籾摺り機	RICHARDSON=COX.		W.HEINE.		
225	508	4467	508	508	下488	木	Heine	Cotton Whipping, Hong Kong	香港の綿打ち	W. Heine Del.		J.W.ORR SC.N.Y.		
226	509	4468	509	509	下494	木	Heine			H				
227	510	4469	510	510	下495	木	Heine	Temple of Ben-ting, Simoda.	下田の弁天神社	W. Heine del.				
228	513	4470	513	513	下501	木		Graves of American Dead in Japan.	日本におけるアメリカ人の墓			ROBERTS. Sc.	草末	

4 「挿絵総目録」の各項目に関する考察

4-1 挿絵の作者たち

各挿絵画面下のサインを確認し、作者名がないものは空欄とした。【1】「挿絵リスト」の末行に章始めの木版画の挿絵はすべてハイネで、章末の挿絵の一部がハイネであるという記載があった¹⁰。それに従い、章始めの挿絵についてはすべて、章末の挿絵はハイネのサインが確認できたものを「挿絵総目録」に反映した。

作者として「Heine」「Brown」「Heine&Brown」が大多数を占めるが、わずかながら「Bayard Taylor」(1点)「Walke」(1点)「Peters」(3点)「Kellog」(3点)「Meffert」(1点)「C.TOWN,artist」(2点)があった。この作者たちについて判明したことは下記にまとめた。

● ヴィルヘルム・ハイネ/Wilhelm Heine

ハイネは全151点を数え、「ハイネ&ブラウン(Heine&Brown)」の合作は29点、「ハイネ&ワルケ(Heine&Walke)」が1点ある。点数からいえば、ハイネの挿絵は【1】『ペリー艦隊日本遠征記』の全挿絵のうちの6割以上を占めている。ハイネ&ブラウンによる挿絵は、ノーフォークを出発してから琉球までの作品のみであったが、理由はよくわからない。

挿絵の特徴としては、遠方にまで広がる風景を感じさせるような空間を描き、そこにいる人々の様子を含めて、その場所に立ったら見えるであろう近景から遠景までの広がり描き入れられている。具体的には、挿図5《久里浜に初上陸》が最遠景に描かれている富士山が図版では見にくいですが、その典型例である。



挿図5 ハイネ《久里浜に初上陸》石版画
挿絵【1】p.256 画像番号4348

そのほか本稿に掲載した挿図9《琉球マチナトウ[牧港]の橋と土手》、挿図10《ピール島の南東湾》、挿図15《琉球》なども同様である。また、室内描写においては挿図11《摂政を招いたサスケハナ艦上での宴会》のように床から天井までを描き、その空間内の人々の様子や光景を全体としてとらえている。そのほか人物そのものや装飾品に焦点をあてた絵も描いている。

ハイネ&ブラウンというふたりが作者として記される挿絵が29点あるが、ハイネの専門が風景画であったというバックグラウンドから、風景を担当したと考えていいのだろう。

最後にハイネがペリー艦隊での遠征へ参加するまでの経歴を簡潔に示しておくこととする。

ハイネは、1827年現ドイツのザクセン州ドレスデンで生まれ、ドレスデンの王立芸術院に入学し建築学と絵画、ことに劇場の舞台装飾画の技法を学んだ。優れた成績を取め、学院から特別奨学金を受けて3年間パリへ留学した。1848年ドレスデンに戻るが、1849年パリの革命が飛び火し、5月にドレスデン蜂起が起こった。ハイネは作曲家ワーグナーらとともに革命側として参加。その後ワーグナーはパリに移動し、ハイネも合流した。この年末には政治亡命者としてニューヨークに到着、そこでアトリエを構えて絵画を教えたり、本の挿絵を描いたりしていた。専門は風景画であった。1852年フィルモア大統領と会い、その紹介で初めてペリーと会った。10月ペリーの旗艦「ミシシッピ号」にマスターズ・メイトという役職でブラウンとともに乗艦した¹¹。

●エリファレット・ブラウン・ジュニア／Eliphalet Brown Jr.

ブラウンが作者の挿絵は全71点を数え、ハイネ&ブラウンの合作は29点あり、そのうち、ダゲレオタイプ(銀板写真)と記載のある挿絵は21点、実物よりと記載のある挿絵が2点ある。人物はブラウンが担当したという記載のある挿絵もある。

ブラウンの挿絵に特徴的なのは、ブラウンが撮影した銀板写真をもとにした挿図6《箱館の奉行あるいは監督官》のような肖像画である。



挿図6 ブラウン《箱館の奉行あるいは監督官》
石版画
【1】p.432 画像番号4427

また、ブラウン自身が実際の人物から描いた挿絵は挿図12である。船のみを担当した挿絵もあった。

ブラウンについても、ペリーの遠征に参加するまでの略歴を紹介する。

ブラウンは、1816年アメリカのマサチューセッツ州ニューベリーポートに生まれた。クリエ&アイヴス(Currier & Ives)の工房などで、主に本の挿絵のための石版技術者として働き、1846-48年には、技術の高い銀

板写真家で弟とされるジェームス・シドニー・ブラウン(James Sydney Brown)と共に、ニューヨークでスタジオを共同経営したという記録がある。1852年、ペリー提督の中国と日本遠征に同行する写真家兼画家として選ばれ、遠征に参加した¹²。

●ベイヤード・テイラー／Bayard Taylor

テイラーが作者である挿絵は【1】p.207《ボニン諸島のピール島にある南東湾付近の島》で、ボニン諸島とは現在の小笠原諸島、ピール島とは父島のことである。

テイラーは19世紀アメリカの文筆家で、世界各地を旅行し、その旅行記で当時人気を博した人物である。テイラーが遠征に参加した経緯が【1】～【4】の『ペリー艦隊日本遠征記』に記されている。1853年、上海でペリーに乗船を懇願し、当初は民間人であるために拒絶されたが、ペリーがその人柄や謙虚な態度に好感をいただき、乗船を許したという。テイラーはさまざまなことがらを観察し、残した日記(記録)はペリーに預けられ、琉球部分に関してはかなり採用された¹³。

●ワルケ／Henry Walke

ワルケはLieutenant(大尉)の役職だった人物である。挿絵は【1】p.324に、ハイネと組んで《小田原湾》の船を描いている。日本遠征から帰国した後、南北戦争で功績を上げたので提督にまで昇進し、1871年に退役、1896年に没した¹⁴。

●ピーターズ／W. T. Peters

ピーターズは、ハイネやテイラーがスケッチをした魚などの標本類に色彩をつける仕事に携わっていた¹⁵。【1】p.346《ペリー提督、横浜で日本の委員たちと会見》、p.356《横浜にてアメリカからの贈り物を渡す》、p.370《横浜の力士》の作者である。

【1】～【3】の『ペリー艦隊日本遠征記』VOL.2では魚類標本も描き、魚類ページは、主にピーターズとパターンソンが挿絵を担当し、一部がハイネ、テイラーであるという説明があった。VOL.2鳥類のメモページには、ハイネの鳥類採集を助けた補助図工という役職で記されている。

●ケログ／M. Kellogg

ケログは、精米機、船などの図解を描き、風景や人物は描いていない。

●メファート／J.B.Meffert

メファートは、主に船の絵(石版画)を描き、【1】～【3】の『ペリー艦隊日本遠征記』VOL.2にも挿絵が所収されている。

●アントン・ポートマン／A.L.C Portman

【1】「挿絵リスト」p.127に《シンガポールのモスク》があり、作者がポートマンとされているが、挿絵のサインはハイネであったので、「挿絵総目録」での作者はハイネとした。ポートマンという人物は、ペリー艦隊の

オランダ語の通訳者で、日本語にも通じていたという¹⁶。【4】『ペリー艦隊日本遠征記』第11章、琉球・那覇での艦上の饗宴において、ポートマンが摂政の肖像を描いたという記述¹⁷があるので、絵も描いたのだろう。

●そのほかの画家たち

C.TOWNが描いたのは、【1】p.102の《カフィール族の酋長》《フィンゴ族の女性》である。この作者については不詳であるが、わざわざartistと記されていることと、絵が南アフリカのケープタウンで描かれたものなので、そこに住む画家が描いたものなのかもしれない。

4-2 挿絵画面下の記載—作者、版の作者、印刷会社名など

この項目には挿絵の作者が記されているほか、石版画と木版画の下絵を描いた、あるいは彫った職人、石版画の印刷会社なども記されている。この項目でよく使われている略号について版画辞典によれば、engは版を彫った彫師、sc.やs.は彫師。ラテン語ではsculpsitである。lith.は、リトグラフ制作者ないしは刷師である。

挿絵の画面下に記載されたハイネのサイン表記をまとめると、以下の種類になる。

Drawn from Nature by Heine/HEINE DEL./W Heine/W.H./H

Natureが風景であることは岡塚も述べている¹⁸が、風景などの写生をしたことが「Drawn from Nature by Heine」として示されている。

また、ブラウンとハイネほか版画の作者に共通してみられる「DEL. del. Delt」とは(版画の下絵を)描いた、ないしは版の作者の名を示す刊記である¹⁹。

次にブラウンのサイン表記をまとめると以下の種類となる。

Daguerreotypes by Brown Jr./Dag and drawn by Brown/Figures by Brown/E.BROWN Jr DEL/
From a Dage by E./Brown From life by E.Brown Jr./Shipping by Brown

以上の表記から、ダゲレオタイプ(銀板写真)を制作したこと、銀板写真と描くことの両方に携わったこと、実物(人物)から描いたこと、人物はブラウンが担当したこと、船のみを描いたことなどがわかる。ちなみに銀板写真はそのまま挿絵にはならない。銀板写真をみて絵をおこし、それを使って版を作り、印刷するという工程でつくられている。

このほか「Js.Queen del.」「P.Kramer.delt.」は名の後に付されたdelから、版に描いた人物であろう。ふたりは必ず「P.S.Duval & Co.」というフィラデルフィアにある石版画の制作会社とともに記載されるので、ここに所属して石版に絵を描いた職人かもしれない。

また、木版画のみに記される表記に下記のものがある。

E.BELLMAN ENG/J.W.ORR Engraver N.Y./J.W.ORR Sc.N.Y./N.ORR.Sc.

RICHARDSON=COX.SC/W.ROBERTS.SC/Whitney & Jocelyn Sc.

これらは、木版を彫った人ないしは組織であろう。なお、W.ROBERTSは作者がハイネである章の始めや章末の木版画の挿絵を大部分担当している。

4-3 挿絵画面下の石版画の制作会社について

石版画の制作会社は以下の4種類だった。()内は作品数である。それぞれニューヨークとフィラデルフィ

アに所在している。

- ①Ackerman Lith 379 Broadway N.Y.(14点、うち銀板写真4点)
- ②Lith of Sarony & Co. New York(37点、うち銀板写真2点)
- ③Lith of P.S.Duval & Co Phila(20点、うち銀板写真3点)
- ④T. Sinclair's lith, Philada.(17点、うち銀板写真4点、ハイネ&ブラウン4点)

ちなみにデュバルは、工場の火災があり遠征で撮影されたブラウンの銀板写真が消失したと伝えられる会社である²⁰。

5 『ペリー艦隊日本遠征記』の画家・写真家についての記述

画家や銀板写真家だけに着目して【3】【4】『ペリー艦隊日本遠征記』を読むと携わった仕事に関する描写があった。ここでは彼らが【4】『ペリー艦隊日本遠征記』にどのように記述されているのか、という部分に着目して、【4】から文章を抜き出した。また挿絵と深く関連がある場合は挿絵を併せて掲載した。(補足)は筆者が加えた。

●ハイネについて

ハイネは風景をスケッチすることだけでなく、琉球の踏査隊の一員に加わっての調査や、鳥類の標本をつくるために鳥を打ち落とす仕事に従事した。遠征中に採集した鳥の標本について、【1】～【3】のVOL.2で博物学者のジョン・カッシンがまとめている。このレポートではハイネが残した鳥の標本に関するメモ、たとえば各地で採集する前に観察した鳥の姿、鳴き声などの生態に関する詳しい描写がかなりの部分を占めている。

本文の記述はブラウンよりも圧倒的に多く、17件を数えた。以下に列記する。

なお、④⑤⑨⑬(第8章)で使われる「私は」という一人称は、ベイヤード・テイラーだと思われる。その理由は彼が島内の踏査隊の一員であることと【3】p.184、【4】p.415(上)の註に「この記録はベイヤー・テイラー氏の手になるものである」と記されていることからである。

- ①(補足：揚子江河口で停泊中に)画家のハイネ氏は、ムクドリに似た数羽の鳥をうまく捕らえた。淡い茶色をした優美なハトも一羽捕らえた。

【2】【3】p.149【4】p.336(上)：第6章中国を離れ琉球へ

- ②(補足：島内調査の開始にあたり)サスケハナ号からはテイラー氏とハイネ氏が、ミシシッピ号からはジョーンズ牧師と軍医補のライナー博士が参加した。隊の指揮権はジョーンズ牧師に委ねられた。

【2】【3】p.158 【4】354(上)：第7章大琉球那覇への初訪問

- ③(補足：ペリーは)このように執拗な懇願を受け、彼(補足：テイラー)の紳士的で謙虚な態度に好印象を抱いたため、私は不本意ながらついにこの申し出を承諾し、彼はサスケハナ号に乗り組んで、ハイネ氏

やブラウン氏と同室することになった。

【2】p.152(註)【3】p.154(註)【4】p.360(上)：第7章大琉球島那覇への初訪問

- ④(補足：琉球探検中、ピニョ^{びんぬたき}[辨ヶ岳]にて)ハイネ氏はその風景をスケッチした。彼はまた、ライフルで的を撃って、われわれを見物しに集まってきた四、五十人の島民をびっくりさせた。—中略(補足：ピニョ^{びんぬたき} ^{なかぐすく}[辨ヶ岳]から中城湾へ)—

西方には、これまで通ってきた郊外の区域がすべて見わたせ、はるか西北にはプロートン岬[残波岬]と思われる半島も見える。ハイネ氏は東側の眺望を、私は西側をスケッチした。

【2】p.165【3】p.164-165【4】p.369-70(上)：第8章大琉球島奥地調査

- ⑤クーリーを休ませるために松の木立の陰で休憩する間、ハイネ氏はワタリガラスを撃ったが、それはヨーロッパで見る種類^{くちばし}より嘴が太かった。分水嶺の北側には、ほぼ円形をした大きな墓があった。そこから、やや西に曲がっている道を二マイルほど進むと、松林の中にそびえ立つ奇妙な形の岩山に出くわした。その頂は鋭いのこぎりの歯のようで、峰より七〇から八〇フィートも高くそびえていた。第二紀石灰岩でできたその奇岩は、風化してハチの巣のようになっており、目をみはるようなおもしろい眺めを呈していた。ハイネ氏はそれをスケッチし、ジョーンズ師が地質を調べている間、私はそのてっぺんに登ってみたが、頂が尖っていて足元はきわめて不安定だった。—中略—われわれはこの岩を「バナー・ロック」[旗岩]と命名した。

【2】【3】p.167-168【4】p.375(上)：第8章大琉球島奥地調査



挿図7 ハイネ《バナー・ロック》木版画
挿絵【1】p.168 画像番号4307

- ⑥村に入ろうとしたとき、二つの奇妙な石が立っているのに出くわした。大きい方は四フィートほどの高さで、その特異な形から、すぐにリング、すなわち男根崇拜の表象だと思いあたった。それをスケッチしたハイネ氏も同じ考えだった。

【2】【3】p.173【4】p.384-385(上)：第8章大琉球島奥地調査

⑦(補足：チン[金武]の公館で)最初に夜番に立ったハイネ氏はたき火のところまで出てゆき、懐中時計などの珍しいものを見せたので、たちまち村民たちが周囲に群がった。しかし役人が現れ一言なにか言うと、彼らはすぐまた四方に散り、二度と近づこうとしなかった。

【2】【3】p.176**【4】**p.394(上)：第8章大琉球島奥地調査

⑧(補足：樹木で覆われた円錐形の峰を上る)その間にジョーンズ師、ライナー博士、それにハイネ氏が登って行って周囲を見わたした。彼らは木に登って枝を何本か切り払い、そこから島の中央の壮大なパノラマを眺め、ハイネ氏はそれを木の上でスケッチしたのだった。

【2】【3】p.177**【4】**p.396(上)：第8章大琉球島奥地調査

⑨(補足：ウンナ[恩納]の公館で)私はテリーに命じて星条旗を掲げさせると、日が沈んでしまわないうちに、急いで美しい谷のスケッチに取りかかった。その間にハイネ氏は公館の外観のスケッチに精を出した。

【2】【3】p.180**【4】**p.400(上)：第8章大琉球島奥地調査

⑩(補足：恩納から北谷へ)ジョーンズ師とライナー博士とは、部下のデイヴィスとスミスを伴って南方の山脈に通じる細道を進み、私は海岸に沿って進んだのち、水兵のミッチェルを伴って彼らのあとを追った。ハイネ氏はテリーと琉球人のクーリーを従えてなお海岸を進んだ。

【2】【3】p.182**【4】**p.404(上)：第8章大琉球島奥地調査

⑪(補足：「チャンダゴサ」[山田越し、喜名番所]の公館で)ハイネ氏とクーリーたちはすでに到着して、われわれを待っていた。ハイネ氏らが到着したときには、建物の中にひとりの人物と従者がいたため、それがほんとうに公館なのか、それとも役人の邸宅なのか分からなかった。しかし彼らはすぐにそこを空けてわれわれに提供してくれたのだった。その敷地内には、少なくとも一〇〇人ほどの現地人が群がって、ハイネ氏が鉄砲で的を撃つのをびっくりして眺めていた。彼らが最も興味をひかれたのは、狙いの正確さ、次には火をつかわないこと(島民たちは、日本の火縄銃しか見たことがなかったのである)、そして銃尾に弾丸を込めるということだった。

【2】p.182**【3】**p.182-183**【4】**p.406-407(上)：第8章大琉球島奥地調査



挿図8 ハイネ&ブラウン《琉球のチャングコサ
[山田越し、喜名番所]》石版画
挿絵【1】p.182 画像番号4318

⑫(補足：深い溪谷で)海に向かって古い時代の墳墓が五つ六つ立っていた。ある岩層の下からは清水がほとぼしっていた。ハイネ氏は、この、静けさと絵のような美しさが際立つ場所をスケッチした。島民たちは、その川を「フィジャ」[比謝川]と呼んでいた。

【2】【3】p.183【4】p.408(上)：第8章大琉球島奥地調査

⑬(補足：北谷の深い谷間の川と橋で)われわれは足を止めて一時間の休憩をとったので、ハイネ氏はその場所をスケッチすることができた。私は、橋脚についている大きな三角形の突出部が、海に面した側についていることに目を止めた。島民たちはこの谷、あるいは川を「マチナトウ」[牧港]と呼んでいた。

【2】【3】p.184【4】p.410(上)：第8章大琉球島奥地調査



挿図9 ハイネ&ブラウン《琉球マチナトウ[牧港]の橋と土手》
石版画
挿絵【1】p.184 画像番号4319

⑭従軍牧師のジョーンズ師は、提督の命令でテイラー氏とハイネ氏とともに、この老人(補足：探検と首里

に同行した老ペーチン)への贈り物を携え、それに自分たちからの贈り物として広東絹のハンカチを数枚加えて上陸し、ベッテルハイム博士の邸宅でペーチンと会った。

【2】【3】p.194【4】p.434(上)：第9章琉球王宮を訪問

⑮(補足：ピール島奥地踏査、テイラー氏の率いる)この一行はベイヤード・テイラー氏、画家のハイネ氏、士官候補生ボードマン氏、機関士補ローレンス氏、主計長付^{しちゆうちやう}司厨長ハンプトン氏、海兵隊員スミス、水夫デニス・テリー、中国人クーリー一名である。

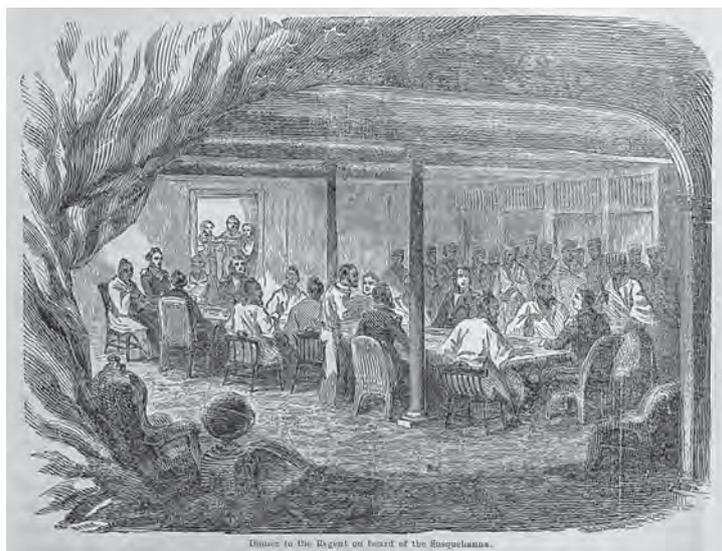
【2】【3】p.204【4】p.454(上)：第10章ボニン(小笠原)諸島の踏査



挿図10 ハイネ《ピール島の南東湾》木版画
挿絵【1】p.208 画像番号4332

⑯(補足：サスケハナ艦上での饗宴に)ウィリアムズ氏とベッテルハイム博士は賓客兼通訳として出席し、小テーブルにO・H・ベリー氏、ポートマン氏、テイラー氏、ハイネ氏が座った。

【2】【3】p.216【4】p.480(上)：第11章ふたたび大琉球島那覇

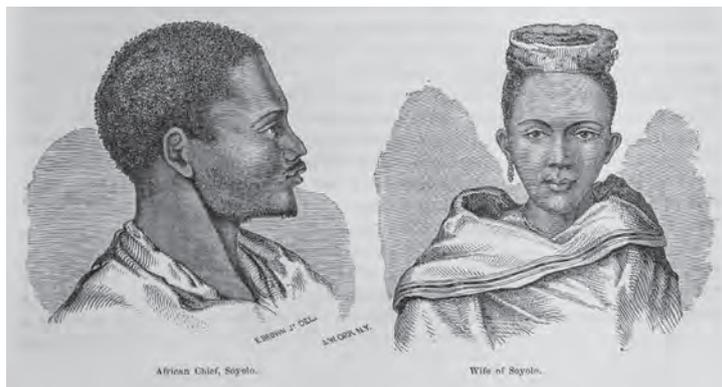


挿図11 ハイネ《摂政を招いたサスケハナ艦上での宴会》木版画
挿絵【1】p.216 画像番号4337

- ⑰(補足:日本の賓客を招いた宴会で)こうして彼らがキリスト教徒とほとんど変わらず優雅な享楽にふけている間に、小テーブルについていたハイネ氏が群像を写生し、ポートマン氏は摂政の肖像を描いた。
【2】【3】p.217【4】p.482(上)：第11章ふたたび大琉球島那覇

●ブラウンについて

ブラウンについての記述は、ハイネよりもかなり少ない。【1】挿絵リストに《Kaffir chief “Seyoro” and wife - from life》とあり、「from life」という記載から実物を描いたとされる²¹。また、本文の記述にもブラウン自身が実際に会って描いたとある。



挿図12 ブラウン《アフリカ人酋長ソヨロ(左)ソヨロの妻(右)》
木版画
挿絵【1】p.102 画像番号4265_2

- ①(補足:ケープタウンにて、牢獄内のカフィール族の酋長と妻を訪ねて)その後、遠征隊の画家のひとりであるブラウン氏がこの牢獄を訪れ、この君主とその妻のみごとな肖像を描いた。
【2】p.102【3】p.103【4】p.242(上)：第3章喜望峰を目指して

- ②提督はまた、海岸に家を一軒手に入れることにし、銀板写真術を委託してあった画家のブラウン氏に、

材料を準備してその家に住み、仕事を開始するよう指示した。

二七日に提督はマスターズ・メイト[科学・芸術関係の仕事を担当するため、下士官相当の位を授けられた文民]たちが船長用の軽艇で港内を漕ぎまわることが許可したが、上陸することや島民と接触することは禁じた。ベイヤード・テイラー氏もこの一行に加わっていたので、この記録については彼の申し分のない筆にゆだねるのが最もふさわしいだろう。

【2】【3】p.154【4】p.344(上)：第7章大琉球島那覇への初訪問

- ③(補足：泊村の制作場所)銀板写真家のブラウン氏とドレーパー氏は泊村のはずれにある家に居住していた。本書の挿絵のいくつかは、この非常に有能な二人の成果である。

【2】【3】p.194【4】p.436(上)：第9章琉球王宮を訪問

●テイラーについて

テイラーは琉球や小笠原の島の調査隊にも加わり、その文章は琉球訪問や琉球の奥地踏査に関する部分で使われているが、挿絵も所収されている。テイラーの記述は下記以外にも数カ所あったが、ハイネやブラウンとともに記述されていた部分にとどめる。ブラウンの②にもテイラーの名前がある。

- ①(補足：島内調査の開始にあたり)サスケハナ号からはテイラー氏とハイネ氏が、ミシシッピ号からはジョーンズ牧師と軍医補のライナー博士が参加した。隊の指揮権はジョーンズ師に委ねられた。石炭が産出するかどうかはきわめて重要なことだったため、彼にはとくに島の地質を調べるよう指示された。

【2】【3】p.158【4】p.354(上)：第7章大琉球那覇への初訪問

- ②(補足：ペリーは)このように執拗な懇願を受け、彼(補足：テイラー)の紳士的で謙虚な態度に好印象を抱いたため、私は不本意ながらついにこの申し出を承諾し、彼はサスケハナ号に乗り組んで、ハイネ氏やブラウン氏と同室することになった。

(補足：テイラーが上海で遠征隊に加わったいきさつ、テイラーの手記や日記が『ペリー艦隊日本遠征記』のとくに琉球訪問の記述に使われていることなどが註に記されている。)

【2】p.152(註)【3】p.154(註)【4】p.359-360(上)：第7章大琉球島那覇への初訪問

●ポートマンについて

ポートマンの②は前述のハイネの⑱《摂政を招いたサスケハナ艦上での宴会》と同一で、ポートマンが肖像を描いたことが記されている。

- ①(補足：サスケハナ艦上での饗宴)ウィリアムズ氏とベッテルハイム博士は賓客兼通訳として出席し、小テーブルにO・H・ペリー氏、ポートマン氏、テイラー氏、ハイネ氏が座った。

【2】【3】p.216【4】p.480(上)：第11章ふたたび大琉球島那覇

②(補足:日本の賓客を招いた宴会で)こうして彼らがキリスト教徒とほとんど変わらず優雅な享楽にふけている間に、小テーブルについていたハイネ氏が群像を写生し、ポートマン氏は摂政の肖像を描いた。

【2】【3】p.217【4】p.482(上)：第11章ふたたび大琉球島那覇

●画家についての記述(名前のないもの)

単に「画家」とする記述もあったので、それらをまとめた。肖像を描いたこと、風景を写生したこと、測量隊に加わってスケッチをしていることなどが記されていた。また、画家たちの宿舎や絵画制作のための家屋を用意するよう日本側に要求したことが記されている。このような画家の記述と関連する挿絵を照合したところ、すべてがハイネないしはハイネ&ブラウンが作者であった。挿図15の石版画には、大きな木の根元に座り、見下ろした風景をスケッチをしているようにも見える姿が描かれている。題名は《琉球》だが、本文の記述からここは琉球の豊見城と判断した。

①(補足:シンガポールにて)遠征隊の画家たちは、そのような河流のひとつ、ドゥロング河の特徴ある景色を描いた。

【2】【3】p.129【4】p.296(上)：第5章中国海域へ入る



挿図13 ハイネ&ブラウン《シンガポールのドゥロング河》²²
石版画
挿絵【1】p.130 画像番号4283

②(補足:香港)わが隊の画家は、香港の少年理髪師の肖像をいきいきと描いた。

【2】【3】p.135【4】p.308(上)：第5章中国海域へ入る



挿図14 ハイネ《香港の少年理髪師》木版画
挿絵【1】p.134 画像番号4286

③(補足：西之島)ディサポイントメント島とロザリオ島は同一の島と思われる。乗り組み士官の航海観測に加え、画家がこの島の外観を描いているので、付録[原書の第二巻]に載せておく。

【2】【3】p.213【4】p.469(上)：第10章ボニン(小笠原)諸島の踏査

④(補足：浦賀湾の測量)測量隊に加わった画家たちはこの絶好の機会を存分に利用して、陸地、堡壘その他、海岸にあるさまざまなものを写生した。(補足：英語版では「画家」は単数)

【2】【3】p.239 【4】p.529(上)：第12章第一回日本訪問・浦賀—江戸湾の一〇日間

⑤(補足：ティマ・グスコの廢墟を訪れる)蒸気艦が那覇に滞在していた二、三日の間に、遠征隊の中の士官と画家の隊が、ペリー提督に勧められ、ティマ・グスコ[以下豊見城]の廢墟を訪れる機会を得た。

【2】【3】p.280 【4】p.21(下)：第15章三度目の琉球訪問



挿図15 ハイネ&ブラウン《琉球》石版画
挿絵【1】p.280 画像番号4355

⑥(補足：函館訪問に際して)一中略一当局は提督、士官、遠征隊の画家のそれぞれに宿舎として三軒の家または寺院を用意すること、この地方で供給できる物資を一定の価格表に従って艦隊に提供すること、また必需品だけでなく、アメリカ人が好奇心や興味を抱きそうな蝦夷の産物や博物学的標本も提供することを要求し、それに対しても正当な対価を支払うと述べた。

【2】【3】p.434【4】p.344(下)：第23章箱館訪問

⑦(補足：函館滞在中に)一中略一三月三日、横浜において、両国の高官の間で条約が締結され、それに基づいて、貴下らは条約の規定を実行するために函館に来訪し、下田と同様に通商を行い、かつ休息と絵画作成のために家屋三棟を調達したい、と。

【2】【3】p.435【4】p.346(下)：第23章箱館訪問

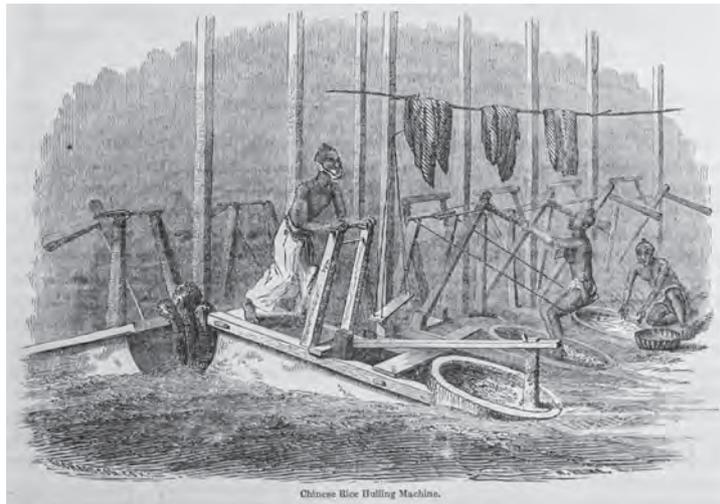
⑧(補足：函館で)第二章の終わりを見ていただければ、銅鑼^{どら}の上に、近代建築の三つ葉模様が完全な形で描かれているのが分かる。この絵は実物を忠実に写したものである。われわれの画家は、ほかにも「ゴシック」模様がはっきりと認められるものをスケッチした。これらは驚くべき暗合である。

【2】【3】p.463【4】p.396(下)：第23章箱館訪問

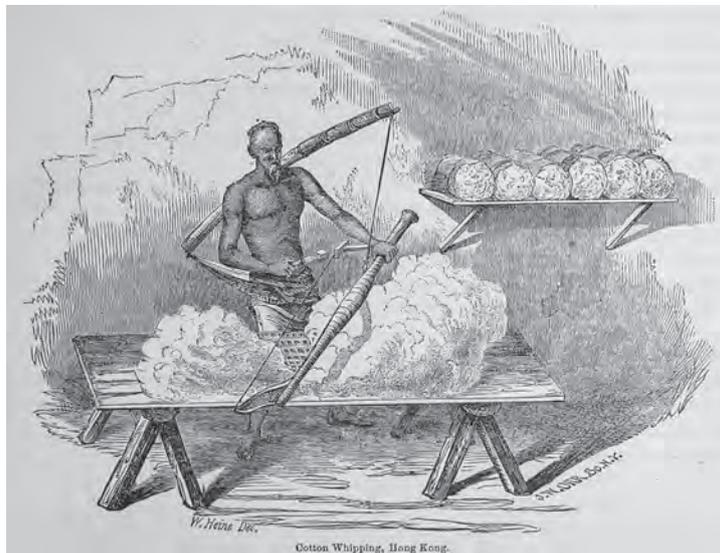
⑨(補足：日本遠征の帰途、中国にて)遠征隊の画家たちは、最後の中国訪問にあたって、例のごとく珍しい風景や文物をスケッチするのに忙しく、ことに市場に出される農産物の耕作に関連した作業に注意を向けた。中国の^{もみす}糶^きり機は、水力で動かす日本の機械よりもはるかに劣っている。

画家たちが観察した綿打ちの方法も、あまり感心させられるようなものではなかった。

【2】【3】p.507【4】p.486(下)：第25章琉球と協約を結ぶー日本遠征の終了



挿図16 ハイネ《中国の舂摺り機》木版画
挿絵【1】p.507 画像番号4466



挿図17 ハイネ《香港の綿打ち》木版画
挿絵【1】p.508 画像番号4467

⑩(補足：1854年の地震と津波で下田の風景が変わったことに関して)いま同地を訪れる者は、この遠征記に記された記述や画家たちの描いた絵が、もはや適切ではないことに気づくだろう。それらはかつての下田を描いているのである。

【2】【3】p.510 【4】p.495(下)：補章日米和親条約の批准交換

むすびにかえて

本稿では【1】『ペリー艦隊日本遠征記』の挿絵を調査し、「挿絵総目録」を作成する過程でわかったことについて報告するとともに、考察を加えた。挿絵に画家、写真家の姿が描かれているものが6点あった。また、【3】【4】『ペリー艦隊日本遠征記』本文から画家や写真家に関する記述を抜き出すことで、本文と挿絵とが密接に関連し相

乗効果もたらされていることを示した。また、ハイネに関して言えば、絵を描く以外にも、鳥などの標本類を採取する、島の踏査隊に加わって調査するなどのさまざまな仕事に従事している。琉球の人々と接する様子にも触れられている。また、絵を描いた記録者はハイネとブラウンを入れて9人の名前が確認できたこと、文字での記録を担うテイラーもスケッチをすることが記されている。現代のように瞬時に写真が撮れるわけではないので、文字とスケッチという方法は遠征の記録を残すためには彼らにとっても必須だったのだろう。

この遠征の終了後にハイネやテイラーが出版した本²³には彼ら自身の言葉で中国および日本遠征が語られている。ハイネの本にはブラウンのことも記述されているので、こうした資料を『ペリー艦隊日本遠征記』と合わせて検討することで、画家、写真家たちのよりいっそう具体的な姿が描けるだろうと思う。

ビジュアルでの記録を残すために雇われた画家や写真家たちは、この『ペリー艦隊日本遠征記』の伝達力を飛躍的に高めるといふ重要な役目を担った。当時の先端技術である銀板写真や石版画を駆使して、この本が出版されていることをみても、そこには多大な資金や労力が払われていることがわかる。そして出版から160年も経ってもなお多数の挿絵は、私たちに当時の風景や人々に対しての興味や関心を喚起してくれる。【1】『ペリー艦隊日本遠征記』の「挿絵総目録」には不明な点がまだ多々ある。たとえば、ハイネやブラウン以外の挿絵の作者たち、木版、石版の制作者や、印刷会社などについてである。挿絵下の文字は読み取れても、その実体にまでは十分に迫れていない。

ともあれ、今回作成した「挿絵総目録」が今後の『ペリー艦隊日本遠征記』に関する研究に役立つ資料として活用されれば、幸いである。

最後に、本稿は当館で開催した「絵でたどるペリー来航展」準備に携わったそれぞれの職員の仕事によって成り立っている。ともに挿絵調査に携わり展覧会を担当し、当時教育プロジェクトチームだった太田雅子、全挿絵のスライドを作成した六島芳朗と永田麻子(教育プロジェクトチーム、当時)、文献調査や「挿絵総目録」の作成に関わった石塚美和(教育プロジェクトチーム)の名前を記して感謝の意を表したい。

(横浜美術館主任エデュケーター／主任学芸員)

1 「絵でたどるペリー来航展」開催概要

<https://yokohama.art.museum/exhibition/archive/2019/20190921-544.html>(参照 2022-01-03)

2 当館ではペーター・ベルンハルト・ヴィルヘルム・ハイネ(Peter Bernhard Wilhelm Heine)と表記するが、本稿では【1】『ペリー艦隊日本遠征記』の表記を採用した。

3 展示室内配布の小冊子PDF

<https://yokohama.art.museum/static/file/exhibition/PerrysArrival.pdf>(参照 2022-01-03)

4 【3】『ペリー艦隊日本遠征記』の題名を用いた。

5 伊藤久子「写真と石版画」『ペリー来航と横浜』横浜開港資料館、2004年、p.76-77。

6 岡塚章子「黒船の記録者 写真家 エリファレット・ブラウン・ジュニア」『神奈川県立歴史博物館総合研究報告 総合研究一開国と異文化の交流』神奈川県立歴史博物館、2005年、p.27-40。

7 【2】【3】の『ペリー艦隊日本遠征記』内、ホークスの前書きの最終ページ註に説明がある。

8 斎藤多喜夫「写真と石版画」『ペリー来航と横浜』横浜開港資料館、2004年、p.74-75。岡塚章子前掲論文。

9 室伏哲郎『版画辞典』東京書籍、1985年、p.322、p.470。

「版画ことに古い西洋の版画(銅版画が多い)には、画面の下に原図を描いた画家、下図をもとに原板を製作した版画家、職

人(彫師・刷師)、版元などの名前が記入されている。これを刊記という」

- 10 【2】『ペリー艦隊日本遠征記』、【3】『ペリー艦隊日本遠征記』の図版リストの末行。【4】『ペリー艦隊日本遠征記』下巻の後から9ページ目。
- 11 ハイネの略歴はフレデリック・トラウトマン著 座本勝之訳『ペリーとともに－画家ハイネがみた幕末と日本人－』三一書房、2018年。ハイネ著 中井晶夫訳『世界周航日本への旅』雄松堂出版、1983年。伊藤久子前掲テキスト。ロジャー・ピノー編『ハイネの水彩画 マシュー・C・ペリー提督日本遠征1852-1855年』出版元不詳、1970年を参照して作成した。
- 12 岡塚章子前掲論文。『*Encyclopedia of Nineteenth Century Photography*』Taylor & Francis、2008年、p.222-224。
- 13 【3】『ペリー艦隊日本遠征記』、p.152。【4】『ペリー艦隊日本遠征記』、上p.32、p.360。山里勝己「ペリー提督100年の夢：トラベルライティングとしての『アメリカ艦隊遠征記』」『環太平洋地域文化研究No2：17-27』、2021年
- 14 サミュエル・エリオット・モリソン 座本勝之訳『伝記 ペリー提督の日本開国』双葉社、2000年、p.452。
- 15 サミュエル・エリオット・モリソンの同前書、p.440。
- 16 サミュエル・エリオット・モリソンの同前書、p.300。
- 17 【2】『ペリー艦隊日本遠征記』p.217、【3】『ペリー艦隊日本遠征記』p.217、【4】『ペリー艦隊日本遠征記』上巻p.482。
- 18 岡塚章子前掲論文。
- 19 室伏哲郎前掲書、p.322、p.470。
- 20 「ブラウン銀板の謎」C.S.ハウチンズ『北海道写真史』平凡社、1983年、p.135。
- 21 岡塚章子前掲論文。
- 22 【3】『ペリー艦隊日本遠征記』p.129、【4】『ペリー艦隊日本遠征記』p.299(上)ではジュロン川という表記もある。
- 23 ハイネには、中井晶夫訳『世界就航日本への旅』雄松堂出版、1983年。テイラーには『*A Visit to India, China and Japan in the year 1853*』がある。

Research Notes

Basic Research on U.S.-resident Japanese Photographers in the 1920s-1940s : An Outline and Chronology of the Japanese Camera Pictorialists of California

Osawa Sayoko

(Assistant Curator, Yokohama Museum of Art)

In this paper, I examine the works of two individuals who produced art photographs after immigrating to the U.S. West Coast, where they moved prior to World War II. My choice of subject was triggered by the fact that the Yokohama Museum of Art received a gift of these artists' works in fiscal 2018. The first photographer was Kono Asahachi (1876-1943), and the second was Fukuyama Hideharu (1905-1978). Both artists' works were contained in the collection of Arakida Yoshiaki, the captain of the *Chichibu-maru* and other cargo and passenger ships that were retained by the Nippon Yusen company for service on the Yokohama to San Francisco line.

After the works were added to the museum collection, I began focusing on Kono and Fukuyama, and while conducting prior research in both Japan and abroad, I discovered some similarities between the two. First, Kono and Fukuyama both lived in the Little Tokyo neighborhood of Los Angeles. The two were also active on the periphery of the Japanese Camera Pictorialists of California, a Japanese photographers' club that was formed in the same neighborhood. As for the latter, I found information on Kono and identified Fukuyama in a group photo of the club in the catalogue for *Making Waves: Japanese American Photography, 1920-1940*, an exhibition held at the Japanese American National Museum in Los Angeles in 2016. As a result, in this paper I made a chronology and outline to give a general overview of trends in the Japanese Camera Pictorialists of California (based on Dennis Reed's studies published in the catalogue), and provide basic information on Kono and Fukuyama.

In addition, although Kono is fairly well known due to his activities in international photo salons, Fukuyama's activities remain largely unknown. Based solely on my research prior to the writing of this paper, the earliest mention I found of Fukuyama was in 1931. The name "Fukuyama Hideharu" (rendered in kanji) is listed as the creator of a winning work titled *Coming Home* in the catalogue for The Fifth International Photographic Salon of Japan, which was organized The All-Japan Association of Photographic Societies. I also discovered that two of Fukuyama's other works were selected for inclusion in the seventh and eighth editions of the salon (organized by the same group), and found a picture of Fukuyama in a 1937 group photo of the Seattle Camera Club that is contained in the Kyo Koike Photograph Collection, located in the University of Washington Libraries.

In addition to enumerating the points listed above, in this paper, I discuss the need to continue my research on Kono and Fukuyama in the future as well as the importance of searching for the artists' actual works in the U.S. and Japan, as well as researching Shimozusa (aka Shimotsusa) Masashi, who ran a photo studio in San Diego, California before the war, and whose works are also represented in the Yokohama Museum of Art Collection.

A Plan for Creating a Museum in Yokohama in the 1960s – Addendum to *Yokohama Museum of Art Collection, Polyphony : Artists and Yokohama in the 1910s-1960s*

Katada Yuko

(Curator, Yokohama Museum of Art)

In this paper, I begin by summarizing *Polyphony : Artists and Yokohama in the 1910s-1960s*, an exhibition drawn from the Yokohama Museum of Art Collection, which was held at the museum from November 2020 to February of the following year, prior to the facility's long-term closure while undergoing a renovation. I supplemented this with information on the concept behind the Yokohama Museum of Contemporary Art (conceived but not realized in the 1960s), a subject that was not sufficiently addressed in the exhibition. I also considered the extent to which the concept of the museum was planned in regard to the City of Yokohama's policies, and how it relates to the Yokohama Museum of Art, which opened in 1989.

Based on a 60-year time frame, the exhibition focused on Yokohama and artists with links to the city while retracing their activities chronologically. This shed light on the diverse range of creative expressions linked to major trends in Japanese art history (which has tended to be centered on Tokyo) that emerged in Yokohama. This also demonstrated that after the formation of the Yokohama Bijutsu Kyokai (Yokohama Art Association) in 1919, the artists continually sought places to show their works in various forms as part of their unceasing creative activities.

In the latter half of the paper, I trace the lineage of a plan to create the Yokohama Museum of Contemporary Art based on magazine and newspaper reports that appeared in 1964. The idea was conceived by Yokohama's then-mayor Asukata Ichio, and corresponds with a plan to establish a museum as stipulated in the "Welfare Plan (Draft)" contained in "A Comprehensive Plan for the Construction of Yokohama International Port City," which was drawn up by the City in October 1964. Although the proposal to build the museum was excised from the plan in 1969, it was subsequently linked to "Six Spine Projects," an urban development project the mayor proposed around the same time, which eventually led to the realization of the Yokohama Museum of Art in the 1980s.

Although the idea of creating the Yokohama Museum of Contemporary Art was abandoned in the 1960s, it is possible to see the City's revised concept of the museum as an auxiliary to the urban development plan between the 1960s and the 1980s as a kind of continuity. By drawing on the museum collection, the *Polyphony* exhibition presented an overview, divided into various eras over the 60-year period, of artists whose work exemplified a free and open spirit that was cultivated in the open port of Yokohama, which served as a window into other cultures. Moreover, in this paper I ascertained the evolution of the museum concept that first emerged in the 1960s. As a result, I was able to reaffirm the fact that the Yokohama Museum of Art, as a product of this cultural climate, is an organization that has been fostered by a wealth of creative activities by artists while also functioning as an archive of memories and a transmission device for art in Yokohama.

Project Report : Three Photography Exhibitions Drawn from the Yokohama Museum of Art Collection

Kimura Eriko

(Senior Curator, Yokohama Museum of Art)

Between 2017 and 2020, a collection exhibition drawn from the Yokohama Museum of Art Collection was held at the museum before traveling to one domestic and one foreign museum, located in Maebashi and Ottawa, respectively : *The Exhibition of the Yokohama Museum of Art Collection 2016 : Part 3* (the first part of which was *Showa Portraits : Tracing the People and History of the Showa Era through Photography*) (Yokohama Museum of Art, Kanagawa Prefecture); *Showa Portraits : Tracing the People and History of the Showa Era through Photography* (Arts Maebashi, Gunma Prefecture); and *Hanran : 20th-Century Japanese Photography* (National Gallery of Canada, Canadian Photography Institute, Ottawa, Ontario). As it was not possible to publish an exhibition catalogue, in this paper I discuss the distinguishing features of the exhibition; the exhibition's standing in relation to the City of Yokohama's General Plan and the Yokohama Museum of Art's Designated Administrator System Proposal; the process of arranging for the exhibition to travel; and the changes in content and distinguishing features of the traveling edition of the exhibition. In addition, I consider what future objectives should be for the Yokohama Museum of Art's photography collection.

Finally, I discuss some of the issues related to the museum's photography collection that emerged in the course of planning the exhibition. The main focus of the exhibition was the "social and cultural landscape of the Showa era" as part of Japanese photography history. However, the main reason the focus was narrowed down to this subject was the bias that exists in the museum's photography collection. Simply put, the collection predominantly consists of the type of photography that seeks to capture reality - for example, prewar photojournalism, and postwar realism and snapshots mainly taken by Tokyo-based male photographers. In order to broaden the collection in the future, I believe it will be necessary to unearth works by the limited number of female photographers who are cited in Japanese photography history, expand the geographical scope beyond Tokyo, and concentrate more on photographic expressions since the 1990s by artists whose work transcends the genre barriers of photography and contemporary art.

A Study of the Illustrators of Narrative of the Expedition of an American Squadron to the China Seas and Japan with a Full List of Illustrations

Hayama Satoko
(Senior Educator / Senior Curator)

In 2019, an exhibition titled *30th Anniversary of the Yokohama Museum of Art / 160th Anniversary of the Opening of Yokohama Port : Following the Path of Commodore Perry's Arrival through Images* was held at the museum (Art Gallery 1, Sept. 21 to Nov. 10). This small-scale, special exhibition dealt with the oil paintings that are believed to have formed the basis for Wilhelm Heine's (1827-1885) *Commodore Perry Coming Ashore at Yokohama* (a work contained in the museum collection). In addition to six series of oil paintings (including the aforementioned piece) and lithographs, the exhibition included some watercolors by Heine that were thought to have been the basis for these works. Also displayed in the gallery was a three-volume book titled *Narrative of the Expedition of an American Squadron to the China Seas and Japan, performed in the years 1852, 1853, and 1854, under the Command of Commodore M.C. Perry, United States Navy, by Order of the Government of the United States*. (also part of the museum collection), and a slide show of photographs depicting illustrations from the book's first volume. This display of illustrations inspired the subject of this paper.

For this paper, I assembled a list of illustrations consisting of the works that were used in the slide show. I then set out to learn as much as I could about the work that the painter and photographer who made the illustrations were involved in by focusing on the descriptions about the illustrations and the artists contained in the book.

As for my methodology, I began by presenting and identifying all of the illustrations in the list in the museum's copy of the book (published by the U.S. House of Representatives). Second, I dealt with the illustrations that depicted the painter or photographer. Third, I excerpted the descriptions about them in the book, and pointed out correlations between the descriptions and the illustrations. I attempted to shed light on all of these points by relying on the book.

The list I created consists of a total of 228 pieces, including 151 illustrations by Heine. There were also 71 illustrations by the daguerreotype photographer Eliphalet Brown Jr. (1816-1886). Of these, six illustrations depicted the painter or photographer. Moreover, the descriptions I excerpted from the text showed that Heine and Brown were engaged in a variety of other jobs in addition to documenting the expedition with their works, and that there was a close relationship between the text and the illustrations, which created a synergetic effect.

Heine and Brown, who were hired to document the expedition, played an important role by significantly enhancing the book's ability to convey information through visual imagery. Today, some 160 years after the book was published, its numerous illustrations have retained their expressive appeal, arousing our interest in the scenes and people of the period.

横浜美術館研究紀要 第23号

令和4年3月31日発行

編集：横浜美術館学芸グループ

翻訳：クリストファー・ステイヴンズ (pp.135-138)

発行：横浜美術館
(公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団)
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい3-4-1

[横浜美術館 仮事務所]
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい4-3-1 PLOT48
Tel.045-221-0300

印刷・製本：株式会社 野毛印刷社

©横浜美術館 2022

Bulletin of Yokohama Museum of Art No.23

Date of Issue : March 31, 2022

Edited by Curatorial Department, Yokohama Museum of Art

Translated by Christopher Stephens (pp.135-138)

Published by Yokohama Museum of Art (Yokohama Arts Foundation)
3-4-1, Minatomirai, Nishi-ku, Yokohama 220-0012 Japan

[Yokohama Museum of Art Temporary Office]
PLOT48, 4-3-1, Miatomirai, Nishi-ku, Yokohama 220-0012 Japan
Tel.+81(0)45 221 0300

Printed by NOGE Printing Corp.

©Yokohama Museum of Art 2022